

# 日本粧業速報

日刊但し毎週土・日・祝祭日休刊 昭和34年10月27日第三種郵便物認可

定 価 1ヵ月 1,000円 6ヵ月 5,200円 (送料共)

発行所

日本粧業会 出版部

東京 中央区日本橋馬喰町3-3

電話 兜町 79146(代表) -9番

大阪 東区内本町橋詰町30番地

本町橋ビル 電話 東901568番

編集印刷発行人 竹内 孝

昭和三十七年七月二日(月曜日)第六六二号

## ライオン、日用衛生品開発へ

### 米ブリストル・マイヤーズ社と全面提携

ライオン歯磨本舗では、六月二十九日午前十一時から本社に業界紙十社の参集を求め、小林副社長、吉田本店長、久保田宣伝部長はじめ幹部が出席して、米国ブリストル・マイヤーズ社との全面提携により、BM社の日用衛生品の主力品をライオン工場で生産、国内、東南ア市場に販売する新企画を発表した。山下本店長代理の司会で新計画の大綱について小林副社長、販売方針について吉田本店長、製品について松村主任研究員、宣伝方針について久保田宣伝部長から、それ／＼次のように発表された。

**BM社との提携による多角化経営** 今回わが社は米国ブリストルマイヤーズ社と全面的提携契約を締結することになった。この提携により、わが社としては、ブリストルマイヤーズ製品の日本国内における製造販売は勿論、今後沖繩、台湾さらには広く東南アジア諸国にも及ぼしたい考えである。また、両者が今後定期的に技術者或はマーケティング担当者等の交流を行い、相互の協力体制を一層緊密にして新製品の企画、市場の開拓が期待できる。すでにわが社は製造機械の導入など生産態勢もとのい、まず七月中旬以降京浜地区に対して主力製品である整髪料バイタリス、制汗化粧料バンのエリヤキャンペーンを、八月中旬には北海道、札幌地区に対して鎮痛剤バファリン、トラツシーローション、ヒツチシャンプーの意欲的なテストセールを開始する。

**販売方針について** 最初の発売製品は五品目、整髪料バイタリス一二五cc二五〇円、製汗化粧料バン二五cc四〇〇円を七月廿七、八日頃出荷、京浜地区でエリヤキャンペーンを行う。再販契約品として価格維持を行い、京浜代理店としては大山商店、東京堂、朝日商会霜田商店の四店で廿八日代理店に対する発表会を行った。鎮痛剤バファリン一二錠一三〇円、フケとりシャンプー・ヒツチ一五cc二五〇円、手の化粧料トラツシーローション一四〇cc二五〇円の三品は八月末から北海道札幌地区でテストセールを行う。再販契約により価格維持を行う。卸値段は鎮痛剤バファリンは七カケ、その他は



すべて七・二ガケ。

### 製品の特長

▼バイタリスⅡトニツクの清涼感と、ポマードの整髪力を一品でかねた新整髪料でV7(ポリアルキレングリコール)を含有。毛髪を軟らかくし短時間で整髪できる▼バンⅡ汗の匂いや体臭をとめる芳香ローションで、容器に特長があり、肌を刺激せず、衣服をいためない。新制汗剤クロールヒドロール配合▼バファリンⅡ胃をこわさず、はやくきく新アスピリン。鎮痛、解熱、イラ／＼する神経頭痛、風邪による不快感、神経痛等に著効をもつ米国家庭での常備薬▼ヒッチ・シャンプー液状、洗髪とフケとりが一度にできる新シャンプー▼トラツシーⅡ新しいハンドローション、果実性の香料を用い、食品に邪魔にならないばかりか、これまでのハンドクリームで得られない快感、効果がある。

**宣伝方針** BM社の多年の大量広告による成果も判明しているので、そのテレビ、フィルム、コマーション等を日本に適するようにアレンジ、採用して、テレビを中心に、販売員教育、店頭ディスプレイ等に新規軸を開いて一品々々新需要を開発してゆく。

**解説** これはライオン歯磨が今春全国各地のライオン会で発表した長期計画の内容の一部で、現在の歯磨年間五〇億の売上はこれをいかに開発しても一挙に二倍、三倍とすることはむづかしい。そこでBM社との全面提携となつたわけだが、BM社はプロクターギヤンプル、コルゲート、リバーブラザース、ホームプロダクツと共に世界の五大メーカーの一社で、医薬品、ルジャー化粧品、クレイロール・ヘヤダイ、シャンプー、タルカムパウダー、アイパナ歯磨等の各種製品を全世界に売っている総合会社である。ライオンはこの中で、歯磨及び姉妹会社ライオン油脂の製品と競合しない日用衛生品(トイレットグッズ)の製造販売を行うもので、化粧品(コスメチック)部門には当分手をつける意志はないらしい。これによつてライオンはマスコミ宣伝によつて売る日用衛生品分野の開発に乗り出したわけで、BM社との提携をバックに世界の市場競争にのり出そうという意気ごみである。発売の五品はいづれも既に世界的声価を得ている有名品だけに日本市場でどこまで進出し得るか、ライオンの多角経営の第一歩として注目される。

BM社では日本法人としてプリストル・マイヤーズ日本株式会社を設立、ライオン歯磨は将来こゝにロイヤルティを払うことになるが、日本におけるLB製品(ライオン・プリストル製品)の市場が確立するまで、このロイヤルティは免除されているという有利な契約の様である。



### 同友会近畿会、全卸連近畿地区役員と懇談

【大阪発】化粧品同友会近畿会(田代幹事長)では、六月二十八日午前十時半から東区コクサイホテルに全卸連近畿地区役員を招き、最近の業界諸問題について懇談した。価格対策はじめ、市場安定策、全卸連運営問題、サービスチケット問題などをめぐり、約二時間にわたり自由討議の形で意見を交換、昼食後散会した。

▼出席者Ⅱ「同友会側」田代、酒井(クラブ)岡井(明色)阪本(ピアス)国方(モナ)八木(ピカソ)西村(丹頂)木村(シボレー)城内(明城)山敷(加美乃素)小倉(競馬)「全卸連側」蛭子、末広、山本、大森、蔦田、児玉(大阪)鈴木(京都)伊藤、尼子(兵庫)中谷(奈良)土井(和歌山)

### 東西歯磨工業会の経営研究委員会(二十九日)

東西歯磨工業会の経営研究委員会は六月二十九日午後二時から東京・虎ノ門東京化粧品工業会会議室で開催。健全経営策などについて、二時間にわたり熱心な研究討議を行った。

出席者次の通り。(ライオン)吉田取締役、箕輪企画調整部長代理(サンスター)中村東京支店長(資生堂)二上専務、早川推販部長、(ゼオラ)井筒営業部長(仁丹)山の本店長代理(スモカ)二河主任(わかもと)栄国部長(シオノギ)高島課長(事務局)加藤岩井。

### ライオン歯磨決算・売上げ前期比一七・七%増

ライオン歯磨株式会社では六月廿七日の取締役会で第八八期(昨十二月一日から五月末)決算を内定、発表した。発売後一年二カ月のホワイトライオンの売行きが極めて快調で、ライオン各種煉歯磨売上げ高の過半を占めるにいたり、今春から実施した卸建値の取引制度改正により市場も引締り、新製品タバコ・ライオンの好評によつて営業成績が躍進したものと説明されている。

売上高二、四七四、七二二千元(前期比三億七千二百万、一七・七%増)純利益六一、一五六千元(前期比一千七十六万、二一・四%増)

▼利益剰余金処分案 繰越利益金一〇、三六六千元、当期純利益六一、一五六千元、計七一、五二二千元、利益準備金四、〇〇〇千元、別途積立金一五、〇〇〇千元、納税引当金二四、〇〇〇千元、配当金(年一割五分据置)一八、七五〇千元、役員賞与金三、五〇〇千元、次期繰越金六、二七二千元。なお、株主総会は七月二十七日(金)開催の予定。

### ライオン奥村博士・世界技術者大会に出発

ライオン歯磨研究所主要研究員・医学博士奥村晴一氏は、七月二日ロンドンで開かれる世界化粧品技術者会総会に出席のため六月三十日羽田発渡欧した。総会后、西独ケルン市で開かれる世界歯科医学会大会に出席、米国に渡り、プリストル・マイヤーズ本社で、LB製品の基礎化学部門の研究を行い、九月十三日帰朝の予定。



## 東京化粧品健康保組合創立記念パーティ

六月一日付をもつて設立認可となつた東京化粧品健康保険組合は、その創立記念パーティを二十九日午後二時から発明会館七階ホールで開いた。黒田常務理事の司会であいさつにたつた伊東理事長(パピリオ)は「従業員の健康管理と同時に厚生施設にも留意したい」と述べた。このあと来賓祝辞として厚生省健康保険課樋上課長補佐、東京都保健部永野部長、健康保険組合連合会東京支部桜井副支部長からあいさつがのべられ、三時すぎ散会となつた。この日の参会者は百名。

なお、東京化粧品健康保険組合の被保険者は八十二企業、六千名となつている。

## 日本油脂五月決算、大中減収で配当四分減

日本油脂株式会社の六月期決算は売上げ八十億二千万円(前期比四億八千万円増)で、利益金二億八百万円(前期比一億四千三百万円減)を計上、大中減収で配当四分減の年八分

## アイデアル本舗から香水「カドリール」発売

アイデアル化粧品本舗では、この程新製品として、アイデアル香水「カドリール」(ヨロツパの四人一組の典雅な舞踏の意・一五cc一〇〇〇円)を発表した、ブーケ調をベースにじやこう、アムバーをあしらい、オークモス、ベチバー、アルデハイドを加えて、爽やかなグリーンの色調をもっている。パッケージも四人が踊るカドリールそのままの四角形のハイクラスなデザイン。

## サービステケットKK十日に第二回の抽せん

日本サービステケット株式会社では、二重サービステケット「二百万円プレゼント」の第二回目抽せん会を七月十日午後二時から各社運営委員立ち合いで同社会議室で行なう。内容は第一回目と同じく次の通り。▽特賞Ⅱ高級マットレス二〇本▽記念賞Ⅱ特選タオルケット一〇〇本。

## クラブの中元エーゼントサービスセール

【大阪発】クラブ化粧品中元エーゼントサービスセールが発表された。発売期間七月中。  
 【A口】内容Ⅱホルモンクリーム一〇打 一七、四〇〇円、アストロン(三種)六打 一〇、四四〇円、コモ三打 九、一五〇円、ヘヤートニック六打 一三、〇八〇円、粉白粉三打 三、九三〇円、(計二八打 卸価格五四、〇〇〇円)  
 ▼一口景品Ⅱ美身クリーム…二打、美身クリームS…二打、中元サービス品として、東レテトロンセミスリーブシャツ…二枚。

【B口】内容Ⅱホルモンクリーム一〇打 一七、四〇〇円、アストロン(三種)六打 一〇、四四〇円、コモ三打 九、一五〇円、(計一九打 三六、九九〇円)  
 ▼一口景品Ⅱ美身クリーム…二打、美身クリームS…六コ、中元サービス品として東レテトロンセミスリーブシャツ…一枚。



## 丹頂本舗、韓国へ半製品供給技術指導を契約

【大阪発】丹頂本舗では、このほど韓国の韓国化粧品工業（本社ソウル市、資本金邦貨三千万円、代表者林光延氏）と半製品の供給を含む技術指導の契約を行った。これは本年当初から韓国の開放産業を通じて申入れのあつたもので、丹頂本舗としては韓国の政情不安定などにより態度を留保していたものだが、たま／＼六月に西村専務が青年会議所の所用で渡韓した際、最終的に話のまとまつたものである。林氏は薬品界で知られた人で、前記韓国化粧品工業を新たに設立、丹頂は東京の新興実業（韓国系商社）を通じて反応がま、冷却機、成型機、かくはん機、ベルトコンベヤーなどワンセットの設備を納入する。生産は当初はポマード、チツクで月産一万ダースを目標にしており、丹頂から一万ダース分の半製品を輸出、丹頂の技術指導により韓国化粧品工業が製品化、丹頂のブランドにより売りに出される。しかし、最近伝えられるところによると韓国では外国ブランドによるものは困難となつたようなので、「丹頂」は別としても、「Tanche」は韓国語の発音に近いものに変更され、製造元韓国化粧品工業、原材料技術提供丹頂株式会社として発売されるものと見られる。

丹頂では、すでにフリリツピンで原料供給と技術指導による輸出を行つており、韓国に対しては昨年の特定外来品輸入禁止法によつて化粧品の輸出が激減しており、業界各社が現地の合弁会社や技術提携の形で対策を立て、いる折柄でもあり、同市場開拓への新しいルートとして今後の成果が注目されよう。

## セブントーセブン本舗で顧問団会議を開催

【大阪発】セブントーセブン本舗では、六月廿六日午後三時から八時まで、コクサイホテルで同社顧問団会議を開催。新製品、新政策及び最近の市場の動向について討議した。

▼出席顧問Ⅱ阪大薬学部薬博高橋真太郎、厚生年金病院皮膚科部長医博吉野一正、イオン理学美容研究所所長川崎亨二、株式会社大広取締役市橋立彦、長瀬産業研究課長雑賀宏、アイデアショップ久富浩、如水会幹事長藤沢亮二、関西テレビビメーキヤップコーチャー三条浩、元近畿財務局理財部長山崎国蔵、コピーライター川上一雄の各氏。

▼本舗側Ⅱ宮副社長、小林営業部長、赤尾企画課長。▼セブン化学出席者Ⅱ庄野生産部長長谷川研究室長、細川美術課長、池畑、新田研究部員。

## アマツ本舗一五〇円粉白粉価格改正

アマツ化粧品本舗アマツ青松堂では、今度人件費、原材料、諸物価の大幅値上げから、一五〇円の粉白粉を、一月一日から小売二〇〇円に改正した。



## カネボウ販社(大阪)の新重役陣きまる

【大阪発】カネボウ化粧品販売株式会社(大阪)では、さる五月三十日開催の定時株主総会並びに取締役会で次の通り重役を選任、このほど就任挨拶状を各方面に送った。

(代表取締役) 荻 正、塩屋種次(取締役) 勝沼 学、鴨井 広、塩田 隆、菊地 一、  
(監査役) 福長永太郎、福富 進。

## カネボウ販社で大阪南営業所を開設

【大阪発】カネボウ化粧品販売株式会社(大阪)では、次のところに大阪南営業所(鎌田準一郎所長)を開設、六月十五日から業務を開始した。同営業所は大阪南部地区と南海沿線を担当する。

大阪市住吉区粉浜中之町二丁目三九▼電話(六九一局)三九一五。

## クラブ本舗から乳液サマーセール発表

【大阪発】クラブ本舗では、「クラブ乳液サマーセール」を発表した。発売期間七月中。

▼一口内容Ⅱホルモン乳液(徳用) (二〇〇円) : 一打、ホルモン乳液(一五〇円) : 一打、乳液レモン(二〇〇円) : 六コ(計二打六コ 卸価格三、九二〇円)

▼一口景品Ⅱクラブアストロン△グリーン▽(二〇〇円) : 二コ、クラブ男性乳液G(一五〇円) : 一コ、ペットケース(愛用者サービス用) : 三〇コ、ポスター : 一枚。

## ミスダリヤ本舗のクリーンヒットセール

ミスダリヤ化粧品本舗では「クリーン・ヒット・セール」を実施中。内容は次の通り。

▼一口内容Ⅱ一〇〇セットローション一打(八七〇円) 一五〇セットローション六コ(六五二円五〇) 一五〇プリランチン六コ(六五二円五〇) 二〇〇ハワイアンポマード六コ(八七〇円) 二〇〇ヘヤークリーム六コ(八七〇円) 二〇〇ヘヤートニック六コ(八七〇円) 五〇〇デラックススプレー三コ(一〇八七円五〇) 一口合計金額(五八七二円五〇)  
▼一口景品Ⅱ名古屋・金山体育館で行なわれる「アメリカン大西部サーカス」特別指定席券(A席)一枚進呈。「招待日」九月四・五日昼の部(二時半開演)。

日星商会、水都祭にビールパーティ【大阪発】日星商会では、七月二十日の水都祭当日、取引先社員を招き、同社屋上で午後六時から恒例のビールパーティを開催するハリウッドとは無関係の訪販 最近ルナクレール化粧品本舗(東京・練馬区下石神井二ノ一五六〇)のセールス女性(三十五才くらい)が、あたかもメイ・ウシヤマ女史の推奨品のようにして、東京都内目黒区、板橋区などで、訪問販売を行っているというが、右につきメイ・ウシヤマ女史、ハリウッド化粧品本舗、ハリウッド株式会社とは何の関係もないといっている。



# 日本粧業速報

日刊但し毎週土・日・祝祭日休刊 昭和34年10月27日第三種郵便物認可 定価 1ヵ月 1,000円 6ヵ月 5,200円 (送料共)

発行所

日本粧業会出版部

東京 中央区日本橋馬喰町3-3

電話 兜町 79146(代表) -9番

大阪 東区内本町橋詰町30番地

本町橋ビル 電話 東働1568番

編集印刷発行人 竹内孝

昭和三十七年七月三日(火曜日) 第六六三号

## 一番低い化粧品店の資産額

小都市程長い営業時間 中小業の基本  
調査報告から

東京商工会議所では、さきに通産省が発表した中小商業基本調査報告のなかから、洋品雑貨・小間物、医薬品、化粧品、家庭電機器の小売業四種の分析を行っていたが、この程大要次の通りその結果を発表した。

雇用面からみた小売業 ①従業員の年令別構成は各業種を通じて十八才から五十五才までが八〇〜九〇%を占めているが、十八才未満は五〜八%で案外少く、五十五才以上の老年層は医薬品では一六%化粧品・洋品雑貨関係では二〜三%を占めている。②従業員の男女別構成は化粧品は男子三三%、女子六七%でほとんどの割合はだが、大規模経営ほど女子の割合が高くなっている(電気機器では逆に大規模な程男子の割合が高くなる)③従業員の通勤・住込別構成は通勤は五五〜六〇%(電気は六八%で最高)。六大都市では通勤が最も少いが、六大都市以外の大都市では逆に最も高くなっている。④休業日数別にみた商店割合は休業日を全くもたない商店が全商店に占める割合を四業種についてみると電気が一五%、他の三種は二四〜三〇%となっている。⑤営業時間八時間未満のものは絶無に近く、十四時間が最も多い。小都市ほど営業時間が長い傾向にある。

資産面からみた小売商店 一店当り資産額と資産構成割合は一店当り資産額では化粧品が最も低く一二〇〜一四六万円、電気が最高で二四九〜三九六万円となっている。内わけは電気を除いて商品手持額の割合が最も高く(五〇%前後)次いで土地(一一〜二四%)建物(一七〜二〇%)の順である。

仕入面からみた小売商業 洋品雑貨では八八%が卸からの仕入れてメーカーからの直接仕入れは六%(電気関係は一七%)このほか本支店間の移動が化粧品では一三%を占め、最高である。

### ライオン歯磨、五ヶ月売上上げ24億円に達す

ライオン歯磨株式会社の五ヶ月決算案は売上上げ二十四億七千五百万円(前期比三億七千万円増)で、利益金六千万円(前期比一千百万円増)を計上、配当年一割五分据置。七月二十七日株主総会。

### ゴーセノール本舗の五ヶ月決算好調

ゴーセノール本舗日本合成化学工業株式会社の五ヶ月決算案は、売上上げ三十二億三千万円(前期比一億六千万円増)で利益金一億三千万円(前期比六百万円増)を計上、配当年一割据置。七月三十日総会。



## 柳屋ギヤロンドールをゼニット同様の制度に乗せる

柳屋セールスでは、五月以来ゼニット製品取引制度強化の第二段階に入つたが、各取引代理店の協力と本舗側の努力によつて相当な成果を収めつつあるところから、去る一日からギヤロンドール化粧品もゼニット製品と全く同じ営業方針にのせ、謝恩券、報奨券も同一基準で取扱うことになつた。なお現行謝恩シールはそのまゝ通用、一枚十二点として計算される。

## サービスチケット、六社足並揃うも時間の問題

日本サービスチケット株式会社北村専務は、ウテナ、ジュジュ、キスマーについてクラブが一部商品(整髪関係)からチケット添付にふみきつた現状から「六社の足なみがそろふのは時間の問題であるし、六社がそろえば同友会関係へも呼びかけを行ないたい」として次のように語つた。

クラブが一部商品からチケット添付を開始したが、他商品も自社サービスの整理がつき次第、随時きりかえてくるものと思われる。明色も現在その整理段階にあると思われ、し、柳屋こそその実施は時日の問題であろう。その原因としてはチケットも封入制にきりかえ、難点であつたチケット操作の面も容易となつたことがあげられよう。劇場招待は東京、大阪、名古屋について全国各地郡部に分けて行なう予定もあり、本舗、卸、小売各業界から期待されている消費者サービスの計画もたてている。ただ消費者サービスは、六社の足なみがそろい、同友会にも呼びかけを行なえる時期がきてこそ最も有効となるので、現在はチャンス待ちというところである。また一般品各社でハウスオルガンは出しているが、一社の政策、カラーにとられない共同PRのための機関紙を発行することも考えている。

## 油脂産業野球関東予選に旭電化連続優勝

油脂産業野球大会関東予選決勝戦は、一日午後二時から旭電化球場で前年優勝チーム旭電化と丸見屋の間で行なわれたが、延長十回熱戦の末旭電化は5-2で丸見屋を降し、連続優勝を遂げると同時に、関西予選優勝チーム日本油脂(尼ヶ崎)との間で行なわれる油脂産業代表決定戦へ進出した。試合後ただちに表彰式にうつり、東海林会長から優勝の旭電化荒木主将へ優勝旗、優勝盃。準優勝の丸見屋へ準優勝盃がそれぞれ授与され、ついで次の優秀選手の表彰が行なわれた。▽優秀選手Ⅱ荒木(旭電化)▽敢斗賞Ⅱ井部(丸見屋)▽打撃賞Ⅱ鈴木(玉の肌)

丸見屋 00000020000  
旭電化 0000100103  
5-2  
決勝戦(延長十回)  
バッテリー、(旭)嶋田―菅原。(丸)井部―栗原。

## 日本油脂で暮しの洗剤ニツサンヘルパー発売

日本油脂株式会社では、暮しの洗剤“ニツサンヘルパー”を新発売する。シヨールックス容器、三八〇CC入り・小売百円、一梱二十本段ボール詰。発売を記念して一梱に現品一コ、並びにお楽しみ券一枚つき。七月十日、都内近県に一斉出荷。一万梱を予定。



## 国際化粧品技術者総会ロンドンで開く

国際化粧品技術者連盟(インターナショナル・フェドレーション)第二回総会は七月二日ロンドンで開かれ、このあとハンブルグ、ミラノで化粧品に関係したセミナーが行われる日本からはこの総会にかねて論文を提出中の資生堂研究所齋藤昌二氏がこれに出席のため六月廿七日羽田発渡欧した。また、滞欧中のライオン歯磨研究所奥村晴一氏もこれに出席すべくロンドンに向つた。

この国際化粧品技術者会は三年前アメリカで開催。化粧品技術者レベルアップを目的として研究、試験の結果をメンバーに配布、現在英国、スイス、ドイツ、アメリカ、デンマーク等十カ国が加盟しており、第三回会合は明後年(六四年)ニューヨークで開かれる予定。

## サンスター歯刷子新製品「ストレート型」を発売

【大阪発】既報の通り、サンスター歯刷子の製品はサンスター商事から発売されることになつたが、その第一弾ともいふべき新製品が発売された。これは歯科医のデータに基いてサンスター研究陣へ長期にわたり研究完成した「ストレート型歯ブラシ」で、歯ぐきをいためず歯のすみと、まで磨ける理想的な毛の型を中心に、厳選された毛質、しかも科学実験による凹式の柄に至るまで研究されたもの。デザイン及び包装も近代感覚のものにあつたため、百円〇はデラックスなプラスチックケースを使用、五十円〇は二種類あり、京浜地区にはニュースタイルの丸型プラスチックケースを、その他の地区には新デザイン個装紙函入りとなつている。新製品の品種はナイロン百円〇、五十円〇、カラーナイロン百円〇、五十円〇、豚毛百円〇、五十円〇の六品種。

なお、新製品躍進セールを次の通り発表。

発売区分は京浜地区、都市向、地方向。

〔京浜地区〕一口内容Ⅱ百〇ナイロン一打、百〇豚毛一打、百〇カラーナイロン一打、五十〇ナイロン一打、五十〇豚毛一打、五十〇カラーナイロン二打(計七打卸四、二〇〇円)  
 〔都市向〕一口内容Ⅱ百〇ナイロン、百〇豚毛、百〇カラーナイロン、五十〇ナイロン、五十〇豚毛、五十〇カラーナイロン各一打(計六打 卸三、七八〇円)

〔地方向〕一口内容(九州地区を含まず)Ⅱ百〇ナイロン一打、百〇豚毛半打、百〇カラーナイロン半打、五十〇ナイロン一打、五十〇豚毛一打、五十〇カラーナイロン二打(計六打 卸三、三六〇円)



## フエザー安全剃刃の謝恩セール乗用車当選者

【大阪発】フエザー安全剃刃KK創業三十周年記念愛用者謝恩セールの抽選発表は先ごろ行われたが、このほど特賞(六二年型トヨベツトクラウンデラックス)十本のうち幸運の一本の当せん者が判明したので、同社では、この授与式を六月三十日午後一時から同本社社長室で、小坂社長、渡辺専務、渡辺営業課長、三浦宣伝係長らが出席、業界紙地区代表五社立合のもとに行なつた。この金的を射とめた幸運者は大阪市此花区四貫島宗安町二、日用雑貨商清水克己さんで、当日は小坂社長から特賞の目録を贈られ、「思いがけない幸運で夢のようです。これからも大いにフエザーを愛用させて頂きます」と心からその喜びを語っていた。なお、同社では残り特賞九本の当せん者が一日も早く現われることを望んでいる。

## 東京マックス首脳部と東京業界紙との懇談会

東京マックスKK首脳部と東京の業界紙四社との懇談会は、六月二十八日午後六時から大井町源来軒で開催。鈴木社長、高橋専務、対馬主任が出席、大成功を取めたフアツシヨンマツト・キャンペーンの報告、パンケーキの現状などにつき発言あり、懇談の後、八時半散会した。

## ホワイト・スモカ歯磨、先月廿六日発売

スモカ歯磨株式会社では、六月廿六日から高級煉歯磨ホワイトスモカ八五グラム百円〇を発売した。磷酸カルシウム基剤を使用、ビタミンC、B6を配合、歯グキを美しくし、ムシ歯予防剤PHAIS、口臭を消すヘキサクロロフェンを配合、匂いはフレンチミツチャム、スペアミンとの配合。発売記念として七月末日までの特売期中、打一コつき。

## エアゾール塗料ニッサンイージーカラー発売

日本油脂株式会社では家庭用のエアゾール塗料“ニッサン・イージーカラー”を七月から発売する。アクリル系ラツカで、色はスノーホワイト、レモンエロー、スーパーラツク、シルバークレール、スカイブルー、ヤンググリーン、シトロンエローの七色。三〇〇CC入り、小売三八〇円、卸二七〇円。一梱二十本段ボール詰。発売時のPRとして店頭用ディスプレイを配布。販売ルートはニッサン石鹸の代理店を通じて一般雑貨店へ流されるほか、従来の塗料代理店からも販売される。

## 新しい化粧用。パフ「チャームレディー」発売

ガーゼと脱脂綿を裏表にし、使いやすい大きさに加工した新しいタイプの化粧用パフ「チャームレディー」が、レディー産業K・K(東京・豊島区池袋東一の五〇)から発売される。同品の特長は、片面ガーゼ、片面脱脂綿になつているため、化粧水を浸みこませること、口紅やマニキュアを落し、傷の応急手当など、いろいろな用途に応用出来る便利なもの。現在三越、伊勢丹、白木屋、西武、松坂屋の各デパートと海渡で発売中。同社では七月から販路を化粧業界に拡張するため、目下代理店募集中、六十五枚入百円〇。



# 日本粧業速報

日刊但し毎週土・日・祝祭日休刊 昭和34年10月27日第三種郵便物認可 定価 1ヵ月 1,000円 6ヵ月 5,200円 (送料共)

発行所

日本粧業会出版部

東京 中央区日本橋馬喰町3-3

電話 兜町(例)9146(代表)-9番

大阪 東区内本町橋詰町30番地

本町橋ビル 電話 東(例)1568番

編集印刷発行人 竹内 孝

昭和三十七年七月四日(水曜日)第六六四号

## 代理店階級別で援助監督

柳屋ゼニツトの価格安定に効果

柳屋セールスでは、京浜地区ゼニツト製品代理店に対し、プロパー十数名による訪問調査を行い、次のような新しい制度を採用して価格安定に効果をあげている。

同地区代理店は、本舗への協力度合いによつて甲、乙、丙の三クラスにわけ、甲クラスは月平均四回(毎週一回)、乙クラスは月三回プロパーが訪問、制度の趣旨徹底と販売援助を行い、丙クラス代理店に対しては本舗の意向に賛同し協力する代理店は乙クラスに昇格する。そして他の丙クラスの代理店で中途半端な態度のまゝのものは契約登録を解除していこうというもの。

藤原営業部長談 甲クラスを中心とした改組を実施しているわけだ。現在では京浜地区だけだが、逐次他地区にも及ぼして固めてゆきたい。ポマード類も五月に第二次制度を発表して以来、五月末で東日本の小売価格八十五円、西日本地区も七十九円にまで引き上げられており、現在九十円少しまで行つているので七月末までには九十五円の線が出るものと思われるが、全製品とも完全に価格が安定するよう努力を続けてゆきたい。幸い代理店の皆様にも本舗の真剣な趣旨が御理解頂けて協力態勢が出来上つているので、正直者がバカをみないように本舗としても誠心誠意努力する。

## 川野立志堂、体質改善にふみ切る

卸業界にも資金難の嵐、25本舗が応援

有名化粧品石鹼問屋株式会社川野立志堂(川野太郎社長)では、金融引締めの影響から資金ぐりに困難を感じたため、六月二十八日、マーガリン会館に取引大手メーカー二十五社を招いて、川野会長、同社長から同社の内情を詳細に説明して協力を要請した。これに対してメーカー側は協力を約し、さらに三十日、川野立志堂本社で二十五社が集まり、計数的に検討、協議した結果、同社の体質改善に対して二十五社が中心となつて、共同で応援体制を採ることとなった。目下、最終的な計数の整理作業を行なつているが、総額で二―三割程度の応援で、経営均衡を図るための必要資金も確保され、



最盛期の資金ぐりもスムーズに行くものと見られている。今後の経理、営業、その他の具体的問題については、それぞれの分科会で検討の上、応援二十五社に因つて決定されることになつてゐる。なお、幹事会社は、丸見屋、花王石鹼の両社。応援メーカー及び分科会の構成次の通り。

**応援25社** (順不同) ライオン歯磨、ライオン油脂、花王石鹼、丸見屋、共進社、柳屋、ウテナ、ピアス、クラブ、ジュジュ、塩野義、東花、ケンシ、ヨウモト、丹頂、エリザベス、日本油脂、資生堂、シボレー、平野油脂、明色、仁丹、山県油脂、ミスクレオ、オパール。

**分科会委員** 「経理」ライオン歯磨、ジュジュ、日本油脂、共進社、ケンシ。「営業」花王石鹼、丸見屋、柳屋、クラブ。「総務」ライオン油脂、ウテナ、ピアス、エリザベス。

### 参院選に業界関係の四氏それぞれ当選

参院選挙は、二日午後ほぼ大勢を決し、自民党の勢力分野が拡大、革新勢力を圧倒したが自民党公認で全国区に初出馬した資生堂美容学校長藤原あき氏の得票は一、一六五、〇二二票を獲得、新記録で当選した。その他では、資生堂顧問の迫水久常氏(自民党)が上位で当選。中小企業団体連豊田雅孝氏(自民党)も前回の雪じよくを遂げた。なお地方区の静岡では三共製薬社長鈴木万平氏(自民党)が一位当選となつた。

### 東京化粧品健保組合事業計画と役員きまる

東京化粧品健康保険組合では、先月二十九日午前十時から東化工会議室で組合会を開き、選定議員(経営者側)互選議員(被保険者側)各十五名を指名のあと、今年の事業計画を次のように決定した。①巡回検診車による健康診断(九月―十一月)②ハゼつり大会(十月)③撮影大会(十一月)④被保険者への保健剤配布(十二月)⑤越後湯沢にスキーの山の家開設(十二月―三月)⑥契約保養所の開設。

▼役員―敬称略―「理事長」伊東栄。「常務理事」黒田龍雄。「理事」沢田亀之助、久保徳全、馬場武次、他四名。

### 不当景品類防止法の第二回公聴会(十六日)

公正取引委員会では、不当景品類および不当表示防止法の第二回公聴会を十六日午前十時から第二大蔵ビル四階会議室で開く。今回は「懸賞による景品類の提供に関する事項を制限することについて」がとりあげられ、「景品類の価格の最高額」について公述が行なわれる。なお同じ公聴会は十八日大阪(大阪商工会議所)でも開かれ、第一回の公述意見とあわせて最終の委員会が招集され、細則決定となり今月二十八日に公示されることになつてゐる。

**東化工今月の会合予定** 東京化粧品工業会、今月の会合予定は次の通り。(いずれも東化工会議室)。(九日)正午親油会。(十一日)午後三時商標委員会。(十二日)午後二時適正広告指導講習会。(十七日)正午東京同友会会合。



## アイコー化粧品・東京大山商店と契約

アイコー化粧品本舗(山野愛子美容室)では、東京地区発売のため、かねてから大山商店と代理店契約の折衝中であつたが契約成り、七月二日東京発売記念セールを発表した。クレンジング六百円、マツサージクリーム六百円、ミルクベースA六〇〇円、同B六〇〇円、同A一〇〇〇円、同B一〇〇〇円、スキンソフト六〇〇円、スキンアスト六〇〇円、スペシャルアスト六〇〇円、リクイドファンデーション五〇〇円、フェースパウダー八百円、ホモナインクリーム一〇〇〇円の各種詰合二五、〇六〇円、一口毎に景品五コ、パンフレット、ビューテイクラブが添附されており、近く説明披露会を行う。

販売方法としては販売店をアイコー会員として登録、定価維持の契約を結ぶ。卸価格は定価の七カケ。愛用者優待としてはアイコー会員に登録、買上一〇〇円毎に優待券一枚を進呈、その枚数により銀座、浅草、池袋、中野、代々木、大阪の山野愛子美容院で各種の無料サービスを行う。大山商店では百貨店を中心に重点的に販売店の契約をすゝめる模様。

## カネボウ本舗から紳士用化粧品三品を発売

【大阪発】カネボウ化粧品本舗では、昨年十月発売した紳士用化粧品の一連製品として、シエービングクリーム「ラザー」および「ブラッシュユレス」を完成、またシーズンに備え「タルカンパウダー」と併せ発売する。

カネボウ紳士用シエービングクリーム(ラザー) 特長①泡立ちがよい②アクタマー、アズレン配合による強力な殺菌作用③ゼリン配合による肌アレ防止、④香料はアルペンラベンダー。

カネボウ紳士用シエービングクリーム(ブラッシュユレス) 特長①ブラシが要らない②③④はラザーと同じ、ラザー、ブラッシュユレスとも容量九〇グラム、小売価格三〇〇円。

カネボウタルカンパウダー 特長①純良な原料にハイアミン硼酸を配合、アセモ、タダレを防ぎ、常に快よいなめらかな素肌を保つ②風呂上り、全身美容に、また靴下、肌着の中に使用してムレを防ぐ。

## 全鹼連の正副会長、東京で打合せ(七月七日)

全鹼連の正副会長打合せ会は、七日午後二時から日粧会議室で開き、通常総会についての打合せ、最近の情報交換、今後の活動方針などについて意見の交換を行なう。

ニコライ・エルマコフ社長渡米 ベルゲール化粧品ニコライ・エルマコフ社長は、来る十七日ころ、先に発表したミツチエル化粧品の本格的な日本発売の件を打合せのため渡米する模様。アイメーキャップ、フェイスメーキャップ料などベールルック化粧法で秋から集中宣伝を行なうもよう、販売価格は三〇〇円し五〇〇円くらいになるようである。



## 森下仁丹から薬用吸煙剤「シーダー」を近く発売

【大阪発】森下仁丹では、かねて準備中の新製品薬用吸煙剤「シーダー」を近く発売するが、同社販売開発課では一般市販に先立ち、このほど通信販売を始めた。「シーダー」は吸煙しながら、セキ、タン、ゼンソクをしずめる全く新しいタイプの医薬品である。小売価格 一箱(二十本入)百五十円。送料九箱まで二十円(十箱以上無料)

## ピアス本舗で「美と悦びを創造」の社是を設ける

【大阪発】ピアス本舗では、このほど次の社是を設定した。「われらは世界的視野に立つて美と悦びを創造し、ひろく美容産業を通じて人々の心に満足と豊かさをもたらすため、一歩一歩定石を踏みしめて進む」

## 全日本装身具連盟、物品税撤廃の祝賀会

全日本装身具連盟(理事長福沢富雄氏)では来る十八日午後五時半から東京赤坂のホテル・オオクラで物品税撤廃(身边用細貨類)の祝賀会を開く。この祝賀会は、全装連内で行なううちわのものであるが、当日、同運動の功労者として萩原肇氏(前山梨県装身具協会々長)が、先に表彰をうけた福沢氏、平林氏につき表彰される。

## 日本ヘアデザイン協会、秋―冬のモード発表

日本ヘア・デザイン協会では、来る十日午後一時から東京馬場先門の東商(国際会議場)で、今年の秋から冬へのニュー・ヘア・モード三十点を発表する。なお、同協会は今春“東京ハイウエー”を発表している。

## ライオン歯磨、東映尾崎選手と宣伝の契約

ライオン歯磨本舗では、このほど東映フライヤーズの尾崎投手と宣伝面での契約を結んだ。尾崎投手は歯がきれいなことでも有名で、今後ライオン歯磨及びL&B製品のテレビ、新聞、雑誌、ラジオなどの宣伝に登場することになった。

## 千代田区で「商工青年講座」受講希望者募集

東京・千代田区観光課では、商店員を対象にした“商工青年講座”を八月二日から十日まで開催するが、その受講希望者を二日から募集している。定員は百五十名で満員になり次第しめきる。講座内容は①店頭サービスのあり方②宣伝広告の話③店舗と陳列の基本などについて④珠算。場所は区役所五階会議室。時間は毎日午後六時から午後九時半まで。



# 日本粧業速報

日刊但し毎週土・日・祝祭日休刊 昭和34年10月27日第三種郵便物認可 定価 1ヵ月 1,000円 6ヵ月 5,200円 (送料共)

発行所

日本粧業会出版部

東京 中央区日本橋馬喰町3-3  
電話 兜町 0146(代表) -9番  
大阪 東区内本町橋詰町30番地  
本町橋ビル 電話 東01568番  
編集印刷発行人 竹内孝

昭和三十七年七月五日(木曜日)第六六五号

## 化粧石鹼の再販契約に協力を

### 全鹼連から各組合へ要請文を発送

全鹼連では化粧石鹼の再販契約実施に関して、さん卜各組合に、この制度に協力を要請する次の文書を七月二日付で発送した。

化粧石鹼の価格維持体制に協力方をお願いの件 拝啓 貴組合ますますご隆昌の御事とお慶び申し上げます。全鹼連は発足以来各位のご協力を得まして、初期の目的の一端でも達成でき得ればと存じ、昨秋、全国七ブロックを地区毎に訪問致し、各地区の諸事情を拝聴致しました。ご出席いただきました代表者の方がたのご発言につきましては、全鹼連会報にてご高承のことと存じますが、結論と致しましては、人件費、配送費、その他諸経費の高騰から問屋経営がますます苦境に立つ折から正当利潤確保のための適切な手段を急速に全鹼連として講ぜられたいという点にあるように拝察致しました。全鹼連と致しましては、全国業界のこのような声を化粧大手メーカー、洗剤メーカーに伝え、善処方を昨年末以来強力に要請致して参りましたところ、化粧石鹼メーカーにおいては、各社それぞれの立場からこの事情を検討され、全鹼連の意を汲まれて、今回のような卸価格の改訂と再販契約が実施されることに相成つた次第でございます。

しかしながら全国的視野に立つてこれを検討致します場合には、希望に添わない向もあることと存じますが、この際、われわれ同業一人一人が自己の経営を反省し、協調の精神をもつて健全経営のために今回の新制度を厳守致しますならば、われわれの利益は安定し、拡大出来得るものと確信致します。この際個々の利益を越え、業界共通の利益に目覚めこの画期的な新制度が結実致しますように、各県組合員各位のご共鳴と協調を切にお願い申し上げます次第でございます。終りに貴組合のますますご隆昌を祈念致します。 敬具

## ヨウモト乱売対策、十一月から景品付を廃止

ヨウモトニツク本舗では、乱売対策の第一弾として、十一月から全製品を新包装に代えると同時に①小売価格、卸建値の厳守。②年二回(春、夏)の特売以外は景品添付を止めて一打十二個を厳守する方針を明らかにした。もちろん本舗ではこの乱売対策ですべての値引き販売が排除されるとは考えておらず、この結果をみた上で第二第三の策がうち出されることになっている。同本舗の石神営業担当重役は、乱売対策と新製品構想について次のように語っている。

一部メーカーでは、乱売是正の線を定価の二割引き、一割引きというところにおいでいるが、儲けられる体制にするには、やはり



定価厳守の強い政策が必要なのではあるまいか。ヨウモトとしては、従来新政策を打ち出すまでには至らなかつたが、十一月の全製品の包装変えを契機に強力政策をうち出したい。また新製品については、薬系の会社がつくるものなのでなかなか化粧品になりにくい。現在、英国のビーチヤム・オーバー・シー(輸出入商社)を通じて、欧州で評判をとっている養毛ヘアトニック"シルブクリン"を紹介されているが、成分について分析研究中であり、どうとりあげるかは、今後の問題である。

## 第二回四国ブロック大会、十九、二十日徳島で

全国化粧品小間物小売連盟第二回四国ブロック大会は、七月十九、二十日の両日徳島市偕楽園で開かれる。大会日程は十九日正午までに集合のあとおおよそ次のようになってい  
 ▽十二時四十分まで各地区ごとに協議会。▽十三時同館広間で大会開催。▽十八時三十分から宴会。(二十日)▽八時朝食。▽八時半記念撮影、その後鳴門観潮。▽十一時三十分徳島駅で解散。

なお大会提出議案は各单位組合または県連について一件に限定され、提出事項説明書を添えて事務局まで申し出ることになっている。参加予定人員は、香川県連十九名、愛媛県連五名、高知県連五名、徳島県連四十三名。全小連本部三名、その他あわせて九十名。

## ライオンかとり一億円に増資完了

ライオンかとり株式会社では、七月二日、とどこおり無く増資を完了、新資本金一億円となつたが、これを機に山一証券扱いで大阪第二市場に来る十日ごろ上場される。売出し価格は百十円の見込み。

## 日ア第三回レセプション(九月一日東急ホテル)

日本アクセサリー協会(代表理事金子四郎氏)では、第三回レセプションを九月一日銀座の東急ホテルで開くことをこのほど決めた。これは毎年一回恒例秋の見本市に先だつてアクセサリーを広く一般にPRする目的で、有名人、報道関係者を招いて同協会々員のオリジナル・アクセサリーを披露するもので、内容の詳細については近く発表される。なお、恒例見本市は同月四、五の二日間都産業会館で開催される。

## ミヨシデラックス丸缶入り二種を新発売

ミヨシ油脂株式会社では贈答期を迎えて"ミヨシデラックス"合成洗剤のデラックス缶入り二種を発売した。いずれも丸缶、さげ手つきで、文字通りデラックスな感じを抱かせる缶である。四・五キロ入、千円、卸八五〇円、段ボール一缶入、特売は二缶で一梱換算。二・二キロ入、五百円、卸四三〇円、段ボール一缶入、特売は四缶で一梱換算。

プラスマン竹内社長渡米 プラスマン美容料本舗日本製薬販売株式会社々長竹内寿恵女史は、七月八日午前九時羽田空港発、約一カ月の予定で米国各地を歴訪。貿易自由化を控え諸外国化粧品に絶対ひけをとらぬ日本製品を発売する同社の方針に基き業界視察を行なつたのち、国際婦人団体ソロブチミストの年次総会に日本代表として出席する。



## 東京広告企画賞(東京新聞社)に柳屋入選

東京新聞社の第八回東京広告企画賞の入選審査は六月廿六日銀座東急ホテルで行われたが業界関係では柳屋本店の「パパとわたし」台糖ファイザー、小西六写真工業三社連合広告(電通扱)が優秀企画賞をかく得した。贈賞式は七月九日午後二時から帝国ホテルで行われる。

## 東化工で経営者対象の夏期講習会

東京化粧品工業会では、七月二十四日から二十七日まで、経営者を対象とした夏期講習会を開くが、講義内容と講師は次の通り。会場はいずれも東化工会議室、時間は午後二時から四時半まで。

▼24日「退職金について」中小企業退職金共済事業団宮島久義。▼25日「賃金について」日本労働協会大倉通頭。▼26日「就業規則の作り方、考え方」日本労働協会小暮通成。▼27日「就業規則の作り方(具体的に)」横浜市立大学教授三浦恵司。

## 化粧品に関する適正広告指導講習会

東京都薬務局主催、化粧品に関する適正広告指導講習会は、十二日午後一時から四時まで東化工会議室で開かれる。講師としては厚生省薬事監識課長補佐池上事務官が出席、違反事例にもとずいて具体的な指導を行なう。

## 株式会社「近畿装粧」十三日に設立総会と展示会

【大阪発】小売店の共同仕入団体「近畿装粧」では、既報の通りかねて株式会社改組の準備を進めてきたが、七月十三日、天王寺区「小宝」で、午前十時からの展示会に引続き午後五時から設立総会を開き「株式会社近畿装粧」(資本金四百万円、出資会員六十名)として再発足することとなった。

事務所は七月末、東区内久宝寺四の六二に設置される予定。

## 加美乃素の商品知識と販売制度の説明会

加美乃素本舗東京販売では、来る十日午後一時から新宿区厚生年金会館で「商品知識と販売制度の説明会」を開く。当日は①販売店経営を繁栄に導く登録販売制度の解説②加美乃素本舗の企業理念③新製品の紹介と効果④推奨販売技術の解説などがある。

## セブントーセブン本舗恒例GSスクール開催

【大阪発】セブントーセブン本舗恒例の年二回のGSスクール(美容宣伝員講習会)のうち、前期七回目のGSスクールを六月廿五日から六月三十日まで工場会議室で開催した。今年度は色彩を中心に、各専門講師を招き、前期は今回をもって終了。後期は七月から開始。なお出席地区は札幌、足利、浜松、徳島、宮崎、富山、金沢、高知各一名、東京、大阪各四名、名古屋、広島、直方、大分各二名の計二十三名。



## 727 宮副社長、NHKでセールスポイント対談

【大阪発】セブンスターセブン本舗宮副社長は、七月七日朝六時十五分から三十分までNHK第一放送で、HR協会専務理事山田宏氏と「私のセールスポイント」について対談する。同社長の日頃熱心に研究しているセールスポイントのつかみ方、そのイメージポイントのうち出し方など、近代経営の専門家山田宏氏との対談だけに期待される。

## 山説商店で新政策商品中心に商品展示説明会

【大阪発】化粧品業界も、最近各メーカーの新制度が軌道にのつた折柄、山本説次郎商店では改正された商品を重点に展示説明会を次の通り行う。

【目的】改正されたる商品に重点をおく【日時】七月十三日（午前十時—午後五時）【場所】大阪市御堂筋北久太郎町 御堂会館。

## 東京三町問屋連盟の商店経営ゼミナール

横山町馬喰町橋町問屋連盟では、第五回商店経営ゼミナールを八月二十一、二、三の三日間にわたり箱根強羅温泉・常盤ホテルで開催する。内容は経営の近代化（三協精機社長山田正彦氏）企業とアイデア（産業能率短期大学研究所川端正二氏）わが店を語る（上野赤札堂社長小泉一兵衛氏）スーパーマーケットの動向（日本スーパーマーケット研究所長吉田日出男氏）商店経営と人間関係（公開経営指導協合理事長喜多村実氏）近代化の実践例（有賀連盟専務理事）。参加申込みは八月十日まで馬喰町の同連盟事務所へ。

塩野義サンスター部・事務所移転 【大阪発】塩野義製菓KKサンスター部では、このほど次のところへ事務所を移転した。

大阪市東区道修町三丁目九（改源ビル五階）▼電話大阪（二〇二）二一六一（大代表）従来通り。

## 小合康長氏、岡山西ロータリー会長に就任

株式会社日本感光色素研究所小合康長氏は、七月一日から六二、三年度の岡山西ロータリークラブの会長に選任された。自宅は岡山市三野一四三。

大阪エヤゾール工業東京出張所長 大阪エヤゾール工業KK東京出張所長川清勝氏は、この程京都工場建設次長に転任、後任は中島梅男氏が就任した。

アルビオン（第十五号アルビオン化粧品本舗発行） 本号のフォトスケッチは浅間山麓にから松林と鈴らんで知られる国際的避暑地「軽井沢」にスポットをあて華やかな「動」と質朴な「静」が美しく調和してエキゾチックなムードとバラエティをかもしだす軽井沢、西洋的文化が東洋的自然に見事に溶けこんだ日本では珍らしい文化都市軽井沢、何もかもすべてのものが澄みきつた自然の中に溶けこみ美しく調和している「軽井沢」の持つ不思議な魅力を巧にとらえて紹介している。そのほか南仏・イタリア各地のサマーモードの紹介。杉浦夫妻の「夫婦スケッチ」ミステリーコント「協力者」など。フォトエッセー「好日小景」はラ・ロンドなどの香水製品をその香りによせたエッセーでユニークな紹介をしている。



# 日本靴業速報

日刊但し毎週土・日・祝祭日休刊 昭和34年10月27日第三種郵便物認可

定 価 1ヵ月 1,000円 6ヵ月 5,200円 (送料共)

発行所

日本靴業会出版部

東京 中央区日本橋馬喰町3-3

電話 兜町 9146(代表) -9番

大阪 東区内本町橋詰町30番地

本町橋ビル 電話 東01568番

編集印刷発行人 竹 内 孝

昭和三十七年七月六日(金曜日) 第六六六号

## 下請代金 遅延防止 に指定団体制度採用

公取委、悪質親企業を一掃計画

公正取引委員会では、景気調整の余波を受けて新企業の下請生産会社に対する支払いが悪化しつつある現状から、六月から改正強化された下請代金等支払遅延防止法の趣旨を推進させるため、指定団体制度を採用することになった。この制度は公取委が中小企業団体のなかから目ぼしいところを指定し、指定された団体は傘下の会員から悪質な親企業を探り、これを業者に代つて公取委へ申告させるもの。すでに公取委では全国中小企業団体中央会などと話し合いをすすめており、七月中旬までに業種を決定し、七月下旬から八月にかけて集中的に悪質親企業の一掃にかかる計画となつている。

調査項目は支払い遅延、買いたたきの二つにしぼり、その基準は改正された下請代金等支払遅延防止法にそい、遅延は納入後六十日をすぎても支払わない場合とし、買いたたきについては、具体的に定められないので、基礎資料を集め、これにもとづいて買いたたきの基準をつくる。なお公取委では約六百社の親企業を対象にしても下請け代金の支払い状況を調べ、指定団体からの報告とあわせて、支払い状況の実態を正確につかもうとしている。

### 大量仕入れ機構に対抗—靴下問屋五社が提携

スーパーマーケットが各地で大量仕入れ機構を設立、メーカーとの直接取り引きする動きをみて、このままでは一般問屋は完全に締め出されかねないとして、東京都内の靴下問屋五社が東京靴下アパレル・クラブを結成、共同展示会、共同仕入れ、スーパーマーケットなどへ共同販売の計画を立てている。共同体とした原因については①靴下問屋は優劣の差が激しく大量生産品は大手問屋に占められる可能性が強いので、いまのうちに共同の力で販売網を固め、大量生産品の足がかりをつくっておこうということ。②販売力が強くなれば一社で面倒のみきれなかつた技術の優秀な小メーカーを専属化することができるといふことなどがあげられているが、五社それぞれに販売網に特色があること、五社の経営者がいづれも三十才から四十才台という若さなので、将来は企業合同にふみきれる可能性もある。



## 東京石鹼中小本舗一本化で真珠会から申入れ

東京真珠会の七月例会は四日午後三時から大手町の産経クラブで開き、①東京中小メーカー一本化について。②最近の倒産事件について、二議題について意見の交換を行なった。①については、石鹼工組、同業会、有力アウトサイダーの三者の有力者が話合つて、一本化に対する考え方、推進方法などをまとめるよう真珠会から両者に申入れることとなり、同七時散会。「出席者」松山化学、ラクナ油脂、木内石鹼、千代田油脂、名実石鹼。

## 石鹼四団体事務局が分科会議案で打合せ

石鹼関係四団体事務局責任者（油脂工業会佐藤、石橋。家庭用合洗工業会田尻。石鹼工組福田。全鹼連志尾）五氏は、四日午後二時マーガリン会館で会合、石鹼分科会で今後検討すべき問題について意見の交換を行ない、同四時散会した。

## 東京卸十七日に役員会（安定策など議案）

東京化粧品歯磨卸商組合（理事長大山勇次郎氏）では、七月十七日午後三時から日本粧業会三階会議室で役員会を開催。当日は次の事項につき討議する予定。①価格案定対策の具体案について②全連常任理事会に提案案について③その他。

## 全小連本部と近小連役員懇談会開催

【大阪発】全小連本部と近小連（黒岩理事長）役員懇談会は来る十八日午後一時から大阪小売組合三階会議室で開く。議題は①制度品問題②全小連懇談会についてなど。そのあと三時から同所で全小連懇談会を開き、全小連大会について打合せなどする。なお全小連本部からは坂巻、国枝正副理事長、杉崎専務理事が出席の予定。

## ライオン歯磨、小売へBMとの提携説明

米国のプリストル・マイヤーズ社との全面提携を行ったライオン歯磨本舗では、去る四日正午からパレスホテルに全小連坂巻理事長、杉崎専務、塩川常任理事、田中東京小売組合専務、福長神奈川県連会長、全小連松岡書記長を招いて懇談した。当日は、本舗側小林副社長、吉田本店长、久保田宣伝部長からそれぞれB・M社との提携経過、製品の販売、商品説明、宣伝面などについて説明が行われた。

## みその化学パール紙糊米国進出記念サービス

特許「紙糊」本舗みその化学K・Kでは、このほど次の通り「パール紙糊米国向技術輸出並にみその化学銀座進出記念サービス」を実施する。▼サービス内容パール紙糊一甲につき、ファイバーケースとパール紙糊百円〇二〇コ、「数量」二百梱「期間」一日から売切次第々切。

## みその化学加藤社長十日朝渡米

特許「紙糊」本舗みその化学K・K加藤社長は七月十日午前九時羽田発日航機で渡米する。目的は昨秋ギルバース社（フライデルフイヤー）との間に成立した特許「紙糊」の技術輸出契約の細目打合せで約二週間の予定。



## アメリカの化粧品流行の傾向 (ドナヴァー ル氏の講演)

日本化粧品技術者連合会では、去る四月の総会にアメリカン・パーフェクター主筆、ジャーナル・オブ・コスメチック・ケミスト編集委員M・G・ドナヴァール氏を招いて特別講演をきいたが、その講演の抄訳がこの程プリントされた。そのうち化粧品流行の傾向に関する部分だけを紹介しよう。

米国で昨今売上の非常に上昇しているものに「眼に関する化粧品」があります。いま米国では、棒状や液状のアイシャドウもあり、また、コンパクト用のルージユの形をしたものも売出されております。わずか半年前までは、アイシャドウをまぶたのふちに塗るのが流行していましたが、近ごろは眼全体に塗るのが流行してあります。全く女性の流行は予言しかねます。

二番目によく売れるものに、ヘヤーカラー製品があります。最近のヘヤーカラーとしては黄、赤、茶、緑、青、紫といったあらゆる色がそろつております。今いつた紫、緑、黄は主に夜会用で、これらはセミパーマネントなので比較的簡単に洗い落せます。三十五才以上の人は、グレイ、オーバン、黒等、日本で使われているような色を使う人が多いようです。パーマネント付ヘヤーダイは美容院で、セミパーマネントのものは家庭で使用されており、過去五カ年間米国市場ではこれらヘヤーカラー製品の売上が十倍になる程の上昇を示しております。

口紅については、パリーイ(真珠色)光沢のものが流行し、これはイタリアを初めとし、日本一米一英一仏一伊と循環しました。この原料である魚鱗を米国で余り使わないのは、一ポンド三十ドルもする高価なもので、五一一〇%口紅に入れないと、独特の真珠の光沢はでないし、そうすると原価が非常に高くなつてしまうからです。それで同一効果を期待して、アルミニウム粉末、オキシ塩化蒼鉛を使用してあります。それからアイマスカラーには、ボールペン様の先になつているものもあり、最近是指位の大きさの容器に入れ、ナイロンブラシで使用するものが流行してあります。

最近顔の化粧品として、リキッド・メーキャップが非常に流行してあります。しかし乾燥仕上げに乳化製品を応用するのは、技術的にかなり困難であります。

その他プラスチック・チューブ入りの製品や、フェイスパウダーとしては、ケイク、パツトパウダー(?)筆の流行がみられます。

また近ごろカバリング・ブレパレーションの市場が拡大しつつあります。これは若い人にも老人にも愛用され、若い女性は二日酔いの翌朝目の周囲のはれぼつたいのをカバーするのに、或る程度の年配の人は老人斑をカバーするのに使つております。この製品は、酸化チタンの含有量が多く、ものによつては七%も混入していることがあります。



## 一九六二年春夏の婦人服流行色発表会

日本流行色協会では、一九六三年春夏の婦人服関係流行色発表会を次の通り開催する。

東京 七月七日午後一時—三時、新橋・蔵前工業会館 大阪 七月十四日午後二時—四時  
東区徳井町・レディメイドセンター。

## テルミー高級化粧品「アカデミー」の説明会

【大阪発】テルミー本舗では、高級化粧品「アカデミー」の発売にあたり、七月七日午前十一時、業界記者団を北浜清友会館に招き、山本社長ら幹部が出席、説明会を開く。

## (株)三喜から皮ふ疾患薬まず東南アへ発売

モルガンポマード発売元KK三喜では、英国モルガン本社と技術提携による水虫、皮ふ疾患薬を研究中であつたが、満足すべき効果実験をみたので、「モルガンヨースン」として発売。要望の多い東南ア方面に香港支店を通じ出荷、好調な売行を示している。近く米本国にも発売することになった。これは一日二、三回簡単な塗布できくもの。小売一〇G一、二〇〇円、四G七〇〇円の二種。

## 三喜でモルガン、皮ふ薬発売記念パーティー

KK三喜では水虫、皮ふ疾患薬モルガンヨースン発売を記念して、三、四の両日都内小売店、薬局など多数を麻布六本木のクリニックセンターホールに招待、商品説明会を開き終了後パーティーを開いた。

KK三喜吉川社長渡米 KK三喜社長吉川清氏は新発売の皮ふ薬モルガンヨースンの米国進出に際し市場視察のため今月下旬から約二カ月の予定で渡米する。

花王だより(第三十九号)花王石鹼KK発行—お中元特集号で贈答用花王製品の紹介が主体となつている。トップの「スパー進出は恐ろしいことか?」と題する座談会はアメリカと日本のスパーマーケット、ディスカウントハウスの実状と今後の見通しを、現地を視察してきた出席者が比較検討して論じている。アメリカのスパーは扱い商品が七千五百種もある、三%以下のおとり値段はつけない、割引広告は大げさだが実際は五十セントの定価を四十八セントにするぐらい、一流品は扱わない、日本のスパーはまだ形だけ?など関係者には非常に参考になる貴重な意見が多く一見の価値がある。ちなみに出席者を紹介すると丸田芳郎(花王石鹼常務)豊田達治(同販売部長)山形弥之助(同宣伝企画部長)広瀬顕而(同商品企画部長)渡辺清二(同商品課長)司会三上富三郎(明大教授)各氏。



# 日本粧業速報

日刊但し毎週土・日・祝祭日休刊 昭和34年10月27日第三種郵便物認可 定価 1ヵ月 1,000円 6ヵ月 5,200円 (送料共)

発行所

日本粧業会出版部

東京 中央区日本橋馬喰町3-3  
電話 兜町 9146(代表)-9番  
大阪 東区内本町橋詰町30番地  
本町橋ビル 電話 東901568番  
編集印刷発行人 竹内孝

昭和三十七年七月九日(月曜日)第六六七号

## 海外発展へ各社意気込む

### 米国主要化粧品会社の昨年度売上げ

アメリカの主要化粧品会社の昨年度の売上げが次の通り各社から発表された(カッコ内は利益、単位千ドル)

▼アボン・プロダクト社 一八五、一三三(二〇八四六) ▼レプロン社 一一五〇、九五九(一一一八九) ▼チーズブロー・ポンズ社 九九、〇〇一(五七四九) ▼マックス・フアクター社 六二、九八八(四八一) ▼シャルトン社 五七、六七四(四三九四) ▼アンドリュウ・ジャーン社 三四、八五六(二二九六) ▼ウオーナー・ランバート社 三二、七四八 ▼アルベルト・クルバー社 二五、三四五(八八一) ▼コテイ社 二四、二七一(二六) ▼ランバン・パルファイン社 一八、一八二(二二五〇) ▼ビューティ・カウンセラーズ社 一二、七一六(一三一〇) ▼ブルジョア社 三七八) ▼オゾン・プロダクト社 四、三〇八(二二七)。

次に化粧品部門を販売している製薬会社では、▼コルゲート・パームリブ社 六〇四、八七八(二二二五九) ▼ジョンソン・アンド・ジョンソン社 四一六、三八四(一八二五五) ▼リバー・ブラザー社 四一〇、二〇〇(一〇五〇〇) ▼グリストル・マイヤー社 一六四、四二一(一一二九五七) ▼チャールズ・オブ・ザリッツ社 二八、〇七一(一一五〇八) ▼プロクター・アンド・ギャンブル社 一五四一、九〇五(一〇六六三三) ▼オリン・マチソン社 七〇〇、七二三(三二二二五) ▼アメリカン・ホーム・プロダクト社 四六八、一七八(五〇一六四) ▼レクソール・ドラッグ社 二六〇、八八〇(九五八一) ▼アメリカン・サイアナミド社 六〇三、九五九(四九三五四) ▼チャールズ・ファイザー社 三一二、四三三(三一四四三) ▼メルク社 二二八、五七四(二七一九一) ▼スターリング・ドラッグ社 二一九、一九九(二三四六四) などが主どころ各社の概況 総体的に各社とも海外市場を開発し、その売上げ高は上昇している。アボン・プロダクト社は売上げ量の上昇は国外市場開拓の結果によるものと発表した。同社の国際部門では四〇九、〇〇〇ドルの利益を獲得、それは同社がブラジルやベネズエラで受けた損失をおぎなつて余りがあり、売上げ利益は一一・三%で同社設立以来最高のもの。うち六〇、〇〇〇ドルは施設や必需費に費消した。同社は研究・調査の活動をますます拡大し、現在これらの部門を最高のものにすべく専心している。注目のコルゲート社は製薬部門で二六%の増加を示し、研究・調査費用も一六%増えた。本年は海外発展を期して二七%の増加を予想している。



コテイ社は在荷高の三〇%をダンヒル・インターナショナル社が買上げた。本年度はいよいよ発展する模様。ミード・ジョンソン社は国外販売が総計の一七%をしめ、いかに海外市場に強いかを物語っている。そのため本年も海外市場開発に力を入れ、調査・研究費として六〇〇〇ドルの予算を計上して意気こんでいる。これらの状況を分析してみると彼らが海外市場でいかに莫大な利益を上げているか、また海外市場開発にいかにか懸命になつているかをうかがい知ることができる。「ドラッグ・エンド・コスメチック・インダストリー五月号」

### 道粧連総会、二十四日定山溪温泉で開催

北海道卸粧業連合会では第三七回総会を二十四日(火)定山溪温泉定山溪ホテルで開催する。午後一時から三時まで化粧品石鹼歯磨部会、午後三時から五時まで装粧品部会、午後五時から六時半まで、総会並びに大会を開き、午後七時から懇親会を開いて一泊。翌朝食後解散の予定。会費正会員二千円、賛助会員三千円。

### 通産省と油脂三団体代表との業界事情懇談会

倉八軽工業局長と油脂業界団体代表者との懇談会は六日午前十一時から日本海員クラブで開き、一時間半にわたつて、化粧石鹼、洗剤の自由化の問題と動向、金融事情、設備投資グリセリン、油剤などの業界諸問題について懇談を行なつた。出席者次の通り。

〔通産省〕倉八軽工業局長、後藤軽工業課長、代永有機二課長。〔油脂工業会〕東海林会長、伊藤(花王)、本郷(ライオン)、三輪(丸見屋)各理事。〔合洗工業会〕丸田会長。〔界面活性工業会〕佐野副会長、三木(ミヨシ油脂)相談役。

### 油脂工業会東海林会長、業界紙招き懇談

日本油脂工業会の東海林会長は、六日午後五時、業界紙十社を尾久の石橋亭に招き、恒例の懇談会を催した。工業会からは佐藤事務局長、石橋次長両氏も出席した。

### 東京化粧品会々長後任に丸山美佐男氏

東京化粧品会では、五日同会二階で午後一時から理事会、午後三時から理事、地区幹事合同会議を開き鈴木会長の辞任問題を中心に協議を行なつた結果、鈴木会長の辞任理由が健話上ということなのでこれを受理することとし、早速後任について話し合いを行ない、次の後任役員を決定した。▼会長Ⅱ丸山美佐男、▼副会長Ⅱ古沢森平、針谷正次、内山幸三郎。▼専務理事Ⅱ林辰蔵。なお鈴木氏は顧問に委嘱された。

### 銀座資生堂(七丁目)化粧品店改装成つて店開き

かねて改装中であつた東京・銀座七丁目角資生堂化粧品店は、七日から営業を再開した。



## 「日本中性洗剤協会」(仮称) 十二日に創立総会

社団法人日本食品衛生協会内の中性洗剤懇話会は、六月二十日第五回通常総会席上、同懇話会を発展的に解消させ、新たに「中性洗剤協議会」(仮称)を結成させることに内定していたが、五日その準備会を招集した際、さらにその名称を「日本中性洗剤協会」(仮称)に変更するよう結論された。役員、事業内容については、十二日に開催される創立総会で決定されるが、会長にはライオン油脂常務本郷慰与男氏が推されている。また事業は、中性洗剤についての調査研究のほか、中性洗剤についての不安を解消するため、今年中に全国主要都市で講演会を開くなどがその内容となっている。

## クラブ・ゴールド製品初秋に発売か？

【大阪発】クラブ本舗酒井営業部長は、同社新政策第二弾としての価格維持新商品「ゴールド製品」の発売時期について、五日、本紙記者の質問に答え、次の通り語った。「ゴールド製品は、販売店の利潤確保に十二分に貢献できるような価格事情が安定し、配給もやりやすい体勢が整った地区から発売する方針だが、いまのところ発売時期と地区は未決定である。また、制度品の市場における帰趨をもう少し観てから発売時期を決めたいとも考えている。しかし、私としては今年中には発売したいと考えており、その場合はクリム荷物を出してからということになる。二、三品ずつ単発的に出していくという手もあるが、販売店の期待に応え、推奨意欲をもつて頂くためには、やはり一連商品(十二種)を揃えて発売したいと考えている」

## 明色・松下の扇風機用芳香機百貨店で好評

【大阪発】明色本舗と松下電器扇風機事業部の提携によつて、さる四月発売された扇風機用芳香機が、この四日から中元商戦にわき立つ大丸、高島屋両百貨店の全エレベーターにとりつけられ、涼風にムードを添えて、来店のお客だけでなく、百貨店関係者を喜ばせている。

## 大津・西川四郎氏・会議所会頭に就任

大津商工会議所の任期満了にともなう役員改選は、六月廿九日四十五議員が出席して同会議所で行われたが、西川商事社長西川四郎氏が会頭に選任された。会頭の任期は三年、西川氏は二十一代目である。西川氏はその抱負を次のように語っている。

びわ湖開発は上流と下流とでかなり意見が食い違っているが、こうした点を調整する役をやりたい。また浜大津の総合駅実現の促進や、中央卸売市場の移転問題などに努力したい。



### 柳屋から二新製品 ハヤースプレーと シェーピングクリーム を発売

柳屋本舗では一般品の新製品として柳屋ハヤースプレー、柳屋シェーピングクリームの商品を近く発売する。ハヤースプレーは三〇〇cc入小売四〇〇円、シェーピングクリームはチューブ入五五グラム、小売定価を附さず、一打九〇〇円卸。七月十八日東京都内から出荷される。

### モナ本舗赤い葉緑素配合ピンクアストの有利セール

【大阪発】モナ化粧品本舗では、赤い葉緑素(ピンククロロン)配合の葉緑素ピンクアスト新発売を記念して左記有利セールを發表。

モナ葉緑素ピンクアスト(二五〇円)二打 四、二〇〇円に景品として現品三コと店頭見本用現品一コ添付。本舗第一回出荷をもつて〆切。

### 727、下半期第一回GSスクール開校

【大阪発】セブンスーセブン本舗では、前期に引続き、下半期第一回GSスクール(美容宣伝員講習)を七月三日から七日まで、同社工場会議室で開校した。

今回は主に色彩を中心とした夏化粧につき、専門講師によつて勉強した。

各地区出席者は、水戸二、足利一、大分三、名古屋三、高知一、熊本二、姫路二、今治一下関二、高松一、東京二、大阪三、計二十三名。

### アマツ本舗創業三十周年記念計画を九日に発表

【大阪発】アマツ化粧品本舗アマツ青松堂では来年七月一日をもつて創業三十周年・会社設立十周年を迎えることとなつたが、この記念行事計画と新製品の発表会を九日午後二時から同社で開催する。

### 「四国担当出張員会」再発足

【大阪発】四国地区担当出張員有志の間で、かねて再結成を準備中だつた「四国担当出張員会」が、来る八月十六日午後五時から道後温泉「川吉別館」で日本粧業会協賛により開催され、再発足する運びとなつた。参加呼びかけ中の本舗・問屋は四十四社である。

### 海渡(エトワール) テレビコマーションシャル開始

装粧品デパート株式会社海渡ではエトワール印の宣伝にテレビを利用することとなり、第八チャンネル・フジテレビの金曜日午後九時十四分から毎週スポットを放送する。

### ボン・アクセサリー桑村の秋物新作展

ボン・アクセサリー桑村装身具では、八月十六、七の二日間(午前九時―午後六時)日本橋芳町の同社で秋物新作展(アクセサリー・工芸品)を開く。



# 日本粧業速報

日刊但し毎週土・日・祝祭日休刊 昭和34年10月27日第三種郵便物認可 定価 1ヵ月 1,000円 6ヵ月 5,200円 (送料共)

発行所

日本粧業会出版部

東京 中央区日本橋馬喰町3-3

電話 兜町 09146(代表) -9番

大阪 東区内本町橋詰町30番地

本町橋ビル 電話 東01568番

編集印刷発行人 竹内孝

昭和三十七年七月十日(火曜日) 第六六八号

## 63年春夏は「ブリアン・トン」

### 発表されたウイメンズ・ウエア流行色

日本流行色協会から一九六三年春夏のウイメンズ・ウエア流行基調色“ブリアン・トン”が発表された。同協会理事細野尚志氏の解説によると“ブリアン・トン”の色調は次のようなものである。

六三年春夏の流行色は、六二年のクールな色調に暖かみのある色調が加わり、色相のヴァリエティーにとんだものとなる。これはクール・カラーが全盛期を過ぎウオーム・カラーが進出のきざしをみせてくる時期にあたるから。色相が豊富なきときには、特にトーンに特色をもたせることが大切。そのトーンは、明るく、ソフトにさわやかにといった感じである。それは原色に近い強烈なかがやきではなく、やわらかくさわやかにかどやく、ブリアンな調子である。六二年の春のシャープ・ベツト・トーンから秋のクール・アンド・シツクへの推移は、色相はほとんど変わらず、トーンが移行したものが六三年への推移には、色相の移行がみられ、冷たい色相から暖かい色相へと。赤系では、紫みの赤、紫みのピンクのほかに、新しくコーラル系の赤、サモン系のピンクが加わる。緑系では、冷たい青みのグリーンのほか、新しくグリーン系の黄緑が進出する。このグリーン系は特に注目されるだろう。黄系は、やゝ暖みによつた蜜のような甘くソフトな黄色が主になる。これら黄色やコーラルやリーフのようなソフトな暖色が加わつて、一九六三年の新鮮な感覚を表現する。いわばこれらがノート・カラー(特に重要な色調)というところ。

### 兵庫県卸組合で石鹼三本舗招き石鹼部会開く

兵庫県石鹼化粧品日用雑貨卸商組合(尼子栄次理事長)では、七月十一日午後二時から五時まで神戸市・繊維会館で石鹼部会を開き、花王、牛乳、ミツワ三社の出席を得て、化粧品石鹼の新版売政策その他について懇談する。



## 東京中小石鹼業者一本化運動で工組が声明

日本石鹼工業組合では、大橋理事長名で七月七日、東京中小石鹼業者の一本化運動について次の声明を発表した。

東京中小石鹼業者一本化運動に関する声明 工組が結成されてから既に三年余りを経過しその間ほとんど効果が現われなかつたことに対し、首脳部は力のたらざることを反省しつつ常に組合在在価値の裏付けに努力していたが、昨今ようやく近代化設備の政府資金の獲得、目下折衝中の業界四団体との販売正常化の促進、並びにこれに伴う法律の改正、新制度により組合活動が順次具体化し前途に光明が見らるるに至つた。この間、組合員にはできるだけ経費の分担金を減らして即効果の実現に努力を続けつつある。

政府としても毎年中小企業擁護に認識を新たにし、かつ各政党、中小企業関連の各団体も中小企業振興のため急速に援助対策に着手、具体化されつつあり、特に業種別振興臨時措置法によりわが石鹼業が卒先指定された今日、石鹼業がこれによつて生ずる利権を優先して獲得する必要を痛感するものである。これには中小業者が全国的に強力に団結すべきであつて、団結の強固如何が前述の効果実現に遅速を来すことはもちろんである。この意味においても、先ず東京業者の一本化が早急に実現さるべきであつて、この運動に対しわれわれ工組幹部は満ここの賛意を表し、進んで協力しつつある現状である。

しかるに東京業者の一本化運動に対し、業界の一部に組合首脳部が吉田同業会長を招いて一本化運動を思い止まるよう懇請したとか、関係当局筋へ東京地区業者を相手にしないようにしようとしたとかいうウワサが流布されているが、かかることは事実無根で識者を惑わし一本化運動に大なる障害を与えるものであるから速やかに事実の真相を確かめ責任を明らかにすべきである。なお将来業界全体の一本化に、組合の運営あるいは組織に改善を要する点があればこれを改正すべきであるし、またわれわれ首脳部の存在に支障あらば適任者と更迭すべきで、要は石鹼中小企業者は現在の工組をあくまで育成利用することが業者自身のため万全の策と信ずるものである。

## ハリウッドからオーキッド・クイックケーキ

ハリウッド本舗では、夏のメークアップ料としてオーキッド・クイックケーキを新発売した。クイックケーキは、汗にもくずれず日やけも防ぐ最高の品質のもので、クールでしつとりした仕上りが好評。色は流行の四色。また同時にケーキパフも新発売した。価格は四色各二五グラム入五〇〇円。ケーキパフ一〇〇円。



## 全験連の通常総会は八月二十二日に決る

全験連の正副会長打合せ会は七日午後二時から日粧。議室で開き、通常総会の開催その他について協議した。「通常総会」八月二十二日(水)午後二時から東京ステーションホテルで開き、午後五時半から懇親会、関係メーカーを招く。「議題」会計、事業報告などのほか、各地組合から総会で討議すべき議題の提出を求める。

【出席者】岩田会長、伊藤副会長(名古屋)、鎗尾(大阪辻中副会長代理)、志尾事務長  
 卅六年度の化粧品製造許可数は一、二〇九社

厚生省から三十六年度の医薬品化粧品等の営業許可、薬事法の違反件数等の資料が発表された。期末における化粧品製造許可数は、一、二〇九社。輸入販売業者は一〇五社。このうち、一月〜十二月中の薬事法に違反した不正表示品一一〇件、虚偽誇大広告等四三件となっている。

## 日本にある大型店による共同仕入れ機構

先般、株式会社日本大量仕入れ機構が発足したが、現在日本にある大型店による共同仕入れ機構は次の通りである。

▼(株)日本スーパーストア仕入れ協会 本社姫路市東二階町二山田屋内。資本金六〇〇万円、会員十二社、衣料品、雑貨、食料品の共同仕入れ機関 ▼株式会社日本スーパーチェーン 本社大阪市東区北久太郎町一ノ一九、資本金一〇〇〇万円、会員二十二社、衣料、雑貨仕入れ ▼(株)日本スーパーチェーン仕入本部 本社大阪市東区北久太郎町一ノ一九、資本金五〇〇万円、食料品主体 ▼ダイナミック・キーパーズ・クラブ 本社大阪市大淀区天神橋七丁目・松尾屋内、会長塩谷忠、大阪市内のスーパー向け十五社の食品・菓子・雑貨問屋が一業一店で結成したもの ▼日本セルフ・サービス小売商協同組合 本部(仮)東京都中央区銀座三ノ二・日本セルフサービス協体内、出資金一口二〇万円、理事長川上為治、組合員二十一〜五名。 ▼中国・四国・九州地区共同仕入本部 広島市の場町一三〇大万本社、年間総仕入額目標は一〇〇億円以上。原価をもつて加盟店に配分する。 ▼(株)主婦の店商事中部本部 本社名古屋市熱田区西郊通り三ノ一一 生鮮事業部連絡所名古屋市中区卸市場内、資本金五〇〇万円、会員十八社、▼協同組合セントラル・スーパーマーケット 本部東京都中央区築地小田原町一ノ八みのり屋内、出資金四五六万円、代表者小島勝宗、組合員三十八社。

## 近工の「不当景品及び不当表示防止法」に説明会

【大阪発】近畿化粧品工業会では「不当景品及び不当表示防止法」が九月一日から実施されるので、これが説明会を次の通り行う。(日時)七月十一日・午後二時。(会場)大阪市東区大川町・日本勧業銀行大阪支店三階大会議室。(講師)公正取引委員会事務局大阪地方事務所総務課長上野紀太郎氏。



## 大阪のスーパーで贈答品の中元セール

【大阪発】中元贈答シーズンを迎え、大阪(ミナミ)のスーパーマーケットは、花形商品の石鹼、食料品、タオルなどを売りまくろうと、これら贈答品には特別の包装紙を用意して中元セールと銘打ち商戦に入った。ミナミのサカエ薬品は、七月四日から二階に特別売場を設け、また同じ「A P」も贈答品コーナーを設けた。参考までに両店の贈答石鹼価格は次の通り。(有名メーカー品に集中)▽花王ギフトバスケット(千円)―八二〇円、同ギフトセット(千円)―八〇〇円、(七百元)―五七〇円、(三百円)―二五〇円、△ミツワギフト(五百円)―三八〇円、(三百円)―二三〇円▽ニッサンホームセット(七〇〇円)―五四〇円▽ライオンホームセット(五百円)―三九〇円▽牛乳銀箱(六百元)―四八〇円。

## 神戸・伊藤安商店社長に宗彦氏

【大阪発】神戸市の化粧品問屋KK伊藤安商店では、取締役会の決議により伊藤久一郎社長が会長に、伊藤宗彦副社長が社長に就任したなお改選された役員次の通り(取締役会長)伊藤久一郎(社長)伊藤宗彦(専務)中山政次郎(常務)矢方久晴(取締役)日高士郎(監査役)山口一政。

## クラブ本舗業界紙懇談会

【大阪発】クラブ本舗中山太陽堂では、十日午後四時から同社会議室で業界紙記者懇談会を開く。

## コロナ・キングストア入賞店表彰式(下田で)

【大阪発】株式会社コロナでは、さきに発表のコロナ化粧品販売コンクール全国キングストア入賞店二十四店を招き、さる七月三日南伊豆下田温泉「下田グランドホテル」で表彰式を開催した。式はコロナ上田専務ほか全重役に中山太陽堂田代社長ほか重役幹部列席のもと盛大に行われ、懇親会の一泊、翌四日は雨にけぶる南伊豆をドライブ、石廊崎灯台を海上より観賞し、正午伊豆急下田駅でめでたく解散した。

全国キングストア入賞店は次の通り。(順不同)泰徳貿易(佐世保市)カナエ(姫路市)ヒサヤ(尼崎市)田中屋商店(同)松嘉本店(岸和田市)すみれ化粧品店(大阪市東淀川区)伊藤商店(同)ウサギヤ(同)マイアミ化粧品店(大阪市大淀区)むらさきや(大阪市都島区)赤壁薬局(大阪市城東区)とみや化粧品店(大阪市生野区)マルヤス浅井商店(津島市)大島屋(一宮市)則武鎌次郎(同)松葉屋(名古屋市中川区)きたみせ(豊橋市)美好屋(浜松市)ニシクニ(神奈川県二宮町)イソノ商店(伊勢崎市)甲州屋山田商店(上田市)大西薬局(札幌市)だるまや(同)ニシオ化粧品店(旭川市)

## LPC七月例会

ライオン油脂の關係業界紙で組織するライオン・プレスクラブ七月例会は七日午前十一時から京橋・ドミノで開き、本舗側吉村宣伝部長、飯島、一戸両次長縫野、山崎両課長、原田支配人各氏出席、業界事情について懇談した。



## テルミー本舗から「アカデミー」級新発売

【大阪発】テルミー化粧品本舗では、七月初旬を期し、高級化粧品「アカデミー」を新発売する。原料は、かつて化粧品として使用されたことのない高貴原料タートル油、カロット油、ミンク油が主剤、それにひふ美化剤特殊アミノ酸、リジン、セリン、副作用を伴わない女性ホルモン、ガンマーオリザノールなど配合。容器は、何れも古代ギリシャ時代の優雅な化粧容器を近代化したもの。主原料の栄養素▲タートル油はメキシコ湾に棲息する巨大青海亀の筋組織から抽出された栄養油脂。▲カロット油は西洋人參から抽出した植物エキス、プロビタミンAを含む生体複合体。新陳代謝を促進し、なめらかな弾力ある若々しい肌をつくる。▲ミンク油はミンクの毛皮のあの輝くようなツヤはミンクの皮下脂肪「ミンク油」のつくり出すもの。アカデミー製品は、タカミン・オイルを除き各品それ／＼センシティブスキン(弱い肌)ノーマルスキン(普通の肌)用の二種あり、前者はS後者はNの略字をつける。

リジナ・ローション キメ細かな若さにあふれた肌をつくるゴージャスな栄養化粧水。消炎作用のあるグリシールレチン配合。アブラ顔、吹出物の肌、ほてつた肌を柔肌にする。化粧下地としてメーカーカップを長もちさせるのも特長。一二〇cc 一、五〇〇円。

ビタール・ミルク 肌への浸透力と栄養効果の高いタートル油、カロット油、美白作用の著しいシスチンを主剤としてビタミンB、C、A、D、Eにラノリン、スクアランなど栄養分をたっぷり配合。一二〇cc 一、五〇〇円。

ビューティ・マツサージ マツサージ専用。タートル油、カロット油、ミンク油など配合弱い肌、アレ肌、小ジワ肌、色黒肌を柔いキメ細かな化粧のりのよい肌にする。五〇G 一、五〇〇円。

リンカウト・クリーム (シワ解消の意) 絹のもつ弾力と柔軟さを、肌にいつまでも保つバニシングタイプデラックス栄養クリーム。タートル油、カロット油、ラノリン、スクアランの栄養油脂に、ビタミンを配合。衰えた肌、小ジワの多い肌に最適 四〇G 二、〇〇〇円。

タカミン・オイル 主成分のタートル油、カロット油、ミンク油の頭文字を併せて名付けたもの。小ジワ肌、老化肌、アレ肌、日ヤケ肌に効果を發揮する。全身マツサージ・オイル・フェーションナル、ハンド・ローションとして重宝。二五cc 一、五〇〇円。

## テルミー本舗、業界紙を招き「アカデミー」説明会

【大阪発】テルミー化粧品本舗では、七月七日午前十一時から業界記者団を北浜清友会館に招き、本舗側から山本社長、大川常務、山本東京支店長、神代製造部長、星野販売部長、勝間販売促進部長らが出席、新製品「アカデミー」の説明会を行い、山本社長から発売挨拶、大川常務から企画、神代製造部長から製品につき、それ／＼詳細に説明、懇談した。



## 「制度を守る会」の会則など三時間に亘り審議

## 大阪小売組合地区代表の世話人会議

【大阪発】大阪小売組合では去る六日午後三時から同組合事務所第一回地区代表世話人会議を開催。これは去月十八日キリン会館で制度を守る会についての世話人会を開いて以来、もち越しの会則など最終審議を行うために開かれたもの。各地区から代表三十名出席約三時間にわたり熱心に討議した。会は黒岩理事長を議長に選び「制度を守る会」の会則最終議審を行った。特に問題となつた点は、同会の事業のうち「チェーン相互の円満と新設、既設の公正、妥当をはかる」という項目について「この会の一番大きな事項である。目の前にチェーン店の新設があつた場合、会員が円満に話し合えるかどうか」の意見が出され、字句修正、抹消など案も出たが、結局、地区でこの問題が起きた場合は地区において解決するということを了承して抹消、(これを地区の会則に入れる)次のようにした。「本舗及販社とより密接化をはかり、取引の公正と商権の確立をはかる」。そのほか会の代表者選出については一人に限定せず、広く薬局の代表者を含ませ三人制にする案も出されたが、いずれも次回にもち越された。

## ライオンかたりの株式会社上場報告会(七月十七日)

ライオンかとり株式会社では、来る十七日午後三時半、赤坂の「ミカド」に販売店五百余名を招いて、同社株式の大阪第二市場上場についての報告説明会を開く。

## 柳屋本舗からヘアースプレーなど二種発売

柳屋本舗では、七月中旬に次の二種の新製品を発表する。

▼柳屋ヘアースプレー(エアゾール式) Ⅱ三〇〇cc、四〇〇円。一打三、四五〇円(七・二掛)、荷姿二分の一打函入。

▼柳屋シェービングクリーム(ブラッシュユレス) Ⅱ五五G、一〇〇円(無定価標準価格)一打九〇〇円(七・五掛)、荷姿デスプレー一式打函入。

原田虎松氏転居 ライオン商事株式会社取締役支配人原田虎松氏は、このほど次へ転居。東京都北多摩郡小平町野中新田五一九。

## 坂梨惟成氏

(マイヤー化学社長) 八日午前一時四十分、療養の効なく腹膜炎で逝去。行年七十三才。通夜は十日午後八時〜十時、告別式は十一日午後一時〜二時、杉並区永福町一六五の自宅で、執行なわれる。

訂正 速報四日付第一面柳屋記事中代理店とあるは登録販売店の誤りに付訂正します。なお、正確には本紙十四日号一般品特集七面記事を御参照下さい。



# 日本粧業速報

日刊但し毎週土・日・祝祭日休刊 昭和34年10月27日第三種郵便物認可 定価 1ヵ月 1,000円 6ヵ月 5,200円 (送料共)

発行所

日本粧業会出版部

東京 中央区日本橋馬喰町3-3

電話 兜町 09146(代表) -9番

大阪 東区内本町橋詰町30番地

本町橋ビル 電話 東041568番

編集印刷発行人 竹内 孝

昭和三十七年七月十一日(水曜日) 第六九九号

## 全鹼連総会への提出議案

文書で全国各組合へ通知を發す

全鹼連では七月十日付文書で、全国各組合へ通常総会で協議する議案の提出を求めた。

通常総会で協議する議案のご提出について 貴組合ますます御清勝の御事とお慶び申し上げます。種々の事情から延引しておりました昭和三十七年度通常総会を左記の通り開催致すことに七月七日の正副会長会議で決定致しました。総会招集のご案内は八月十日過ぎに發送致しますが、通常総会で審議する事業計画、予算、決算等のほかに、各地組合から緊急かつ欠くべからざる事項についてのご提案をいただき、それを総会席上で審議し、今年度の事業計画に折り込んで推進する方向に持つて行く所存でございます。右の趣旨をご了承の上左記次第で貴組合からの提出議案を賜わりたくお願い申し上げます。

一、通常総会の日時、場所 八月二十二日(水)午後二時、東京ステーションホテル。午後五時半から関係メーカーを招き懇親会。  
二、各地組合からの提出議案 八月十日までに本部へご提出下さい  
議案は具体的に、総会席上で提案趣旨をご説明願う予定にしております。

### 東京石鹼同業会で一本化問題など話し合

東京石鹼同業会(吉田金藏会長)では十日午後三時から日本橋太陽生命ビルの同会事務所で臨時理事会を開き、事務所移転問題、業界一本化問題等について話し合いを行なった。

### サンスター歯磨七割強増資、新資本金七億円

サンスター歯磨株式会社では九日の取締役会で次の増資を決めた。  
▽増資額 三億円。▽新資本金 七億円。▽割り当て 八月三十一日現在の株主に①有償一対〇・六②無償一対〇・一。▽公募 四十万株。▽申し込み 十月十二日―同二十四日。▽払い込み 十一月一日。

### サンスター歯磨の五月期売上げ25億円

サンスター歯磨株式会社の五月期決算案は売上げ二十五億五千四百万円(前期比二億三千九百万円増)で、利益金一億五千三百万円(前期比二千五百万円増)を計上、配当年二割据置、七月二十七日株主総会。



## アイコー化粧品、海外へも大いに進出の意気

既報、山野愛子美容室のアイコー化粧品本舗では、東京地区では大山商店と代理店契約を結んで八月上旬都内各百貨店のスケジュールと合わせ、アイコー化粧品のビュートイションを開く予定といわれるが、同化粧品は現在北海道販売KKと中部販売KKをもち、それぞれ販売を推進しつつあり、代理店は一県一店の方針で、北海道販売は北海道全域、中部販売は愛知、三重、岐阜の東海三県を担当している。

なお、山野愛子女史は目下渡米中で、これは、美容学校を開いているロスアンゼルスまたはその附近にアイコー化粧品ショールームを開設する準備と、ハワイに代理店を開設するためといわれ、さらに、内地の美容学校卒業生が多数在住する東南アジア地区にも、同化粧品の進出をはかるはずで、本年中に女史が同地域への開拓のため出かけるといわれる。一方、本舗を銀座三丁目に進出すべく準備中であり、PR関係では、七月下旬から女性自身、週刊女性など婦人雑誌関係に広告して、都内百貨店でのビュートイションと呼応して大々的にPRする模様である。

## メイド・イン・ジャパングのツカガール激励

貿易自由化が各業界に「輸出振興、国産品普及」のムードを盛りあげている折柄、東京宝塚劇場で上演の「グランドショー」メイド・イン・ジャパングは、このムード高揚に寄与するところ多大であるとして、貿易振興推進本部、国産品普及向上本部などのお気に召し同宝塚歌劇団を激励するパーティーが、先ごろ東商ビルで花々しく開催され、足立日商会頭、杉日本貿易振興会理事長から感謝状が贈られた。何しろ、当日は花やかな歌劇団員の集りとあつて、大平官房長官、河野農相、福永労相、小坂外相など政府の閣僚や東都知事もニコニコ顔で参会して、大いに激励につとめていた。

## 日本化学協会原前会長の歓送会十日

ホテルオークラで

日本化学協会では、原安三郎氏の会長勇退にともない、新首脳部として会長土井(住友化学社長)副会長福島(花王社長)中司(鐘化社長)各氏を決定していたが、十日午後五時半からホテル・オークラでその歓送迎会を開いた。席上、原安三郎氏には有志から記念品れて、その功績を賞せられた。

## ボンズ、夏季期間中は毎土曜日も休み

ボンズ化粧品のチーズブロー・ボンズ・ジャパソリミテッドでは、七月十四日から九月一日まで夏季期間中は、各週土曜日も休日とする旨、関係方面へ通知状を発送した。

## 東京広告協会理事長の事務専務が代行

理事長が空席となつている東京広告協会では、先ごろの理事会で後任について協議したが理事長に擬せられていた森永製菓専務稲生平八氏が引受けなため、当分の間理事長の事務代行を同協会専務理事兼事務局長沢千代造氏に委嘱することにきまつた。



## 韓国の石鹼消費は国民一人当り、一キロ

近着の韓国の雑誌『韓国医薬品の評価』—韓国薬業経済研究所編著—によると、韓国の石鹼生産量は化粧石鹼三、七六五トン、洗濯石鹼二〇、二七〇トン、計二四、〇三五トン（一九六〇年十月から六一年九月までの一カ年）となつている。韓国の人口は約二千四百万人だから、一人当り消費量は約一キロ。わが国の四分の一程度となる。なお、中性洗剤については正確な数字がなく不明となつているが、問題にならない程度らしい。

## 日本流行色協会の新理事に細田文一郎氏

日本流行色協会の役員改選がこのほど行なわれ、会長には和田三造氏（芸術院会員）理事長に浜野太郎氏（浜野繊維工業）がそれぞれ再選された。なお、化粧品業界から細田文一郎氏が新理事に選ばれた。

## 柳屋ヘヤートニツクのサマーセール内容

柳屋セールスでは、十日から柳屋ヘヤートニツク・サマーセール（東、西共通）を次の規定で実施中。

▼柳屋ヘヤートニツク小瓶（二〇〇円）一打につき現品一コ、黄色サービス券二枚▼同中瓶（三五〇円）一打に現品一コ、黄色サービス券四枚▼同徳用瓶（五〇〇円）一打現品一コ、緑色サービス券四枚、（黄色サービス券は六枚、緑色サービス券は四枚で、柳屋ヘヤートニツク小瓶一コと引換え）

## 都粧会三共ヨウモト杉村氏の送別を兼ね例会

【大阪発】都粧会では、七月七日午後六時から東区集英楼で、三共ヨウモト杉村英雄氏が三共大阪支店復帰、兵庫薬品へ出向する送別会を兼ね例会を開催。小林幹事（柳屋）の挨拶のあと、杉村氏に記念品を贈り、食事をもたして懇談した。

▼出席者〓柳屋小林、パピリオ峯本、ライオン池谷、オリヂナル泉、八重樫馬橋、ゼオラ飯塚、三共ヨウモト杉村、ウテナ鈴木、ジュジュ根本、日粧松井。

## 大阪袋物協会で秋冬物大展示会を開催

【大阪発】大阪袋物協会（理事長平岡義正氏）では、第十回秋冬物大阪袋物大展示会を二十四、五の両日、東区国際見本市会館で開催。協会加盟のメーカー、材料業者約八十社がハンドバッグ、ショッピングバッグ、財布などを出品展示して、この秋冬物の販売をきそろう。なお、恒例の府知事、市長、協会の各賞を設けて、優良袋物デザインコンクールもあわせて行う。

## 大阪・寺内で六二年秋冬物総合展示会

【大阪発】大阪南久宝寺の装粧品卸KK寺内では、六二年秋冬物総合展示会を二十七、八両日東区文紙会館三階ホールで開催。当目はランジェリー、手袋、セーター、ファンデーション、スカートなどを主体に流行品を展示、また来場者に粗品を呈上する。



## ピアス・ナインショー、一流タレント網羅

五月から企画を変更したピアス・ナインショーは、ジェリー藤尾リサイタルに始まり、坂本九、中宗根美樹、森山加代子、リタ・モレノ、平尾昌章、中尾ミエ、清原タケシなど一流タレントを集めて好評であるが、七月二十六日から木曜日午後九時十五分から一四十五分のワクに移動する。(現在は土曜八時三十分から三十分間)  
なお、今後の出演予定者は次の通り。

七月二十一日(土) 弘田三枝子リサイタル ▼ 同二十六日(木) ザ・ピーナツツリサイタル  
▼ 八月二日(木) 雪村いづみリサイタル。放送局は東京NET、大阪MBS、関門山口テレビ。

ライオンの樋口さん、アメリカへ留学 ライオン歯磨研究所口腔予防研究室勤務樋口成子さん(二七)は、フルブライト奨学資金により米国ウイスコンシン州立大学大学院薬学部に留学することになり、九日羽田空港発渡米した。期間は一カ年。

## ダリヤスプレーネット携帯用発売と特売

ミスダリヤ本舗では、このほど「ダリヤスプレーネット」の携帯用を新発売した。一六〇CC入り、小売二〇〇円。卸一打一、七四〇円。十一打(一九、一四〇円)一梱毎に発売記念として現品一打同梱。さらにビジネスケース一コ進呈。八月末日まで。

## ライオン歯磨、ゴルフア二氏と宣伝面で契約

ゴルフブームの波にのつて、このところプロゴルフアの株があがってきているが、ライオン歯磨では、今度大利根カントリークラブ勝俣敏雄、大箱根カントリークラブ勝俣功両氏と宣伝面の契約を結んだ。L&B製品、整髪料バイタリスの宣伝に活躍することとなる。

## 名城スクリーンプレゼント愛聴者招待試写会

【大阪発】「名城スクリーンプレゼント」愛聴者招待試写会が十二日午後六時から朝日生命ホールで開かれる。映画はMG M「ボツカチオ、70」

ライオンニュース(No.43ライオン歯磨大阪支店)明大三上教授「定石の商売から―若さと革新の経営へ」は今後の経営には頭の若さと革新を強調している。「おかやま―店舗をかえりみて」―ツイストティース」のほか、すたあ放談⑩は北川町子の巻。

ルージユ(八月号)ナチュラル・ルツクのヘア、山本鈴子女史の美を追求して、海外おしやれ短信、今村三四夫氏の映画に見る服飾のうつりかわり、夏の下着読本、北大路欣也の女らしさということ、マイルームビューテイ南田洋子の巻、時計をアクセサリーに、イタリアンモードとヘアーカーラー、小森和子の目のチャーム・ア・ラ・カルトなど記事豊富。



# 日本粧業速報

日刊但し毎週土・日・祝祭日休刊 昭和34年10月27日第三種郵便物認可 定価 1ヵ月 1,000円 6ヵ月 5,200円 (送料共)

発行所

日本粧業会出版部

東京 中央区日本橋馬喰町3-3  
電話 兜町 0146(代表) -9番  
大阪 東区内本町橋詰町30番地  
本町橋ビル 電話 東01568番  
編集印刷発行人 竹内孝

昭和三十七年七月十二日(木曜日)第六七〇号

## 朝日商会・鈴木商店を合併

問屋の黒字合併に先例・十二日発表

東京の中堅問屋として知られた株式会社鈴木商店(社長大城康雄氏 千代田区神田三崎町二―五)では、かねて中堅問屋の今後のゆき方について苦心研究を行っていたが、将来を見通して黒字経営の現在これを廃業することが最善と決し、朝日商会(相談役中沢篤二郎氏 社長中沢篤郎氏)と打合せを行っていたが、両者の意見が完全に一致し、営業部門をあげて朝日商会に合併することに決定、七月六日正式調印を終った。

鈴木商店は債権債務を整理の上廃業、十六日から朝日商会に合併、取引先を引つぎ、社長大城康雄氏は朝日商会取締役として入社、鈴木商店社員十一名も同時に朝日商会に移籍する。両社では十二日午後一時から日粧会館に取引先本舗の参集を求め、経過報告と今後の支援を求めるが、業界系列化の進行している現在、問屋の黒字合併の先例を開いたものとして注目される。

朝日商会中沢社長談 鈴木商店の大城さんとは多年懇意の仲で、お互によく気心も知り合っている。業界問屋の今後の在り方という点でも大城さんの悩みはよく伺っているが、将来を見通されて、黒字経営の現在、思い切つて廃業を決意されたことは立派だと思ふ。会社と会社の合併ではなく、廃業の上朝日商会に御協力頂くという形をとることになったので、大城さんはじめ、当社に入社して頂く鈴木商店社員の方々に對しては、朝日商会として世間に笑われぬように処遇したいと考えている。十三、四両日当方の経理担当者が帳簿の引合せを行い、十四日に棚卸して十五日からスムーズに引つぐることになっている。

〔解説〕株式会社鈴木商店は大正七年鈴木義明氏が創業、昭和十六年に有限会社鈴木義明商店に改組、廿六年に株式会社鈴木商店となり、会長に鈴木義明氏、社長に大城康雄氏、専務に鈴木康正氏が就任現在に至り、昨春鈴木義明氏歿後、大城氏が日本粧業会理事東京化粧品卸組理事に就任、東京中堅問屋のグループ粧和会の会員として活躍していた東京卸界におけるシニセである。

### 資生堂五月決算好調、売上げ百二十億円

株式会社資生堂の五ヶ月決算案は売上げ百十九億八千万円(前期比十三億三千万円増)で利益金五億四千九百万円(前期比一億円増)を計上、配当年一割五分据置。



## クリームの出荷期、本舗毎に打合せを

全卸連へ  
同友会回答

今年度のクリーム出荷時期について、さきに全卸連では総会の決定にもとづき、化粧品同友会本舗に対して「北海道を除き十月一日以降にされたい」と要望書を提出していたが、七月十日付で化粧品同友会東京会中野武雄、近畿会田代竹司両幹事長から、全卸連大山会長宛に次の通り回答が行われた。

六月一日附貴翰をもつてクリーム特売出荷時期について御要望を賜り、早速加盟各社に於いて充分検討を致しました。御承知の通り製造本舗は全国各地の代理店各位へ需要期までに特売荷物をお届けするため非常に苦心しておりますが、これを一日や二日で一斉に発送することは到底困難であり、相当日数の幅をもつて順次発送致しておる次第です。従つて十月以降出荷となりますとかえつて貴我双方に不都合を生ずる恐れもありますので、本舗それぞれ代理店各位と御打合せの上、例年より早く出荷せぬよう、出来る限り御協力致す所存でございますから、何卒御諒承賜りたく存じます。

## サービスチケットKK、第二回の抽せん会

日本サービスチケット株式会社では、小売店に贈る「二百万円プレゼント」第二回抽せん会を十日午後二時から、ウテナ小田、ジュジュ田中、キスマー石井、柳屋山口、クラブ三瀬、明色朱家の六氏と東京小売粧報、週刊粧業、日本粧業三紙立ち会いのもとに同社会議室で行なつた。抽せんにさきだち北村専務は「来月三日の名古屋での観劇会は九日現在で千二百名の申し込みを受けている。しめきりの十五日までには定員の倍近くまでいくのではないかと予想されるが、招待もれの分に対しては名古屋市内の封切映画招待などで期待に添いたい。また名古屋のあとは同趣向で地方へもつていくか、一周年記念として東京で大々的な催しをするか検討中である」とその近況を述べてあいさつとした。

当選者次の通り。

〔特等〕(エバースソフト・マツトレス)北海道・東北Ⅱ内藤商店、ふたばや。東京Ⅱひかり薬局、木暮商店、大野薬局。関東Ⅱ東郷堂、とみや化粧品店、パリー薬局、ことぶきや田中商店。北陸・甲信越Ⅱ大野商店。東海Ⅱ松屋化粧品店、佐藤化粧品店。近畿Ⅱ西山ストア、水巻商店、中国Ⅱ直原商店、大森えびす堂。四国Ⅱ合田薬店。九州Ⅱマルサヤ、原園商店。

〔記念賞〕(タオルケット)百名。



## 大阪卸定例理事会、全卸連議案など協議

【大阪発】大阪化粧品卸組合では、七月十日午後三時半から南区キリン会館で定例理事会を開催。次の議案につき審議した。

一、全卸連常任理事会の件 全卸連総会で委員付託となつた件を討議。

一、歯磨取引価格の件 歯磨価格改訂の件につき懇談。

一、組合員の社員教育の件 名出理事を指名具体策を一任。

その他業界情勢につき懇談した。▼出席者 蛭子、末広、山説、宇野、蛭武、神鳥、葛田堀、大森、名出、森岡、間、小寺。

## ピカソ本舗、台湾永達化成公司と技術提携

【大阪発】ピカソ本舗ピカソ美化学研究所では、台湾の永達化成工業有限公司（台中県大甲鎮順天路）と、さきごろ技術提携の契約を結んだ。永達化成公司是、西独の製薬会社と提携して抗生物質を生産するほか、薬品、シャンプーを製造しており、こんどのピカソとの提携は同社社長と工場長が、さる四月大阪国際見本市で来日の際話し合いがまとまり、その後、ピカソ八木会長が去月下旬香港視察の帰途、台湾の同社に立寄り正式の契約となつたもの。ピカソからは製造機械と原料の一部が輸出されるほか現地調達によるもので、生産は来年一月に開始の予定だが、まずマジック、口紅、白粉など五品からスタート、製品は台湾全島にわたる永達公司の販売網にのせて販売、宣伝も永達公司が行なう。

## セブントーセブン本舗男性用六品そろう

【大阪発】セブントーセブン本舗では、八月一日から男性用新製品三品を発売する。ミスターセブンヘヤートニツク、ミスターセブンヘヤークリーム、ミスターセブンチツクで各四〇〇円。以上でセブントーセブンの男性用は六品種がそろつた。

## セブントーセブンでミスターセブンセール

【大阪発】セブントーセブン本舗では、男性用化粧品が六種そろつたので、ミスターセブンセールを次のように発表した。

▼一口内容 Ⅱ ミスターセブントークリーム、ローション、ミルク、ヘヤートニツク、ヘヤークリーム、チツク各半打、（計八、八二〇円）

▼サービス品 Ⅱ 小型試供品 ミスターセブンミルク一打、ローション二打、クリーム二打（計五打）

〔期間〕八月一日―八月末。



## ライオンかたりの株式三三〇円のストップ高

十日から大阪証券取引所第二市場に上場されたライオンかとり株式会社(資本金一億円)の株式は、同日は寄りつき二二〇円から始まつて(公募価格一一〇円)高値三〇〇円まであり、売り物薄から買い玉三十万株のうち、二五〇円で四万株ほどがまとまつた。翌十一日は寄りつき二八〇円から始まつて、前場で三三〇円のストップ高となつた。

## 加美乃素本舗で登録販売制度の説明会開催

加美乃素本舗では、七月十日午後一時から新宿厚生年金会館小劇場に関係者多数を招き、登録販売制度説明会を開催した。

五十嵐氏の司会で安田東京店長が開会挨拶をかね新制度設置の意義、目的を説明、ついで登録代理店代表井田両国堂中込専務の挨拶のあと山敷社長が加美乃素本舗の企業理念や販売店の推奨販売技術など、自信と信念に満ちた意見をのべ、五十嵐氏からは登録販売制度の解説、新製品の紹介などが行たわれて、午後四時閉会した。

山敷加美乃素本舗社長挨拶(要旨) 池田所得倍増政策の経済成長率は各産業部門がデコボコで、特にそのヘコミの中でチンバをひいているのがわが薬粧業界である。業界の中には倒産者が続出する事態の責任者は誰がなんといおうとメーカーである。メーカーが自分の会社の利潤ばかりを考えて、販売店の繁栄にまつたく無関心なのは世界中で日本だけだ私はこのことを憂慮して販売店経営を繁栄に導くために新制度の設置をこころみだ。しかし商売は利潤のみが目的ではない。真心をこめて消費者の利益をはかり、商品に自信と信念を持つて消費者に奉仕することだ。このような気持からすれば、値段の魅力だけのスパーなどは問題でない、容易に撃破することができる。

## 加美乃素本舗から美容石鹸、シャンプーなど

加美乃素本舗では次の新製品を発表した。①薬用ヨドヤ歯磨(四五G入一〇〇円、一〇五G入二〇〇円)②カンポクン(漢方胃腸薬一五〇円)③ビメール(神経痛用治療器具三、三〇〇円美顔用もある)④ヘヤスプレー(四〇〇円)⑤強精剤(八〇〇円)⑥マヤロン美容石鹸(三〇〇円)⑦加美乃素シャンプー(一〇〇円)⑧加美乃素歯刷牙(一〇〇円)。このほか進物用の詰合せセット四種も発売している(A二〇〇円、B一二〇〇円、C一四〇〇円、D九〇〇円)。

## 秋冬ニユーヘアモード「オリンピア」発表会

日本ヘア・デザイン協会では、十日午後一時から東京馬場先門・東商ホールで今年秋から冬のニユーヘアモード「オリンピア(聖火)」の発表会を開いた。解説によると、オリンピアの髪型は、斜めの中心線を小粋にまとめることで、しかも思いのままのスウィング(毛先のウネリ)で(火の女神ヘステイアの髪のように)奔放で柔軟な「線」の美しさを強調するもの。オリンピアという名前は、近づく東京オリンピックと欧米の美容界の最近の傾向(古代ギリシャの髪の様子の復活)とをかけたものである。



## 田代近代化工会長、業界紙を招いて懇談会

【大阪発】クラブ本舗中山太陽堂社長田代竹司氏は、近畿化粧品工業会長就任を機に、さる十日午後四時同社会議室に業界紙を招き懇談会を開催。近工岩井専務理事のほかクラブ本舗福地専務、酒井常務、玉置営業部次長らも列席、近化工の運営問題をはじめ、業界諸問題について意見を交換、懇談を重ね、夕食をともしして同六時半散会した。

## アマツ創業記念行事と「リフ化粧品」発表

【大阪発】アマツ化粧品本舗アマツ青松堂では、来年七月一日で創業三十周年、会社設立十周年を迎えるので、これが記念行事計画およびその一環としての新製品「リフ化粧品」発売について、さる九日午後六時半から業界紙を阿倍野「新宿」に招いて、発表会を行なった。当日は昼間社長、同専務、吉見工場長、津金営業部長が出席、社長あいさつのあと専務から記念行事計画が発表され、リフ化粧品の品質については吉見工場長から、同販売方針は津金営業部長からそれぞれ説明が行われた。記念行事計画の内容は次の通り。

①社屋増改築計画（なお進行中だが、現在までに一、二階の事務所を拡張したほか社長室も改造した）②アマツ新書体考案（決定済み）③社旗改変（考案中）④アマツ製品の整備（順次各商品について、デザイン、パッケージをふくめ改変を加え、整備充実をはかりつつあり、販売もより積極化をはかるとともに、市場の値引価格制限統一を全国的に行なう）⑤取引関係の緊密化（仕入先との会「青文会」が発足した。また、関係先若手との研究会「アマツ青い会」を活発に運営中）⑥貿易部の新設（海外からの問合せも多いので、貿易体勢をとるため貿易部新設準備中）⑦高級化粧品（リフ化粧品）の発表⑧PR活動の刷新（新製品発売を機に新構想で出発する）⑨内部機構の建て直し（アマツ、リフ両製品の両立発展をはかり得るよう機構を拡充整備する）⑩記念行事達成祝賀パーティー。

## セブントーセブン本舗販売促進会議開催

【大阪発】セブントーセブン本舗では、七月九日午前十時から午後八時までと十日午前九時から午後四時半まで、大阪市南区「近大会館」で各地区セブン商会専務二十氏と本舗宮副社長、総務、営業、企画の各幹部十氏が出席、下半期販売促進政策、下半期月別による販売企画、卅八年度の販売促進セール、返品交換制度に関する件、スパーに対する考え方、高級品についてそれぞれ意見を交換懇談した。

## 全国セブン会、八月十七、八日琵琶湖ホテルで

【大阪発】セブントーセブン本舗では八月十七、八の両日、全国代理店を招き、琵琶湖ホテルで全国セブン会を開く。



## アマツの「リフ化粧品」は制度品でまず六品

【大阪発】アマツ本舗では、創業三十周年記念行事の一環として、高級化粧品「リフ化粧品」を新発売する。リフ化粧品は高級層を対象とした制度品で、①愛用者を「会員」販売店を「チェーン」代理店を「エージェント」本舗を「センター」とし、この四者による組織を「リフ・ハイツサエテイ」と呼ぶ。②チェーンに対する販売は、(イ)エージェントによるものと、(ロ)センター(本舗)の直売の二方法を併用する③エージェント、チェーンの利益確保、定価販売の厳守、商権の擁護に努める④チェーンに対するリベート及び優待を行なう(地区大会、全国大会を開く)⑤エージェントに対するリベート及び優待を行なう⑥会員(愛用者)に対する優待を行なう(年一回記念品贈呈など)。

今月中旬に発表されるリフ化粧品は次の六品だが、近く追加発売を行ない、全品目で二十数点に達する見込。なお、リフ(Rif)の名称は、Refreshing リフレッシングに新たなる、回復する、からとつたもので、美容上の若返りも意味する。卸七半掛。

報 告 速 業 粧 本 日

①リフ・コールドクリーム(五〇G、八〇〇円) ヨークレシチン(純卵黄油) ラノリンなどを配合②リフ・ナリシングクリーム(五〇G 八〇〇円) タートルオイル(海亀の油)を特別配合③リフ・ピンキーマルキー(一三〇cc 八〇〇円) 弱酸性のソフト乳液、強力な脱臭作用をもつピンククロロン(ピンク色の葉緑素誘導体)と、化粧品に精製された螢光性漂白物質で日やけ防止作用をもつフェヤーテックスWハイコンクを特別配合④リフ・ローションN(一三〇cc 七〇〇円) PH六・五(弱酸性) 収れん性化粧品、荒肌敏感肌通常肌用、西独ドラゴ社製のウイツチハーゼル(北米に多産するハマメリス(植物)の葉から抽出、天然の収れん作用、日やけ止め、皮ふ柔軟作用がある) リチン酸(甘草の精分で皮ふに対し消炎作用のほかすぐれた美容効果をもつ)を特別配合⑤リフ・ローションO(一三〇cc 七〇〇円) PH五・五(弱酸性) 収れん性化粧水、脂防肌、通常肌用、ウイツチハーゼル、リチン酸配合⑥リフ・セクシーボーン(一〇〇G 六〇〇円) オリーブ油配合の固型美顔洗淨料、全身美容にも効果がある。

なお、新発売契約荷物の一口内容は、六種各半打卸価格一九、八〇〇円。一口景品は①店頭試供品としてピンクミルクィー、ローションN、同O、ナリシングクリーム、コールドクリーム各現品一コ②シヨーケース。

東京化粧品会新役員挨拶廻り 東京化粧品会では、このほど新役員の決定をみたが、去る十日新役員就任挨拶のため丸山会長、古沢、針谷、内山各副会長、鈴木顧問の五氏は東化工、東京卸組合、業界新聞社などを歴訪した。



# 日本粧業速報

日刊但し毎週土・日・祝祭日休刊 昭和34年10月27日第三種郵便物認可 定価 1ヵ月 1,000円 6ヵ月 5,200円 (送料共)

発行所

日本粧業会出版部

東京 中央区日本橋馬喰町3-3

電話 兜町 079146(代表) -9番

大阪 東区内本町橋詰町30番地

本町橋ビル 電話 東01568番

編集印刷発行人 竹内 孝

昭和三十七年七月十三日(金曜日)第六七一号

## 東洋 高圧 志村に設備建設始める

### いよいよガンマーオリザノール製造

東洋高圧では、既報のように通産省東京工業試験所(発明者同試験所第五部長土屋知太郎工博)が開発した医薬品ガンマーオリザノールの企業化に着手していたが、さきを買収した東京薬品の名称を東洋製薬(社長東圧取締役開発本部副本部長三原重俊氏)と改称すると同時に、東京・志村に設備建設をはじめた。

ガンマーオリザノールは、米ヌカから油をとったあとのカスを原料にして抽出するもので、小児に与えると発育成長を促進させるほか大人が服用するとホルモン機能を助けて強壯作用を起す効果がありクリーム、化粧水など化粧品に入れた場合、ニキビ、ソバカスを防止し、小ジワを伸ばす効き目もあるといわれる。化粧品メーカーでも、このガンマーオリザノールの効果には早くから着目し、三十六年七月「新美容成分の化粧品への応用」(山本武志氏東洋製薬重役)が発表されたあと早速ボアラが使用、その後有力メーカーが新製品には必ず配合するようになった。しかし、東洋高圧では現在研究中の新繊維「ユリロン」(米ヌカを原料とした合繊)が企業化された場合、さらに多くのガンマーオリザノールが得られるので、この販路を広く化粧品、医薬品業界に求めている。医薬品としてはすでに「ミュー」(注射液)が東洋製薬から発売され、散薬、錠剤内服薬も九月から逐次出されることになっているが、化粧品については①化粧品で余り売れだすと医薬品にいい影響を与えない。②化粧品業界に妙味は少ない(三原氏談)という理由から直接発売する意図はなく、あくまで基剤として供給したい意向のようである。

**解説** ガンマーオリザノールの製造実施権は、東洋製薬(当時の東京薬品)と甘糖化学産業両社へ土屋工博に協力したということから来年夏までの期限つきで契約していた。契約ぎれにはさらに契約延長の話合いとなるわけだが現在の東洋製薬と甘糖化学産業を比べた場合、ガンマーオリザノールの精製法、加工法に特許をもっている東洋薬品がより有利になつており、「ユリロン」の製造工程にガンマーオリザノールの製造特許がふれるため、東洋高圧の東洋製薬買収となつたものようである。「ユリロン」の発売が控えられているのも、来年夏の契約ぎれに、有利とはいえどういふ結果になるか不明なこともその原因になつていようである。



## 株式会社大伸で新発足 福岡・近藤商店 大粧と提携

福岡市の有力問屋株式会社近藤商店(社長近藤盛平氏)は、かねてから企業の刷新を目指して、仕入先として特に密接な関係にあつた株式会社大粧と打合せを行つていたが、両社合議の結果、近藤商店の事業を継承して七月一日から株式会社大伸と社名を変更、協同経営のもとに新発足することとなり、次の通り重役陣を決定した。

▼取締役社長 宮永直治▼専務(代表取締役) 安部柳蔵、近藤盛平▼常務 藤枝義男▼取締役 阪口政治、近藤数実▼監査役 湯浅隆、松下鶴雄。

## 朝日商会、鈴木商店の合併を本舗、業界紙へ発表

昨報のように、朝日商会、鈴木商店は、七月六日正式調印があつて合併となつたが、朝日商会ではこの間の事情と今後の行き方を説明するため、十二日午後一時関係メーカー五社を日粧三階会議室に招き正式発表を行なつた。朝日商会側からは中沢篤二郎会長、中沢篤郎社長、小島支配人、大屋取締役と鈴木康雄鈴木商店元社長らが出席した。なお、同日午後三時から業界紙に対し同様発表を行なつた。

## 東京卸役員会、価格安定策などを協議

東京化粧品歯磨卸組合役員会は、十七日午後三時から日粧三階会議室で開催。次の議題について審議する。

①報告事項②価格安定対策の具体案について③全卸連常任理事会への提出案について④組合員のアンケートについて⑤その他。

## カネボウ大阪本社で業界紙記者会見

【大阪発】カネボウ化粧品本舗では、来る二十三日午前十時、同社大阪本社で業界紙記者会見を行ない、本年下期の販売方針と新製品アンセント化粧品(敏感肌用無香化粧品)六品とオリーブ製品三品を発表する。

## 東京両栄会(井田両国堂)店員レクリエーション

東京両栄会(井田両国堂)主催の店員慰安レクリエーションは、七月二十二日(日)大磯ロングビーチと決定。その規定が次のように発表された。

▽招待人員Ⅱ一店につき二名、六百名まで。

▽乗物Ⅱ往復バス利用。東京出発午前九時。大磯着午前十一時。▽解散Ⅱ午後六時東京。

▽食事と飲み物Ⅱ食事券(二百円)によつて、ハウスグリルで引換え。▽その他Ⅱロッカーバラソル(デッキキチエアつき)九十台。団体テント四張。いずれも専用。



## 双信化学が新手のポイント店キャンペーン

双信化学が新手のポイント店キャンペーンをうつつて業界の注目を浴びている。ポイント店キャンペーンとは六月二十四日東京朝日、二十五日東京毎日夕刊。六月四日大阪朝日、大阪毎日夕刊。七月一日九州朝日夕刊、五日九州毎日夕刊に、それぞれ地元有力小売店連名で「私どもは生活にプラスする新しい商品紹介の店」というスローガンで、当日アロマを買った人にグランやピーコットを差し上げますというもの。このような本舗とポイント店のつながりから、問屋筋では、本舗、小売店の直接取引がはじめられるのではないかと不安を感じているが、同本舗台信企画課長は「有力なお店に参加してもらって協力してマーケティングをやろうとしているだけ。問屋さんに対しては、そのご協力に対しそれ相應のおもむくいをしたいと最初からお約束しております」と語っている。なお、このポイント店活動は、六月二十七日のテレビニュースで東京放送テレビをキーステーションとして大阪、名古屋、九州、中国、山陰、山口、南日本、長崎、宮崎、札幌の各局から放送された。

## ヤードレー社のニューライン「三次元の涙」

ロンドンのヤードレー社は中間市場をねらつて、今度新しい女性用美容化粧品セットを製作発表した。このニューラインは、女性美容術のポイントである美容クリーム類、顔と眼のメーカーヤップ用化粧品、クレンジー類の三大要素から構成される三〇種の化粧品セットである。近代女性の家庭生活、ビジネス生活、社交生活を十分に補ぎない満たすよう組織的に作られている。またその意匠や包装の中にもニューラインを取り入れた。というのはヤードレー社がすでに男性用化粧品分野で成功済みであることと、斬新で優美な女性的容器を意図したからであろう。容器の意匠はヤードレー社のデザイン主任サミエル・カリツシユ氏の発案によりラベンダー社と共同で製作した。しかし大部分は男性用化粧品専門のヤードレー社とは対象的な女性用化粧品専門のラベンダー社によつて創作された。そのため容器のデザインは素晴らしく女性的で、ヤードレーの商標の下に製品名が人れてある優美なものだ。色は流行色のブルーが選ばれたが僅かしか使っていない。特にこのニューラインの話題の中心は、それらの容器の金属やプラスチックのキャップの装飾に彫刻されている、ニューラインのモチーフ「三次元の涙」である。この「三次元の涙」はニューラインの共通のシンボルとして、すべてのニューライン製品の装飾に使用されている。やがてヤードレー社の「三次元の涙」は世界の市場を濡らしていくことだろう。(ドラッグ・アンド・コスメティックス・インダストリー五月号より)



## ミスダリヤ本舗のお中元セール内容

ミスダリヤ本舗では次の規定でお中元セールを実施中。▽内容Ⅱ一〇〇ヘヤークリーム六コ、一五〇ブリランチン六コ、二〇〇ヘヤークリーム三コ、二〇〇ヘヤートニック三コ、三〇〇リバイポマード三コ、三五〇スプレーネット六コ、計四、一三〇円。▼謝恩景品Ⅱ二〇〇ヘヤークリーム三コ、ファミリールパン(特殊アルミ加工高給新案鍋)一コ。

## 三共ヨウモトから夏季の特売規定発表

ヨウモトニック本舗三共ヨウモトKKから、恒例の昭和三十七年度夏季特売規定が発表された。

規定Ⅱ◇ヨウモトニック旅行型(一五〇円瓶)一打(¥一、三五〇)毎に同品I本、更に2打毎にラツキーカード一枚添付。◇ヨウモトニック小瓶(二五〇円瓶)一打(¥二、二五〇)毎に同品I本、ラツキーカード一枚。◇ヨウモトニック大瓶(四二〇円瓶)一打(¥三、七八〇)毎に同品I本、更に半打毎にラツキーカード一枚添付。◇ヨウモトニック徳用瓶(一〇〇〇円瓶)一打(¥九、〇〇〇)毎に同品一本、更に三本毎にラツキーカード一枚添付▼ラツキーカード景品内容Ⅱ一等(一〇、〇〇〇円)三〇本。二等(三、〇〇〇円)一五〇本。三等(一、〇〇〇円)一、五〇〇本。

▼抽せん発表Ⅱ十月下旬、業界紙及各地代理店。当選券は必ず御仕入先経由、十一月二十日より三十八年三月三十一日まで引換える。「期間」七月十五日〜九月十五日。

## セブントーセブン本舗でパフセール発表

【大阪発】セブントーセブン本舗ではパフセールの通り発表。

▼一口内容Ⅱ百〇パフ三打、二百〇パフ一打(計四打 三、九〇〇円)

▼サービス品Ⅱ百〇現品パフ五コ、高級シート一枚。「期間」八月一日〜八月末。

## ジヨインからゼリー状のセットローション

【大阪発】ジヨイン本舗ではゼリー状のセットローション「ハイゼリーセット」を七月中旬から発売。一五〇G、二〇〇円。

## フェルトン香料会社の技術部長来日

アメリカの有力香料会社フェルトン社技術部長アイラ・キャップ氏が八日午前一時半羽田に着来日した。同氏今回の来日は日本総代理店シュリロ貿易との事務打合せならびに日本市場の視察をかねたもの。滞在は三週間の予定。

## ピカソ本舗「海の女王コンテスト」を協賛

【大阪発】ピカソ本舗では、八月五日(雨天の場合は十一日)午後一時から南海沿線の羽衣海水浴場特設ステージで開催される「海の女王コンテスト」(毎日新聞主催)に協賛する。これは、恒例の「ミス浜寺コンテスト」が、浜寺海水浴場の廃止にともない、今年は隣の羽衣海水浴場に会場を移したものである。来年からは再び浜寺に戻り、同公園のプールサイドで「ミス浜寺コンテスト」として引続き開催される。



# 日本粧業速報

日刊但し毎週土・日・祝祭日休刊 昭和34年10月27日第三種郵便物認可

定価 1ヵ月 1,000円 6ヵ月 5,200円 (送料共)

発行所

日本粧業会 出版部

東京 中央区日本橋馬喰町3-3  
電話 宛町 9146(代表)-9番  
大阪 東区内本町橋詰町30番地  
本町橋ビル 電話 東01568番  
編集印刷発行人 竹内孝

昭和三十七年七月十六日(月曜日)第六七二号

## 鈴木商店自身で支払精算

朝日商会へ合併と大城氏の気持ち

既報のように鈴木商店(社長大城康雄氏)の朝日商会(社長中沢眞郎氏)への合併については、十二日午後一時日粧三階会議室に関係メーカー五十社を招き、朝日商会から中沢会長、中沢社長、小島、大屋両支配人、鈴木商店から大城社長が出席し、その経過報告と今後の協力方要請が行なわれたが、同日午後三時には、在京業界紙七社を集め、同様趣旨の報告を行なった。

小島支配人のあいさつについてまず中沢社長から大要次のように合併までのいきさつについて説明された。

中沢朝日商会社長経過報告 合併問題のきつかけは、六月初旬大城社長から今後の経営についてご相談をうけ、いろいろ大城社長個人の事情などもお聞きしたことが初めであった。そしてその後の話し合いで「一緒にやりましょう」ということから急速に話がまとまり、六月の末には、細部にわたつても完全に意見の一致をみ七月六日正式調印の運びとなつた。

鈴木商店は七月一日現在黒字経営であり、この合併問題があつても支払い手形などは書き換えを一切行なわず、順次きれいに精算していくことになつており、この点はメーカー関係からも好意をもつてむかえられている。同時にそこまでふみきられた大城社長に私自身十分の敬意を表している。

大城鈴木商店社長所信表明(要旨) 合併の理由としては、過当競争の一層の激化、各業態における大型化、メーカーの系列化政策などから今後の見通しについては中堅問屋以下であれば、誰でも考えるところではないだろうか、もちろん私の場合、それに個人的な問題もからんだわけであるが、中沢社長とは古くからの知り合いであり、暖かい広い心で抱ようしてくれるという点も十分理解できたし、人間関係、感情問題などいろいろむずかしいこともあるが、これも広く受け入れ、こなしてくれると考えたので、今後迷惑をかけるような事態になつてからでは遅かろうと今回の結論になつたものである。

解説 鈴木商店が持つ得意先小売店は約四百五十。鈴木商店全社



員十一名のうちセールスは五人だが、合併後は、この五人がさきの四百五十軒の小売屋を担当し、スムーズにその口座が朝日商会へ移されるよう努力する。また十六日から鈴木商店の社員は朝日商会へ出勤ということになっているが、残務整理があり二、三名は若干日残り、大城社長も売り掛け金などの整理で当分は残ることになるもようである。また取り引き先メーカーは両社ほとんど同系統のものを持ち、わずかに五、六社が朝日商会に新しいものであるが、これの処置については、現在検討中といわれる。とにかく業界系列化の進行している現在、両社の合併は問屋の黒字合併の先例を開いたものとして注目され、支払いなどについて、大城社長の誠意ある態度はメーカー間でも好感を呼んでいる。

**朝日商会の新出張所** 朝日商会では、事業拡張にともない次の出張所開設計画を発表した。

▼朝日商会ジレット仙台連絡所(仙台市華京院通り二四)所長菊地博。七月十五日開店予定。仙台だけでなく東北全般をみていく。

▼新小岩出張所(葛飾区下小松町七一〇)九月二十一日開店予定。取引先が多くなつて馬喰町店だけでは、さばききれないこと、交通事情の悪化などを原因として都内に最低三カ所の出張所を設置したい計画で、新小岩出張所はその第一号。

**朝日商会電話新設** 朝日商会では、業務拡張にともない、次の電話を新設した。

(六六一)〇六七一、〇六七二、六六九二。

### JMM・MMC共催のコピーセミナー(廿六、廿八日)

日本マーケティング・マネジメント協会とマーケティング・マネジメント・センターの共催による第二回DMセミナーが七月廿六日から三日間四谷・不動産会館で開催される。

実習時間は26・27日(六時~九時)28日(五時~九時)の十時間コースである。講師として木下博勝氏(宣伝技術アカデミー主事、マーケティングマネジメント・センターDMプロモーションコーディネーター部長)を招き、第二課程①コトバの威力を信じない方②自分の文章は月並みだと思おう方③なにかズバリ人を動かすコピーをとお考えの方④的確な表現力を持つ実用文のコツをマスターしたい方⑤語感を強くしたい方などのために「コピー・ライティング実習コース」として講演する。

**鶴見化粧品小間物小売組合速報第六十九号** 七月六日の役員会の報告事項として①組合員名簿作製と同掲載広告の件②組合員秋期レクリエーション(九月十一日、十二日、那須温泉)決定の件③汐田B地区担当として梶田氏が新役員に就任の件④末吉地区のHストア特売日乱売問題について梅田理事長から納入問屋を通じて申し入れの件などが掲載されているほか、組合指定店、賛助問屋名簿がのつている。



## 東京都薬務部の適正広告指導講習会開催

東京都薬務部主催適正広告指導講習会は、十二日午後二時から虎の門発明会館四階東京化粧品工業会々議室で、業界関係者多数出席して開催。東京都薬務部山田監視班長の司会で木村薬事衛生課長開会挨拶、講師池上厚生省薬務局監視課長補佐から違反広告事例などにつき、ユーモアたっぷりの口調で具体的な例をあげながら懇切丁寧な説明があり、会場は笑声が絶えなかつた。講習後活発な質疑応答があり午後四時散会した。

池上監視課長補佐講演（要旨）　今までメーカーの自粛を期待していたが、いつこうに効果がない。メーカーが基準の違反をすることは、自分の頭を自分でなぐつていいるのと同じことだ。メーカー側が基準を無視する態度をとるなら、厚生省も法一点張りや強固な措置をとるようになる。どうか化粧品業界だけは堂々と社会に胸を張れるような業界になつてもらいたい。この基準も大分甘く出来ている、たとえば化粧品類の効能で「色を白くする」という表現を認めているが、厳密に言えば「色を白くみせる」とするのが本当である。しかし、それでは余りにも現実的でムードがないからという親心からこの表現を涙をのんで認めた次第だ。そんなわけで、メーカーも自粛して消費者から苦情の来ないような良質の製品を造り、国民が広告を疑がわず、安心して広告の文面を信ずることが出来るよう協力してもらいたい。

## 近畿化粧品工業会「不当景品類表示防止法」説明会

【大阪発】近畿化粧品工業会では、七月十一日午後二時から東区日本勧業銀行大阪支店三階大会議室で、公正取引委員会事務局大阪地方事務所総務課長上野紀太郎氏と折から来阪中の東京の長谷川総務課長補佐を迎えて「不当景品類及び不当表示防止法」について説明会を行った。

定刻過ぎ岩井専務の司会で田代近工会長挨拶があり上野課長より概要説明後、この法案の立案者といわれる長谷川事務官と質疑応答を行った。説明によると、公取側としては業界に対しては、景品については問題視はしないが、懸賞による景品の場合は制限を考慮しており、七月十八日の大阪公聴会で意見を求めている。

## 歯友会七月例会で市場安定対策など協議

歯友会七月例会は十日午後二時から浅草橋のグリーンパインで開き、不当景品防止法、市場安定対策、販売界の情報交換などについて懇談した。「出席者」後醍院（ライオン）、安部（サンスター）、工藤（資生堂）、羽太（ゼオラ）、二河（スモカ）、高島（塩野義）加藤（工業会）



## キユーテックス日本輸入五〇周年記念セール

株式会社ベルゲール極東総代理店では、キユーテックスの日本輸入五十周年記念セールを次のように発表した。

「期日」七月十日から八月卅一日まで「愛用者への感謝サービス」Ⅱ期間中キユーテックス製品三点買上げにベテイクシア用ポリツシユニコと抽選券一枚呈上。景品内容は（一組一万本につき）

▼一等一万円一本、二等キユーテックスマニキュアセット一〇本、三等キユーテイクルリムーバー五〇本、四等オレンヂウッドステイツク（一本）一〇〇本、五等エメリーボード（二枚）五〇〇本。抽選日は九月廿五日。抽選発表十月十七日（チェーン店々頭、週刊女性十月廿四日号紙上で発表）

▼一口内容ならびに添附品Ⅱカラーレス1、ナチュラル3、シイアーナチュラル1、バツトナチュラリ15、バイントピンク2（以上一八〇円〇〇）カラーレスI、ナチュラル3、シイアーナチュラル1、バツトナチュラリ15、バイントピンク2（以上二五〇円〇〇）タヒチオーキツド1、ホワイトパール1、ピンク1（以上三五〇円〇〇）ベースコート4、オーパーコート4、キュテイクルリムーバー4、オイリーポリツシユリムーバー6（以上一八〇円〇〇）【一口卸金額計六、九五二・五〇円】

日本化粧品速報  
添附品は店頭用試用現品ナチュラル二五〇円〇1、バイントピンク二五〇円〇1。愛用者ペテキュアー用ポリツシユ二五〇円〇6、同一八〇円〇6、抽選券二十五枚。

## パピリオからシルバー・メール製品二種

パピリオ本舗からシルバーメール製品（男子用化粧品）二種を近く発売する。

①ポマード 六〇グラム三〇〇円〇。品質はもとより匂いにも重点をおく、フゼア、エメロードの二種。②ソフトリイ・シェーブ 一六〇CC四〇〇円〇。インスタントなエアゾル・シェービングクリームで、四種類の毛髪柔軟剤配合。

## 資生堂PR映画「椿のつぼん」を完成、試写

資生堂では、同社のマーク「花椿」にゆかりのあるPR映画「椿のつぼん」を完成した。同映画は総イーストマンカラーで、椿九三品種を撮影、このうちから六四品種を編集、三巻にまとめたもの。なお、同社では十七日午後五時、六時の二回銀座ガスホールに関係者を招いて試写会を行う。

## 室田喜代志氏

（和歌山市有力化粧品問屋丸丹商会社長）かねて胃かいようのため和歌山日赤病院に入院加療中のところ十一日午前三時三十分死去。六十一才。告別式は十三日午後二時から和歌山市新雑賀町四五の自宅で執り行われた。



## ロビン化粧品本舗から新製品二種

【大阪発】ロビン化粧品本舗から次の新製品二種が発売された。

▽ヌーレーブ・ファンシー・フェスパウダーⅡ有機性原料ライススターチ、シルクパウダー、ジंकラウレートなどを主原料に、亜鉛華二酸化チタニウムを加味した超微粒子の白粉。ツキ、伸びが良好、ワントッチでソフトな感触。小売価格六百円。

▽同オーデコロンⅡラベンダー、フルー(青色)、ブラッセ・フルー(黄色)の二種、共に香料の匂いがすばらしい。容器はエキゾチックな角ビンで容量一六五CC、小売八〇〇円

## 柳屋ヘヤートニツクのサマーセール現品付

柳屋本舗では柳屋ヘヤートニツクのサマーセールを次の通り発表した。柳屋ヘヤートニツク小瓶(二〇〇円)一打につき現品一コ、黄色サービス券二枚。同中瓶(三五〇円)一打につき現品一コ、黄券四枚。同徳用瓶(五〇〇円)一打につき現品一コ、緑色サービス券四枚。黄券は六枚、緑券は四枚で柳屋ヘヤートニツク小瓶一コと引換。

## ライオン歯磨足立常務、生産性視察団で渡米

ライオン歯磨本舗常務取締役足立甚蔵氏は日本生産性本部の人事管理専門視察団に参加、渡米する。一行は八月一日羽田発、米国の大都市二十の大企業会社、工場を視察し、九月五日ワシントンで解散。そのあと同氏はプリストル・マイヤーズ本社を訪問、L&B製品の提携業務について打合せを行なう。

## モンブラン歯刷子、東京地区の特売

【大阪発】モンブラン歯刷子本舗石田商事KKでは東京地区代理店大山商店、KK海渡を通じて次の内容で特売を行なう。▽一口内容Ⅱ旭化成サラン(百円)一打八四〇円、養毛ソフト(百円)一打八四〇円、ブタ毛(五〇円)二打八四〇円、カラーナイロン(五〇円)二打八四〇円、東レナイロン(五十円)二打八四〇円、計八打四、二〇〇円。以上一口買上毎に期間中開催のアメリカン西部大サーカス(東京都立体育館)の指定席一枚進呈。▽期間Ⅱ七月二十一日から八月二十六日まで満口〆切。

## 神戸・井上商店、社屋改築披露

【大阪発】神戸市の化粧品問屋、井上商店(井上三男社長、神戸市生田区相生町四丁目八)では、昨年末以来、都市計画にともない社屋改築中のところ、このほど完工したので、十九日午前十一時から午後二時までこれが披露を行なう。



## 大阪山説商店商品展示会盛大に行なう

【大阪発】大阪特殊化粧品問屋(資)山本説次郎商店では、改制された商品を重点に、同社の取扱い主力商品の展示会を、七月十三日(午前十時から午後五時まで)東区「御堂会館」で販売店約三百店を招いて行つた。

このような展示会は今まで大阪でも例がなかったが、熱心な販売店は朝からぞくぞくとつめかけ、出品本舗の係員に商品の説明を求め姿が目立つた。

## 二六商会、人形印軽便カミソリ発売

【大阪発】二六商会では軽便かみそりの需要に鑑み、その取扱いを考慮していたが、この人形印軽便カミソリと契約を締結、発売を発表した。二六商会の販売網にのせられた人形印軽便カミソリの今後の飛躍が期待される。

## カネボウ化粧品愛用者サービスセール

【大阪発】カネボウ化粧品本舗では、来る八月、九月の二ヶ月間にわたり、恒例の「愛用者サービスカネボウ化粧品セール」を左記内容により全国一斉に実施する。

◎八月度 「一口内容」クイーン及びレーヌ基礎化粧品、メーキャップ製品 計二八ダース  
 「一口金額」一〇一、二五〇円「添付品」サービス品三〇〇コ、抽せん券三〇〇本、抽せん函一コ、店頭幕一枚。

◎九月度 「一口内容」クイーン及びレーヌ基礎化粧品、メーキャップ製品 計二八ダース  
 「一口金額」一〇〇、八〇〇円「添付品」サービス品三〇〇コ、抽せん券三〇〇本、抽せん函一コ。

サービス品内容Ⅱ「特賞」カネボウ毛糸(五〇〇G)一函(八月九月共通)  
 一口サービス品(八月度九月度同内容)：カネボウソワドレーヌセット三本、洗髪セット六本、ソワドレーヌクリーム(チャームサイズ)一五本、ソワドレーヌローション(チャームサイズ)一五本、クイーンドロップ(チャームサイズ)四五本、カネカクリンブル一三〇本、カネボウポケットカタン糸五四本、チャームセーバー三六本、テイツシユ(チャームサイズ)七五本、ハンカチーフ二一本。

実施方法Ⅱカネボウ化粧品五〇〇円買上げ毎にその場で当る三角クジ一枚を引いてもらいサービス品を渡す。空くじなし。▽発売期間Ⅱ七月二十日～九月末日。

## スーパーパー人形印本舗のサービスセール

【大阪発】スーパーパー人形印本舗丸石金物KKでは需要の多い趣味の爪切の中から六品種を選出して左記の通りサービスセールを発表した。▼一口内容Ⅱ四一〇番トランプ爪切一打 五一五番マジシャン爪切一打、四五〇番八角型爪切一打、六六〇番ヴァイオリン爪切一打 四六〇番こけし爪切一打、五三〇番野球ボール爪切一打。

▼サービス品 一口毎に販売に便利で美しい金属製回転式デースプレー一台進呈。



# 日本粧業速報

日刊但し毎週土・日・祝祭日休刊 昭和34年10月27日第三種郵便物認可 定価 1カ月 1,000円 6カ月 5,200円 (送料共)

発行所

日本粧業会 出版部

東京 中央区日本橋馬喰町3-3

電話 兜町 079146(代表) -9番

大阪 東区内本町橋詰町30番地

本町橋ビル 電話 東011568番

編集印刷発行人 竹内 孝

昭和三十七年七月十七日(火曜日)第六七三号

## 不当安売りメーカーに警告

### 全商連、調査結果に基づき責任追及

全日本商店街連合会は、五月末、中小企業庁の依頼で、全国中小企業団体連合会など関係中小企業団体とともに、傘下二四二の市商店街に呼びかけスーパーマーケット、生協、農協、購買会の実態調査を行なつていたが、六月末、その結果をまとめ中小企業庁に報告した。その調査結果として①生協、農協、購買会の員外員利用は野放しであり、地区によつては農協が市街地まで進出し、積極的にホームセールスを行なつている。②スーパーでは薬品、化粧品、白生地ワイシャツ、キャラメル(具体的に名柄も集計)などの安売りがとくに目立つ。③スーパーの廉売品は断続的なものが多いが、これはメーカーまたは問屋のダンピング整理品が多いとみられる。④メーカーのなかには一般小売店向け商品とは別に質を落したスーパー向け商品を生産している例もみられる。

などをあげているが、不当な乱売商品は、その責任がメーカーにあるとして、なお不当行為を続ける場合は全商連の組織をあげてその商品をボイコットする旨の警告文を去る十三日、約二百のメーカーあて発送した。

**全商連企画部長小暮氏の話** 安売りの規制は消費者問題で非常にむずかしい。しかし不当な安売りは一般小売店の死活問題だから、全商連と各メーカー責任者間で協議会をもち話し合いをしながら是正して行きたい。またスーパー関係者とも話し合いの場をもちたいが、向うが全然とりあつてくれない。

**警告文** 最近スーパー・マーケットにおける乱売戦はますます激化の傾向にあり、正常なる流通部門の秩序を乱しつつあるのはまことに遺憾である。このような乱売の根源は過当競争による生産過剰のメーカーが、その切り抜け策としてダンピングを行なっているのが最大の原因と思われる。大量現金仕入れに迷わされ、同一商品をスーパーにダンピングするためにその被害をこうむるのは一般小売商であり、またかかる行為はメーカーの自殺にも等しいものである。自己利益の追求に急なるメーカーは、スーパーが最大の顧客なのか数的に圧倒的多数を占める小売商が大切なのか理解に苦しむものがある。一方消費者側からみてもダンピング商品については危惧を抱かざるを得ないし、その品質等に疑惑を向け、ひいてはメーカー自



体に不信を持つのは当然であり、どのような結果が出るかは明白なことであろう。ここにおいてメーカーが本来の姿にもどり正常な商道德を維持せんことを望むものである。もし現在のような不当行為を続ける限り、全商連はその組織をあげて不良メーカーのボイコットに実力を行使するであろうことを警告する。

### 化粧品需要高級化など——主要商品流通実態調査結果

東京商工会議所では、流通面における生産性向上対策の一環として、小売側からみた主要商品の仕入れ経路、取引条件、需要動向などを把握するための「主要商品の流通実態調査」を実施していたが（本年四月現在）、この程その結果がまとまり、資料が発表された。そのうちの一般小売店の二十五品目（四百二十件）の調査結果の概要は次の通りである。

△商品の仕入れ先別仕入れ割合Ⅱ各商品について仕入れ先業態別に仕入れ額の割合をみると、問屋からの仕入れ額の高い商品は食料品、ガラス器、カメラ、石けん（いずれも八〇%以上問屋依存）であり、逆に問屋仕入れの少ない商品ではワイシャツ、ラジオ、テレビパンなどがある。メーカー（または販売会社）からの仕入れ額の高い商品は靴、パン、扇風機、ラジオ、テレビ、化粧品（いずれも六〇%以上）があり、これらの商品では、メーカーと小売業者との直結傾向が強い。

△特約、代理店契約の仕入れ割合Ⅱ問屋仕入れでは、清涼飲料、砂糖、日本酒、みそ、ラジオ、テレビ、化粧品、スポーツ用品で、全問屋仕入れ額の五〇%以上を占めている。メーカー仕入れでは化粧品、パン、ラジオ、テレビなどに特約、代理店契約によるものが多い。（ラジオ、テレビは全仕入れ額の九六%以上、化粧品では約六四%を占めているのが注目される。）

△商品仕入れ条件Ⅱ商品別に、仕入れ代金の決済方法をみると、現金仕入れの多いのは靴下、ワイシャツ、化粧品、石けん、スポーツ用品、医薬品（いずれも七〇%以上）であり、日本酒、ガラス器などはいずれも三〇%以下である。仕入れに関する特典やサービスの内訳は、値引きの多いのは日本酒、洋酒、缶、びん詰、スポーツ用品、時計などであり、景品付の多いのは正油、化粧品、石けん、医薬品などであり、招待によるものは日本酒、ラジオ、テレビなどに多い。

△商品の需要動向Ⅱ最近における消費者の嗜好の変化をみると、舶来品への需要が強くなつた商品は殆んどないが、これに対して高級品への需要が強くなつたものには、靴、靴下ワイシャツ、ガラス器、化粧品、医薬品、スポーツ用品などかなり多い。また、大衆品への需要が多くなつたものには時計、カメラなどがある。



## 愛知県薬業協同組合で共同仕入れ

### 資金四千万円、月間一億程度買入れ

愛知県薬業協同組合（組合員約千九百名）では、東京、大阪をはじめ各地で医薬品の乱売が問題となつている点にかんがみ、県の融資二千万円、組合員の出資金二千万円、あわせて四千万円の資金でマスコミ商品三、四十品目を中心に月間一億円程度の共同仕入れを近く実施することを、このほどさだめた。

共同仕入れの方法は一昨年同組合が全額出資して設立した愛知医薬品製販会社（資本金百万円）が主体となり、月間約一億円分を一カ月間に三回にわけて共同仕入れし、同社の従業員約十名が県下の各薬局へ発送、配達などの作業にあたる。

### 大阪小売組合、七月度の定例役員会開催

【大阪発】大阪小売組合では、去る十三日午後二時半から同組合事務所では七月度定例役員会を開催。出席者二十四名。次の議案を審議した。①事務局報告Ⅱ中小企業団体中央会からの長期設備資金融資申込案内の報告②制度を守る会経過報告（広瀬副理事長）③全小連の件Ⅱ十八日近小連役員との懇談について④近工田代会長との懇談報告Ⅱ去る十二日午後四時から東区コクサイホテルで本舗側酒井営業部長、田中販売課長らが出席、小売側から大阪・組合常任理事以上十二名、神戸・正副理事長、専務理事四名、京都（相馬、前田氏）計十八名出席。田代会長の就任挨拶、一般化粧品に対する小売側からの意見などについて話し合った件につき報告。

### スーパー式店頭販売の食品問屋鶴家商事拡張

交通難による商品配達能力の減退から、極小販売店が問屋から切はなされる傾向にあるので、それらの販売店を対象に、スーパーマーケットの特長を生かした現金店頭販売の食品問屋（雑貨、化粧品にも重点）鶴家商事（新宿区西大久保）の第二期工事が近く完成して売場面積が五倍の一、三二〇平方メートルになる。

開店当時には、新宿区を中心に中野、杉並、世田谷、練馬、豊島、目黒、渋谷、港、板橋千代田各区の小売店三千店へ開店通知を出しており、第二期工事完成までは日商五百万円が目標となつていた。なお、食品関係ではすでに森永、明治、雪印が鶴家商事へ直送方法を採用している。

### わが広告界の新人育成に「衣笠賞」を創設

去る二月末急逝した丸見屋副社長衣笠静夫氏について、丸見屋では、その新益を迎えるに当り、故人の冥福を祈る一方、故人が生涯をかけた情熱を傾けた広告界発展のため、今度日本広告界の代表団体社団法人全日本広告連盟に基金を托し「衣笠賞」を創設し、広告界の新人育成に資することゝなつた。



## サンスター、販売店向クリーンヒットセール

【大阪発】サンスター歯磨本舗では、次の規定で販売店向きクリーンヒットセールを実施中、地区により異なるも関東、近畿地区は次の通り。

〔関東地区〕▼一口内容Ⅱグリーンネリ(百五十〇)四分一打、同(百〇)一打、同(五十〇)一打、同(三十〇)半打、ゴールド(百〇)一打、グリーンソフト(五十〇)一打(計卸三、三五一・五〇)▼景品Ⅱ砂糖五五〇グラム。

〔近畿地区〕▼一口内容Ⅱグリーンネリ(百五十〇)半打、同(百〇)一打半、同(五十〇)半打、同(三十〇)半打、ゴールド(百五十〇)半打、同(百〇)一打、グリーンソフト(五十〇)一打、(計卸四、六〇六・五〇)▼景品Ⅱ砂糖七五〇グラム。(満口次第〆切)

## 加美乃素本舗兵庫県下新登録制度説明会

【大阪発】加美乃素本舗では、次の日程により兵庫県下登録販売店を同社に招き、新登録制度の説明会を開く。(七月二十日)伊藤安商店の取引販売店(二十一日)伊藤安を除く県下代理店の取引店(二十二)大阪問屋の取引店。

## チヤタニ岡田営業第一部次長渡米 【大阪発】チヤタニジュリー製造発売元茶

谷産業KK営業第一部次長岡田広行氏は、装身具研究のため近く(八月十日頃出発予定)欧米へ向け旅立つ。日程は約二カ月。

## カネボウ販社奈良営業所 【大阪発】カネボウ北粧品販売株式会社では、このほど

事業拡張のため、次に奈良営業所(所長朝日隆弘氏)を開設し、さる六日から業務を開始した。

大和高田市大道三丁目四八五(近鉄高田駅より平端行バス曙町二丁目停前)電話(〇七四五)五一五三。

## 東京化粧品工業会報 (第五〇号)三十七年一―二月出荷実績、同一―三月輸出入実績、

不当品類及び不当表示防止法の法律及び説明会、一九六一年のアメリカ主要化粧品会社の業績、工業会関係ニュース、粧工連ニュース、業務日誌など、六一ページ。

東京化粧品工業会会員名簿 東京化粧品工業会では、七月一日付で会員名簿を作成、配布した。会員総数一七七社。

クイーン・メモ (NO24号)レモンは好き? レモンの歴史、品種、成分、美容などを詳細に解説。パリーでブームの日本式美容六つの鍵、夏の美容対策など四ページ。







## 中小企業庁、生協・購買会員外利用の調整要望

昨報のように、全日本商店街連合会では中小企業庁からの依頼により、スーパー、生協、購買会の実態を調査し、とくに生協・購買会については「会員外の利用が野放し状態で、一般小売店を苦境に追い込んでいる」と報告したが、この状況を重視した中小企業庁は、大蔵、労働、経済企画など関係十二省庁との連絡会議の席上、次のように生協・購買会の員外利用を調整するよう強く要望した。

最近、各地の生活協同組合や購買会で法で規制された範囲を越えた員外利用がふえ、一般小売商を圧迫する現象が目立つてきた。これからはいずれも生協、購買会の本来の使用にもとめるものであり、関係各省で調整指導するようされたい。

## 株式会社「近畿装粧」創立、代表取締役森清氏

【大阪発】かねて設立準備を進められていた小売店の共同仕入会社「株式会社近畿装粧」資本金四百万円、出資会員六十六名の設立総会は、既報の通り、去る十三日午後六時四十五分から新世界「すし半」で開かれ、議長に、発起人代表森氏を選び、創立事務の報告定款審議のあと、次の役員を選出した。なお、同社の年商目標は五千万円(日商四百万円)である。▼代表取締役 森清氏(くしや)▼取締役 広瀬万吉(本庄べにや) 坂本正三(神戸・喜久屋) 伊藤豊三(尼崎・タニヤ) 中野芳太郎(堺・中野商店) 辻建嗣(大竹屋) 大窪保(新町・タマヤ)▼監査役 伊藤勝治(八尾・かもじや) 前田敬信(西宮・やよい) 同社事務所は、大阪市東区内久宝寺町四丁目六におかれる。

## 財団法人日本粧業会今年度第二回役員会

財団法人日業粧業会の今年度第二回役員会は七月十六日(月)正午から東京ステーションホテルで開催、出席役員は

▼理事長 伊東栄▼副理事長 沢田亀之助、海渡義一、大山勇次郎▼理事 伊藤隆男、伊藤恵十郎、外池五郎三郎、久保徳全、小林富次郎、三輪善雄、西村彦次(代) 岡井正衛(代) 田代竹司(代) 井田日出夫。岩田勘良、武井孝次郎、桑原三郎、丸山松治、千本 木英祐、須賀利雄、井田秀三郎、渡辺光造、川又二郎、水野善治、日比野蜜、森清之助▼監事 宮崎茂治、助川学一▼専務理事 竹内孝▼常務理事 青山繁雄の三十二氏、昼食をともにした後、伊東理事長を議長に諸問題を協議、三時閉会した。

伊東パピリオ社長新居へ移転 パピリオ社長伊東栄氏は自邸新居を新築中のところ、この程竣工したので、十日麻布富士見町の旧居から次の新居に移転した。

東京都港区麻布竹谷町七▼電話(四五二)五九二〇。



## 近畿化粧品卸連理事会で役員増員などを決定

【大阪発】近畿化粧品卸連盟では、七月十六日午後三時半から大阪市南区「キリン会館」で理事会を開催。次の議案につき審議した。

一、連盟役員増員承認の件Ⅱ児玉篤、大森安之助、蔦田賀一の三氏を理事に正式決定。  
一、全卸連常任理事会についてⅡ七月二十一日開催の全卸連常任理事会に提出される議案につき、蛭子理事長より説明、特に全卸連運営資金に関する件を審議。

一、連盟会報協賛金の件Ⅱ会報会計は別途とし、会員及び一部メーカーより一口一千円、最高十口の寄附を協賛金として集めることに決定。

一、はみがきの取引価格についてⅡ一応当初は製販を下廻る小売価格は正にメーカーと協力努力する。

一、その他Ⅱスーパ一の連合体の共同仕入に対し、メーカーとの直結は阻止したい、当然全卸連の議題にも出るであろうと思う。なおこれと取引する場合卸としても従来の各地問屋の実績に応じた取引をするようにしたい、などの話題が出された。

▼出席者Ⅱ蛭子、末広、伊藤、大森、岩城(島村本店)蔦田、中谷、西川、鈴木、土井、事務局鎌谷。

## 久宝寺町卸連、協組創立記念大セール盛況

【大阪発】協同組合大阪久宝寺町卸連盟では、去る二、三、四の三日間、久宝寺町問屋街一帯に黄紅幕を飾りたて、はなやかに協同組合創立記念大セールを開催。期間中はあいにくのつゆ空にもかかわらず、午前中は地方客が、午後から市内客がシーズン商品を求めて仕入れに訪れ、まずまずの成果をみせた。全般に買気は高額品というよりむしろ各店が特別サービスとして出した季節用品に注力されたかたちだったが、それでもかなり数量的にまとまった仕入が目立った。化粧品関係では、シーズンのにやはり恰好な扇子、スリッパ、クレープ製肌着、海水着、雑材バック、それに最近流行の透明ビニールのツイストバックなど季節品が主だった売れ筋で、アクセサリーでは本真珠、ベツ甲、さんご、十八金張ネックなど夏場に強い貴金属系統のものが本格的な動きをみせた程度で、そのほかの商品で金額的に大きなものの目立った動きは見られなかった。

## 東京石鹼クラブ七月例会で問屋経営内容検討

東京石鹼クラブの第百十一回七月例会は十六日午後三時半から旭電化クラブで開き、①問屋経営内容の分析と検討。②大阪、中京の市況、二議題について検討した。「出席者」アデカ中山、野口。花王桐畑。ミツワ小岩井。多喜屋、保美商事、能登屋商店、吉野商店、宝屋商店、山沢商店。



## 全日本商店街連總會、二十日に名古屋で

全日本商店街連合会第十回定時総会は、七月二十日午後一時から名古屋市愛知県中小企業センター一階ホールで開かれる。

## 「アロマ」の営業活動について業界紙招き説明

【大阪発】アロマ本舗双信化学工業KKでは、七月十六日午前十一時からコクサイホテルに化粧品、薬業、石鹸など関係業界紙を招き、本舗側から中地開発本部長、海老原大阪支店長、大信企画担当、相沢宣伝担当の諸氏、丹平分店山本アロマ課長らが出席。最近の双信化学の営業活動についてその目的、方針など説明懇談した。要点をあげれば、従来のチャネル店からマーケットイングポイント店を選び、東京地区一千二百店、京阪神一千店、九州地区三百店の目標をたてているが、これはあくまでもマーケットイングポイントで制度化に移行するものではない。また流通経路の問題として問屋排除の前程ではないかと曲解する向もあるようだが、問屋を否定するものではない。現在流通機構の問題に対するものとして、乱売に対しては、スーパーも含めて百円以下では売らないとの契約を行っており違反した場合は契約の解除を行う。現在六の日にマーケットイングポイント店で、先着二百名のアロマ買上げ客にピーコット(五十円)を無料進呈の消費者サービスを行つている。また、アロマはメーカー間の競争はないが、横の競争をさけるため、特売は廃止し、適正数量を無理なく取引していただく。問屋同士の競争をさけるため帳合いの重複を整理する取引サイトを短縮し、現金を原則とし、八月切りから漸進主義で行く。アロマはメーカー問屋、小売店、消費者みんなの共有物であるとの考え方で、共存共栄の方針で進むというにある。

## 「サラット」をテーマにした日活映画 サラリーマン物語製作

【大阪発】日活映画ではかねてサラリーマンものに新天地を開こうと企画していたが、話題の新洗剤「サラット」に注目し、これをテーマとした新企画のサラリーマン映画「新入社員第一課」の製作を決定、旧盆興行八月第三週封切の予定でクランクイン。そのクライマックスともいべき場面が去る九、十の両日サンスター歯磨本社工場で撮影された。ストーリーはフアイトにあふれる新入社員達がサラットの優秀な品質が原因で思わぬ大手柄を立ててハッピーエンドで万才という、恋ありフアイトある新しい形のコメディである出演は事件記者で人気のある山田吾一をはじめベテラン桂小金治、杉狂児、清水まゆみが好演している。

## 伊藤東化工会長、在京業界紙との懇談会

東化工の新会長に就任した伊藤隆男氏(資生堂)は、二十日午後五時、在京業界紙をホテル・オークラに招き懇談会を行なう。



# 日本粧業速報

日刊但し毎週土・日・祝祭日休刊 昭和34年10月27日第三種郵便物認可 定価 1ヵ月 1,000円 6ヵ月 5,200円 (送料共)

発行所

日本粧業会出版部

東京 中央区日本橋馬喰町3-3  
電話 兜町 初9146(代表) -9番  
大阪 東区内本町橋詰町30番地  
本町橋ビル 電話 東001568番  
編集印刷発行人 竹内孝

昭和三十七年七月十九日(木曜日) 第六七五号

## 新宿に「スーパーまるい」

化粧品(一般品)なども値引販売か

全国各地に大型スーパーが続々開店している折から、クレジットで知られた丸井株式会社は、七月二日付で別会社「スーパーまるい」(本社中野区宮園通り)を資本金一千万円で発足させ、本格的にスーパー経営に乗り出した。スーパーまるいの第一号は、現在新宿に建築中(紀伊国屋書店ビル隣)のもので、十月一日開店を目標にしている。同ビルは、現在の構想では百貨店法の関係から地上一、二階、地下一、二階をスーパーとして使用し、三階以上をクレジット売場にするようであるが、デパートなみの高級建築であるところからデラックス・スーパーにするよう計画されている。したがって単なる安売り店の印象を避けるため、一階正面入口附近はアクセサリ、袋物類などおしやれ用品の陳列でムードづくりを行ない、その内部をセルフサービス売場とする。

化粧品売場については、現在①七、八坪の売場面積を使い、各メーカー毎のコーナーを設ける。②十二、三坪ほどに拡げてゆつたりとした売場にする。③コーナーを一階のあちこちに分散させる。と三つの案があり、それぞれの長所欠点について研究中といわれる。ただ販売方式については、制度品はもちろん対面販売になるが、一般品もセルフ・セレクション様式をとり、客の要望に応じて商品説明から美容相談まで受けたいとしている。その理由として、化粧品は指導ということも販売上の重要なポイントとなり、肌に合うもの合わないものがあることをあげている。化粧品関係の売り上げは、当初月五百万を予想し、スーパーで化粧品販売に妙味がみえれば、さらにクレジット丸井(都内十八店)でも販売したい意向もあるようだ。化粧品類の仕入れはまだまだ問屋選定の段階だが、最近問屋の売り込みにまじって、問屋との問題は処理するから直接取引にしてみたいかというメーカーまで出てきており(仕入担当三島氏談)その決定までには期間がありそう。

また、栗橋ブラザース、チャーミング・コーナーとの競争については「クレジットでの固定客に日用品もついでに買ってもらおうというもの。すなわち高級品はクレジットで、日用品はスーパーというわけで、客層はオシャレな若い女性。中級以上を狙うわけだから競争にはならないだろう」とみている。また「栗橋、チャーミング・コーナーにはこれといった個性がなく、ただ安売りに徹しているだけだが、スーパーまるいは、衣料品から出発し、それに必要である化粧品、アクセサリを附随させたもので、おのずから行き方が違っている」と一応問題にしていな



とにかく、さきに発表された丸井五カ年計画のなかに“五年後には都内にスーパーを十二三店開設し、チェーン化する”という項目があり、第一号である新宿のスーパーまるいの成功するか否かは、今後の同社の計画に大きく影響するはずである。

スーパーまるい仕入担当三島氏の話 衣料品はこれまでも手がけてきたので問題ないが、食料品、雑貨、化粧品となると、全然はじめてのものなので研究段階といったところだ。たとえば、資生堂、マックス、コーセー、カネボウの有力制度品を全部入れた場合、そのマージンの違いから販売比率なども考えなければならぬかなかなかむずかしい。またムード販売というが、安いという魅力にかなう武器はなく、一般品などは当初値引き販売を徹底させることも考えている。

### 旭電化チームが優勝、油脂野球東西決勝戦

油脂産業野球大会東西優勝チームの決勝戦は十六日午前十一時から旭電化グラウンドで、東京代表旭電化チームと関西代表日本油脂尼ヶ崎チームの間で行なわれ、延長十一回の熱戦を展開して、三対二で旭電化チームが再度の優勝を遂げた。なお旭電化チームは八月八日後楽園で開かれる産業別野球大会に油脂業界代表として出場する。

### ライオンかたりの株式会社上場報告会 (東京)

ライオンかとり株式会社では十七日午後三時半、赤坂のレストラン・シアター“ミカド”に京浜地区販売店四百五十店を招いて、同社株式の大坂証券取引所第二市場上場報告会を開催した。本舗側上山会長、福島社長、御前常務、松田研究所長、田尻東京支店長はじめ重役幹部社員が出席、定刻石鹼新報佐々氏司会で田尻支店長開会あいさつ、上山会長あいさつのと、福島社長から株式上場までの経過と今後の抱負を述べてあいさつとし、来賓祝辞に入つて、衆議院議員正示啓次郎氏、販売店代表黒田薬品社長、業界紙代表本紙からそれぞれ祝辞をおくり、柳健二郎氏(柳佐吉商店)の発声で本舗の万才を三唱、本舗福永販売部長の発声で販売店の万才を三唱して会を閉じ、引続き懇親宴に入り、チェリーレーンショウのけんらんたる舞台を観賞、同八時散会した。

### 六二年秋冬ビニール生地新製品展を開催

東京都、東京ビニール商業協同組合共催の一九六二年秋・冬ビニール生地新製品展は、七月二十四、五の両日東京産業会館で開催。当日はコンクール受賞作品の紹介、特価商品の即売などが行なわれる。



## 価格安定対策の具体案まとまる

東京化粧品  
卸の役員会

東京化粧品歯磨卸組合役員会は、十七日午後三時半から日粧三階会議室で、大山理事長他十五名が出席して開き、価格安定対策その他を協議した。

①報告事項(宇佐美書記長) 〓東京小売協組から卸店の素人売り防止要望書が提出された件、東京化粧品会新役員が就任挨拶のため来訪の件、川野喜四郎氏から十二日付で役員辞任届が提出された件(一応理事長が預る)など報告。

③価格安定対策の具体案について(中込、武川両氏) 〓各役員及び担当地区案が提出される価格安定対策委員会内規案として(イ)価格問題は業界全般について考えるべきだが、まず再販品に主眼をおき、歯磨は一応除外する(ロ)対外的には各関係メーカーとの話し合いを随時行い、外部諸団体との定期的(月一〜二回)な接触をもつ(ハ)対内的には委員会が活動を始めると同時に対公関係など法的問題を研究する。(ニ)委員活動に伴う経費は卸組合の組合費を増額してこれに当て、それでも不足する場合は再販メーカーの協力をあおぐ。車代、食事代として日当五〇〇円を委員に支払う。(ホ)活動進行状態は文書で報告。(ヘ)価格問題は、まずメーカーと卸店の問題に主力をおき、小売店まではタッチしない。以上発表され承認なお、七月中に第一回再販メーカー懇談会を開く。

③組合員のアンケートについて(武川氏) 〓アンケート実施以前役員を対象に無記名で給与体形、利益率、退職金制度、営業時間などコマギレ比率を集め、自店の経営指標とした旨発言、質問内容を検討した上で実施と決定。

④全卸連常任理事会へ提出案について(大山理事長) 〓東京組合出席者などにつき確認。以上で審議を終り六時散会。

▼出席者 〓大山商店、朝日商会、武孝商店、志村商店、助川商店、武田屋、井田両国堂、村繁商店、花生堂、茂木商店、東京堂、中央石鹼、塩谷商店、花王堂、倉田精香堂、大粧堂、(事務局)宇佐美。

## 東化工三月出荷額二二九トン(五一億九千万円)

東京化粧品工業会から三十七年三月の化粧品出荷実績が発表された。

▼調査本舗一〇九。▼出荷額二八三万三、五四二打。二二九トン三二一キログラム、五一億九、七〇一万五〇〇〇円。▼一〜三月の累計。七三六万八、二八六打。五、九八八トン五一六キログラム。一三四億四六一万四、〇〇〇円。

野村兄弟堂(高岡) 電話変更 七月十五日から次の通り変更。②〇四六五 〓雑貨部。②一七三〇 〓化粧品部。③四三一九 〓経理部。②三一七九 〓社長専用。



## ピアス、雑誌「若い女性」の広告賞で第一位

講談社では雑誌「若い女性」六月号掲載広告を対象に「読者の選ぶ広告賞」の企画を行ったが、多色部門（グラビア部門、活版部門の三部門に分けられた）でピアス広告（四色グラビアページ、ハイカラー）が第一位に入賞した。

ピアス宣伝部では「この企画は一般読者に選ばすものであり、ピアスの広告が最も強く需要者の心にアツピールしたことを示しており、ピアスの広告制作のポイントが一般大衆に親しまれる広告をと努力して来た一端が認められたもので大変嬉しい。これを機会に今後より一層明るく斬新な広告作品としてゆきたい」と語った。

## 在阪百貨店六月の売上げ―昨年より伸び悩み

【大阪発】大阪百貨店協会から在阪八百貨店六月度売上高を次の通り発表した。総売上高八十一億四千三百六十九千円で前年同月対比二二・二％の伸び。昨年同月は対前年比二六・二％の伸びからみて伸び悩みの状態。一月～六月までの上半期では雑貨部門が対前年比で二八・二％の伸びをみせ最高。部門別売上高次の通り。（単位千円、カッコ内は対前年同月比増）衣料三二六九、六六八（一七・六）身廻品八六三、一八五（三五・九）雑貨八〇七、二〇六（三二・〇）薬化粧品一三三、三〇二（一〇・二）家庭用品五九七、九一二（二〇・八）家具裝飾九四一、五四六（三四・五）食料一〇五一、九八八（二三・七）。

## 沈丁香から強力フケ、カユミ止めを発売

【大阪発】沈丁本舗では、強力フケ、カユミ止クリームレモンリンスを発売した。

カチオン、ラノリン、アミゾールその他のフケ、カユミを止め、毛髪に栄養をあたえ、しなやかにする有効成分配合剤の軟髪液。特長として①フケ、カユミを止める②毛髪をしなやかにする③毛髪に栄養をあたえる④セットがかけやすくなる⑤毛髪が見違えるように、つややかにするなど。一五〇円、三十五円の二種。

**カネボウ販社福山営業所** 【大阪発】カネボウ化粧品販売株式会社ではこのほど次

の通り尾道営業所を移転し、福山営業所として七月十三日から業務を開始した。

カネボウ化粧品販売株式会社福山営業所（所長 悦喜敏夫氏）福山市伏見町中通り▼電話

(三)二八八六。

杉本商店町名地番変更 石鹼雑貨問屋株式会社杉本商店の所在地名が町名地番改正により次のように変った。

東京都渋谷区西原三丁目十一（電話）三七一局四五五四。



# 日本粧業速報

日刊但し毎週土・日・祝祭日休刊 昭和34年10月27日第三種郵便物認可 定価 1ヵ月 1,000円 6ヵ月 5,200円 (送料共)

発行所

日本粧業会出版部

東京 中央区日本橋馬喰町3-3  
電話 兜町 初9146(代表) -9番  
大阪 東区内本町橋詰町30番地  
本町橋ビル 電話 東01568番  
編集印刷発行人 竹内 孝

昭和三十七年七月二十日(金曜日)第六七六号

## お中元売り出しの帳尻は

百貨店では国産高級石鹼よく動く

今年のお中元売り出しも、新盆地区では一応の計算が出はじめたころである。そこで、東京都内の小売店、百貨店を廻つて、その様子をきいて見ると、こうである。

**小売店** まず、ことしのお中元は今までになく、盛り上りがなかった。その原因としては、第一長梅雨にたられたこと、第二はこれという花形商品がなかつたこと。そして第三には景気調整の余波―不況ムードがあげられよう。

**百貨店** 一方都内の百貨店できくと、一、二の特例はあるが、大体において、最初の目標に達したところは少ないようで、多くは幾分それを下廻つた模様で、その原因については、やはり、不況ムードによる買い控えのためと見ている。一方「不景気時は石鹼が売れる」といわれるように、各店とも石鹼殊に洗剤がよく伸びた。も一つの特長は石鹼でも、高級ものそれも国産銘柄品がよく動いたことで、しかも外国品を全然よせつけなかつたということは、国内本舗が大いに心強く感じるところであろう。

**解説** 小売店が第一にあげている悪天候のことだが、これはデパートの方が強く影響されたようである。つぎに花形商品については、その責任の半分は小売店にもあるようである。一例をあげると、大森のシオカワでは、三越の化粧品詰合せなど研究して自店独自のセットものをつくり、コネのある会社などへ売り込んでいる。やはりそこに小売店の創意工夫が要求されるようである。また不景気ムードによる影響は小売店、百貨店ともにあげているが経済企画庁(内国調査課)辺りも「労賃も前年より上昇、ボーナスもまずまずで、決して消費者は金詰りではない。ただ不況感からの引込めだ」とい、氏家日本女子大教授も「主婦の計画性が強まって、不必要なものを買わないという気分が強い」と見ており、「消費者の合理的買い方」にこたえる販売ポイントが要求されて来たとみたい。

## 懸賞、景品類制限の大阪での公聴会開催

【大阪発】公正取引委員会では、不当景品類及び不当表示防止法第三条の規定に基づく、懸賞による景品類の提供に関する事項の制限についての公聴会を、東京に引続き、大阪でもさる十八日午前十時から大阪商工会議所三階会議室で開催。公正委高坂委員の開会あいさつ、公正委事務局後藤取引課長による法案の概要及び指定案の説明があつて、次の公述人八氏の発言が行なわれ正午閉会した。

日本洋酒酒造組合(寿屋営業本部長) 白江滋道、大阪広告協合理事長(日本テレビ大阪支社長) 佐野英夫、関西主婦連合会事務局長片岡益、大阪府小売市場連合会会長小桜次郎、葵婦人会(京都)会長小沢さかえ、江崎グリコ株式会社企画販売課長中村正次郎、大阪商工会議所小売商業部会長三浦治郎、慶応大学助教正田彬。



## 消費景気は根強い——上半期の百貨店売上げ

通産省統計調査部から六月の百貨店販売統計が次の通り発表された。

全国百貨店二四八店舗の総販売額は四九一億円で、前年同月の四一〇億円に比べて一九・九%の増、また前月の四七三億に比べると三・九%の増加となつている。対前年同月の増加率は、35年の一九・三%増を上回つているが、36年の二六・九%には及ばなかつた。

これは六月下旬の悪天候が影響したためと思われる。品種別の対前年増加率は、身回品二六・二%をトップに、食料品二二・九%、雑貨二一・三%、家庭用品二一・一%、衣料品一七・九%の順となつている。地域別販売額の対前年同月の増加率では、六大都市の二〇・五%増に対して地方都市は一八・三%増に止まつた。これを都市別に見ると、六大都市では横浜三八・三%増を筆頭に、大阪二二・三%、神戸二二・〇%、名古屋二一・四%、京都二〇・五%、最低は東京の一八・四%増となつている。地方都市では東京地区二六・八%増、名古屋二一・〇%のほかはいずれも一割台に止まり、仙台一八・七%、広島一八・一%、福岡一五・一%、札幌一三・三%、四国一三・一%、大阪一一・二%の順となつている。

## 報 速 業 粧 本 日

六月の統計が発表されたので、本年上期(一—六月)を累計すると、総販売額二、七七七億円で、前年同期の二、三一三億円に比べて二〇・一%の増加となり、33年の一〇・三%34年の一〇・七%、35年の一九・二%を上回つたが、特に好調であつた36年の二四・一%増には及ばなかつた。しかし、二割台の増加率を示し、消費景気が根強いことを物語つている。

関西香料野球大会決勝戦は二十二日  
洲崎球場

関東香料野球連盟本年度大会の決勝戦(高砂香料対清美化学)は天候不良のため延期されていたが、来る二十二日午後一時から洲崎国鉄球場で行なわれることとなつた。

なお、三位決定戦は、準決勝の際東京応化が棄権したため自動的に香栄興業にきまつた。

## 花王石鹼の卸店経営研究会第四回講座

花王石鹼株式会社が東京地区の卸店有志七十六店をメンバーとして、毎月開いている卸店経営研究会の第四回研究会は十八日午前十時から花王石鹼本社六階講堂で開かれた。講師は前回同様に明大教授三上富三郎氏で、研究テーマは『卸問屋の得意先管理と指導』で、清水教授の提出テーマについて説明のあと、九班に分れて各班ごとにデスカッションを行なつて解答を提出、それに対して講師から講評が行なわれ、午後四時過ぎ閉会したが、五時間にわたる熱心な研究に、メンバー一同多大の収穫を納めた。



## セブントーセブン販売促進協議会、販売企画等検討

【大阪発】セブントーセブン本舗では、次の地区販売促進協議会を開催した。

▼九州地区 7月13、14日両日、下関会館ホテル別館（出席者）大分セブン商会、熊本近江屋商店、宮崎栗林商店本店、都城栗林商店支店、長崎榎屋商店、福岡近藤商店、下関夏川商店本店、小倉夏川支店、筑豊花田商店、本舗村山店長、小林営業部長、担当セールス

▼西部地区 7月16、17日、鹿児島琴浦雅叙園（出席者）広島セブン商会、呉福井堂岡山エール商会、今治森宗商店、高知セブン商会、松山森宗松山店、徳島近藤商店、高松香川セブン商会（讃岐粧業）姫路セブン商会（常栄商事）神戸伊藤安商店、津山森本怱商店、本舗村山店長、小林営業部長、担当セールス。

▼中部地区 7月18、19日宇奈月館景雲閣（出席者）富山佐野商会、新潟大原商店、福井木戸磯商店、金沢島田商事、滋賀セブン商会、京都鈴木商店、奈良マルミヤ堂、和歌山セブン商会、大阪ラッキー商会、本舗村山店長、小林営業部長、担当セールス。

なお各地区とも主な議題は次の通り。昭和卅七年度下半年販売政策について、（イ）月別販売企画の検討（ロ）各種ゼミナールの検討（ハ）新製品の検討（ニ）三十八年度販売政策の検討。

## 日本ビウテイチェインの七月例会（厚生年金会館）

NBC（日本ビウテイチェイン）では二十日午後一時半から厚生年金会館（新宿区番衆町）六階二三号室で、七月例会を開催。プログラムは恒例のNBCソングを合唱、委員長（飯田）伏見屋さんの挨拶、会員の誕生祝賀の三分間スピーチの後、午後二時から本紙竹内主幹から「業界の動きと今後の進み方」について講演を聞き、会の諸事項を協議、夕食後午後六時から八時まで東大林周二助教授の「イメージについて」の講演を聞き、九時閉会の予定。

一九六二年版「粧業年鑑」  
 B5判上製四八〇頁  
 定価二千五百円  
 送料一七〇円

## 待望の年鑑、只今配本中！

たいへん永らくお待ちいたしました。戦後、業界初めての「粧業年鑑」が遂に完成、只今配本を開始しました。間もなく皆さまのお手許にお届けできると思っています。なお、まだ購入お申込みのないかたは、この際お買い上げ下さいまして、会社に一冊、ご家庭に一冊ぜひお備え下さいますようおすすすめ申し上げます。

財団法人 日本粧業会出版部



## 東京ポンジー会結成趣意書など説明

## 全小連本部と近小連役員との懇談会

【大阪発】全小連本部と近小連役員との懇談会は、去る十三日午後三時半から東区「大乃屋」で開催。これに先立ち同午後一時半から大阪小売組合三階会議室で近小連役員会を開き、「制度を守る会」について話し合った後、各地区状勢報告あり、今後の制度を守る会発展への意見統一を確認、ついで全小連幹部との懇談会に入つた。全小連側杉崎専務理事から①雑誌「すてきなあなた」収支報告②歯磨メーカーとの懇談報告③薬事法問題（特例販売に關し厚生省と交渉中の段階）④物品税軽減問題（特にマックスの価格引下げについて実状報告）⑤九月開催の全小連大会運営など説明。近小連側から地区状況報告を大阪（丸山氏）、神戸（坂本氏）、京都（国枝氏）の各地区が行つた。特に制度品中心の諸問題を話し合つたが、全小連杉崎専務理事は「販売界の弱い立場がよくわかつた。現状は“制度品は何か”という定義を打ち出す時期にきている”として、東京小売組合が作成した“チェーン契約書条項一覽表”（制度品協議会加盟八本舗のチェーン契約書に記された全条項を整理したもの）を参考に説明。結局現状の“片務契約から双務契約”にすることこそが課題であることを確認。またこの中で東京小売組合が最近結成した“東京ポンジー会”の結成趣意書の説明も行われたが、近小連黒岩理事長は“こういつたチェーン契約書条項を本部で再度検討願ひ、来るべき大会運営の盛り上りに供してほしい”と問題の重要性を指摘し同六時閉会。▼出席者Ⅱ〔全小連〕坂巻、国枝、杉崎〔近小連〕（大阪）黒岩、広瀬伊藤、丸山（神戸）坂本、山本、木下（京都）今西、清水（和歌山）前島貞一。

**本ロウ商工組合から値上げ要望（物価値上りが理由）**

化粧品原料である本ロウを値上げしてもらいたいと、日本本ロウ商工業協同組合から業界に次の要望が行なわれている。値上理由としては、諸物価の値上り、これまでの赤字経営などをあげているが、値上額については①並白ロウは一キロにつき二百五十円。②生ロウは六〇キロにつき並白ロウより二千円～二千五百円安くとしているが、これらは標準値段をきめたにとどまり、個々の取引についてはこれを参考にして折しようにしてもらいたいとしている。

## 東化工でアルコール打ち合わせ会（三十日）

東京化粧品工業会では、三十日午後二時から同会会議室に通産省アルコール事業部長らを招き、アルコール打ち合わせ会を開く。話し合いの中心は、アルコールの現況と将来の見通しなどについて。



# 日本粧業速報

日刊但し毎週土・日・祝祭日休刊 昭和34年10月27日第三種郵便物認可 定価 1ヵ月 1,000円 6ヵ月 5,200円 (送料共)

発行所

日本粧業会出版部

東京 中央区日本橋馬喰町3-3

電話 兜町 初9146(代表) -9番

大阪 東区内本町橋詰町30番地

本町橋ビル 電話 東001568番

編集印刷発行人 竹内孝

昭和三十七年七月二十三日(月曜日)第六七七号

## 販売格差の縮小など審議

全卸連三十七年度初の常任理事会

全卸連昭和三十七年度第一回常任理事会は、二十一日午後一時全国から、大山会長、蛭子、寿原、宮田副理事長以下二十二名の常任理事が参集、東京駅八重州口ホテル国際観光で開会された。

定刻、中沢理事の開会あいさつについて議長団に正副会長を推し、大山議長の「四月に総会を開き、その後六月中に常任理事会を開く予定であつたが、諸般の事情から七月になつた。暑い中ではあるが慎重審議願いたい」と議長団を代表してあいさつがあつて以下の議案審議に入つた。

**議案一「報告事項」**①専務理事後任の件。②日本粧業会事務局に事務を委託の件。(①②について大山氏から事情報告がありこれを了承)③会報発行の件。④クリーム出荷時期について化粧品同友会から回答ありたる件。(七月十日付で同友会から出された回答の要旨は、一日や二日で全国一斉に出荷するのは無理があり、日数に巾を持たせていた。十月以降の出荷は以上の理由もあり貴我双方に支障をきたすので、昨年より早くはしないというもの)

**議案二「協議事項」**①全卸連の運営資金に関する件。具体事項の会費変更の可否(本部提案)については従来通り変更なし。会費未納組合の処置に関する件(本部提案)は、脱退地区、不活発地区を含めて、本部がそれぞれの地区と話し合いを行ない、協力態勢を強化するよう野村理事から発言があり、これを可決。価格安定交付金について(総会にて一任事項)経過が蛭子副会長から報告②化粧品単価を一個建とする件(総会にて一任事項・北海道提案)③リベイト等の早期支払いを本舗に要望する件(同・岩手提案)④ブロック会議の開催につき本部の斡旋・代表者の出席を求める件(山口提案)⑤株式会社日本大量仕入機構に対する態度の検討とメーカーへの要望の件(近畿・千葉提案)⑥購買会・スーパード等と小売店との販売格差の縮小を促進する件(本部提案)⑦その他。

以上議事終了後、東日本再販協議会北村幹事長を講師に「不当景品類および不当表示防止法について」の講演会。前専務理事渡辺辰三郎氏に感謝状、記念品の贈呈があつて、懇親晩さん会にうつり、午後七時終了。▼出席者 大山会長、蛭子、寿原、宮田副会長、大橋本(北海道)鈴木(秋田)斎藤(群馬)戸井田(茨城)霜田(神奈川)井田、中沢(東京)木村(静岡)野村(富山)西川(滋賀)伊藤(兵庫)末広、山本(大阪)オプザーパー 武井、桑原、武川、須賀、茂木、助川、倉田、塩谷(東京)



## 全小連四国ブロック第二回大会（十九日徳島）

【徳島発】全小連四国ブロック第二回大会は、さる十九日徳島市「偕楽園」で四県連小売四十三名が参集、来賓に全小連坂巻理事長、国枝副理事長、杉崎専務理事、四国各県卸十氏を迎えて開催。ブロック規約審議、新役員選出に続き、無収益商品（石鹼歯磨）の市場秩序回復、コーター制の撤廃などにつき熱心に討議、大きな成果を収めた。

大会は午後一時五十分、馬詰氏（徳島県連）の司会、豊田氏（徳島県連）の開会の辞で開会。森田ブロック長あいさつ、各県連理事長の四県現況報告に続いて、議長に森田ブロック長を選んで、事業・会計報告のあと、次の議案を審議した。

①規約審議Ⅱ四国ブロック規約を原案通り可決、②役員選出Ⅱ規約により、次の新役員を選出。カッコ内は所属県連。

▼ブロック長Ⅱ森田光次郎（徳島）▼副ブロック長Ⅱ山下武雄（香川）浜田猛久（高知）

島本万助（愛媛）豊田為雄（徳島）▼事務局長Ⅱ馬詰雅史（徳島）▼常任理事Ⅱ川上清一

（香川）森義治（徳島、会計兼任）高嶋良治（高知）藤川洋（愛媛）▼理事Ⅱ松崎賢二

（香川）山田章（香川）坂本猪佐男（高知）小松節夫（高知）伊藤忠義（愛媛）金尾英三

郎（愛媛）中野寛（香川）美馬重幸（徳島）▼監事Ⅱ植田良実（高知）菅田英太郎（愛媛）

## 日本粧業速報

③需要喚起運動について（お化粧の日のPR）Ⅱ（香川県連提出、川上氏説明）県連資金確保を兼ね、本舗の協賛を得てお化粧の日（母の日）にお客へカーネーションを配布、PRする。可決④薬事法に関してその後の現状と決定事項についてⅡ（愛媛県連近藤氏から全小連本部に質問）全小連杉崎専務報告。⑤石鹼歯磨の無収益について市場秩序回復Ⅱ

（香川県連提出、川上氏説明）各県連においても卸側と協力して具体策を講ずることを決めた。（全小連杉崎専務から、歯磨本舗との交渉経過が報告された）⑥コーター制の撤廃

Ⅱ（徳島県連提出、森田氏説明）コーター制は、在庫の増大と経営の困難を招いているので、これが撤廃を本舗に要望する。本提案は、来月の全小連常任理事会に提出して大会議案に加えることを決めた。⑦三十七年度事業方針⑧同収支予算案設定。以上で議事を終了次の宣言、決議を採択したあと全小連坂巻理事長、国枝副理事長、香川卸代表綾田保重氏

（綾田商店）高知卸代表大石正幸（四国コーサー）徳島卸代表山本正一（徳島コーサー）

業界紙代表からそれぞれ祝辞がおくられ、祝電披露、香川県連山下氏の閉会の辞のあと、山田氏（香川）の発声で万才を三唱、六時半閉会。七時から懇親宴を開き、一泊、翌朝食後散会した。

決議（宣言省略）（一）速かに各県連は残された地区組合の結成を完了し、四国四県に強力な



組織網を完成して充実をはかる。(一)共同経済事業を活発に推進して、経済的地位の向上をはかる。(二)販売精神の改革と従事せる者の資質を高める運動の徹底化をはかる。(三)われらが使命たる日本美容文化の向上に貢献すべき高度な研究と努力をばらう。(四)市場秩序の維持回復と無収益販売を根絶するため、化粧品ならびに関連メーカーの決断とコーター制の撤廃を強く要請する。

昭和三十七年七月十九日

全国化粧品小間物小売連盟四国ブロック大会

### 担保提供は仕入先全部に共同に

#### 化粧品同友会から全卸連へ要望

化粧品同友会では、東京会中野幹事長、近畿会田代幹事長名で全卸連大山会長に対し、仕入先に対する担保提供に関して、七月二十日次の通り要望した。

**仕入先に対する担保提供に關し要望の件** さて、弊会員たる化粧品製造本舗は、全国の卸売業者各位と永年にわたり親密な御取引を致しておりますが、特に担保を請求しないで、信用による取引が商習慣となつておりました。しかるところ、最近に於て二、三特定の製造本舗が取引に対する担保提供を強く要請した結果、特定の仕入先数社に対してのみ担保を提供した事実を聞き、誠に遺憾と存するのであります。即ち私共は、財産を担保として提供する場合は、仕入先全部に対し公平に設定す可きであると考えるのであります。つきましては、今後担保提供に際しましては、仕入先全部に対する共同担保として設定し、特定数本舗に対してのみ財産の大部分を担保として提供するようなことのないよう要望致します。何卒私共の意のあるところを、貴連盟を通じて、全国卸売業者各位へ御伝え下さるよう御願ひ申し上げます。

#### 東京化粧品卸役員「価格安定」を再販本舗と協議

東京化粧品齒磨卸商組合では、先の役員会で決定をみた、卸役員と再販本舗との「価格安定対策具体案」についての協議会を、来る二十七日午後二時から日本粧業会三階会議室で開く。

#### ヤードレーと五晃(茨城)戸倉(広島)契約

英国ヤードレー化粧品日本総代理店コーンズ・エンド・カンパニーでは、サブエージェントとして茨城地区合名会社五晃、広島地区株式会社戸倉の二店を新たに加えた。したがって東京地区大山商店、大阪地区二六商店、群馬地区小川屋、神戸地区伊藤安商店、静岡地区なすやとあわせて七店となつた。五晃、戸倉への第一回出荷は七月十八日行なわれた。



## 大阪府、不良、不正表示化粧品取扱注意

【大阪発】大阪府では、衛生部長名で七月十六日付「不良並びに不正表示化粧品の取扱について」の通達を次の内容で関係団体に発送した。

化粧品の取扱については従来から違反のないよう十分留意されていると思いますが、最近の状況は種々遺憾な点が認められるので、特に左記事項に留意され貴会員に周知徹底方を願ひします。

- ①不良化粧品についてメチルアルコールを含有する化粧品は昭和三十五年八月一日厚生省告示第二三四号でメチルアルコールの含量が〇・二%以下と規定されており、これ以上メチルアルコールを含有する化粧品は全て不良化粧品である。頭髪用エアゾル式化粧品ベークラム、ヘヤートニックなど（特に業務用）にかかる不良品がみうけられる。
- ②不正表示化粧品化粧品は家庭用、業務用、はかり売り用或は、見本品などを問わず、すべて邦文で明確に製造業者の所在地と名称、化粧品の名称などを表示しなければならぬ。かかる表示のないものはすべて不正表示化粧品である。
- ③不良並びに不正表示化粧品を販売もしくは授与の目的で貯蔵し、もしくは陳列することは薬事法六十二条により禁止されており、これに違反すると薬局、医薬品販売業者はもとより化粧品店その他材料店なども嚴重な処分をうけることがありますから取扱に十分注意して下さい。

## ライオン歯磨倍額増資、新資本金五億円に

ライオン歯磨株式会社では、去る二十日の取締役会で、長期経営計画の線に添い、事業規模の拡大に伴う資本増強のため倍額有償増資を決めた。増資資金はホワイト・ライオン、スーパー・ライオンを主力とする煉歯磨の売れゆき急上昇に対応する増産設備の充実、米国プリストル・マイヤーズ社との全面提携による新製品発売体制の整備などに使われる。

▼増資資金の使途 前記増産設備に一億一千万円、借入金返済並びに運転資金として一億四千万円。▼現在の資本金 二億五千万円。▼増資後 五億円。▼発行新株式 五百万株、一株につき五十円。▼割り当て 八月三十一日午後五時現在の株主に対し一対一。▼申し込み期間 十月十日から同二十日まで。

## ライオン久保田宣伝部長、「市場と企業」に執筆

ライオン歯磨宣伝部長久保田俊三氏は、月刊誌「市場と企業」八月号の特集記事「新製品が世に出るまで」に「後手商品のマーケティングプラン」と題して、同社がこのほど新発売した喫煙者用歯磨タバコライオンの発売、製品計画の苦心談を執筆している。



## まず取り上げるべき問題は「自由化対策」

### 伊藤東京化粧品工業会長初の記者会見

東京化粧品工業会の新会長に就任した伊藤隆男氏(資生堂社長)は、二十日午後五時ホテルオークラに業界記者団を招き、就任披露を兼ねて初の記者会見を行なった。はじめに伊藤会長から大要つぎのようなあいさつがあつた。

「私が会長指名を素直に引き受けたのはロータリー精神に基づくもので、ロータリー精神とは、お前が会長だよといわれるとハイと引受け会のために奉仕する―選任されたら素直に受けて奉仕せよ―という精神で、私は工業会長を引受けた。工業会は会長のものではなく皆さまのものであり、私が新任されたからといってすぐ方針が変わるものではないが、会としてまず第一に取上げねばならぬ重要課題は自由化対策である。この問題に対してはマスコミの批判もあるようだが、ニュースを恐れることなく、それをそしやくして業界繁栄のための対策とすべきであるが、それには十分時間を与えて頂き、これらを迎え打つ決意を持つべきだと思う。その他の問題については、その時に応じて解決してゆきたい。業界には古い因習があり、工業会も脱皮するとともに、事業の推進の中心であるから、お互いが練磨、教育を受けなければならない。皆さまのご協力ご支援を切にお願ひ申上げる。」

終わつて、工業会馬場専務を交え、記者との一問一答が行なわれ午後七時半散会。

### 明城恒例の愛用者招待「ビクター三人の会」

明城ポマード本舗提供、恒例愛用者招待の「ビクター三人の会」公開録音は、来る二十五日(水)午後六時から、産経ホールで催さされる。今回の出演者は、ポール梨木、五城ミエ、堺ヨシコに、特別出演として、雪村いづみ、平尾昌章、島田マリ、沈夢小姐、二代目鈴木正夫ら、演奏芦田ヤスシとメロローノツ、ビクターニューオーケストラで、第四十一回「新しい歌のパレード」として華やかに開催する。

## 一九六二年版「粧業年鑑」

B5判上製四八〇頁  
定価二千五百円  
送料一七〇円

## 待望の年鑑、只今配本中!

たいへん永らくお待たせいたしました。戦後、業界初めての「粧業年鑑」が遂に完成、只今配本を開始しました。間もなく皆さまのお手許にお届けできると思ひます。なお、まだ購入お申込みのないかたは、この際お買い上げ下さいまして、会社に一冊、ご家庭に一冊ぜひお備え下さいますようお願い申し上げます。

財団法人 日本粧業会出版部



## ベルマン本舗からゴールドカーマン発売

【大阪発】ベルマン化粧品本舗から新製品ベルマン・ゴールドカーマン(医薬部外品)を発売した。同品はカラミン、グルクロンIL、カンファ、ヘキサクロフエン、カロチンの五つの美容薬剤配合の保護化粧水で、特に強い太陽による炎症の回復、夏のゆるみがない皮ふ組織をゆるやかにひきしめ、爽やかで強い肌にする効果がある。ピンク色の美しい化粧水。医薬部外品、一二〇cc、五百円。

## 神戸・KK井上商店新店舗の完成披露パーティー

【大阪発】神戸の特殊問屋KK井上商店(社長井上三男氏)では、都市計画のため店舗を改築中であつたがこの程完成。七月十九日午前十一時から取引本舗、京阪神の関係問屋、業界紙など多数を招き、披露のビールパーティーを開いた。カシー本舗鹿子木専務司会で宴半ば井上社長挨拶、取引本舗代表カシー社長鹿子木太郎、兵庫県卸組理事長尼子栄次、神戸小売組合理事長、三粧会々長坂本正三各氏から祝辞あり、伊藤久一郎氏の音頭で万才を三唱めでたくおひらきとなつた。なお、二時からは取引販売店約五十店を招き同様披露を行つた。新社屋(所在地)神戸市生田区相生町四の八(建物内容)鉄筋四階建延四十七坪、一階営業所、二階社長住居、三、四階従業員宿舎。

井上社長挨拶(要旨)新しい都市計画に基き、新店舗を昨年末から着工、このほど完成した。これも皆さま方の御後援、御支援の賜と厚く感謝している。このような建物ですが、皆さん方のために役立つよう御利用頂ければ幸甚と存じます。

## 東商で宇都宮市工業団地分譲受け

東京商工会議所商工振興部は、宇都宮市の工業団地分譲の受付を三十一日まで行なう。分譲地は宇都宮市平出地区百三万二千九百平方メートルで、道路、工業用水、ガス、電力、電話など完備。代金支払い方法は予約契約時一〇%、譲渡契約時三〇%、残額は年利九分で三カ年以内に現金均等半年賦。分譲価格は三・三平方メートル当り三千三百円から二千五百円。

## 教育TV、牛乳石鹼とピカソ化粧品が芸能くらべ

日本教育テレビの月曜夜七時半から八時までの番組“金の星、銀の星”に、二十三日(月)は牛乳石鹼「歌謡学校」対ピカソ化粧品が出演する。

## 田代クラブ社長、美峰門日本画展に出品

第十一回渥美美峰門日本画展が来る二十五日から二十九日まで、日本橋三越七階会場が開かれるが、クラブ本舗社長田代竹司氏は“籠に水仙”を出陳する。氏の作品陳列は二十八、九の両日。



# 日本粧業速報

日刊但し毎週土・日・祝祭日休刊 昭和34年10月27日第三種郵便物認可 定価 1ヵ月 1,000円 6ヵ月 5,200円 (送料共)

発行所

日本粧業会 出版部

東京 中央区日本橋馬喰町3-3  
電話 兜町 劔9146(代表) -9番  
大阪 東区内本町橋詰町30番地  
本町橋ビル 電話 東001568番  
編集印刷発行人 竹内 孝

昭和三十七年七月二十四日(火曜日) 第六七八号

## 全卸連、ブロックの結成急ぐ

### 九月に第一回ブロック代表者会議

昨報、全卸連昭和三十七年度第一回常任理事会(二十一日午後一時ホテル国際観光で)での議案二「協議事項」のうち、②化粧品単価を一個建とする件(総会にての一任事項・北海道卸連提案)③リベート等の早期支払いを本舗に要望する件(総会にて一任事項・岩手県組合提案)④ブロック会議の開催につき本部の幹旋、代表者の出席を求める件(山口県組合提案)⑤日本大量仕入機構に対する態度の検討とメーカーへの要望の件(近畿卸連、千葉県組合提案)⑥購買会、スーパリー等と小売店との販売格差の縮少を促進する件(本部提案)については次のように決議された。

②これまでの商慣習から早急に一個建単価とすることはむずかしいと思われるので、徐々にその方向へ持つていくようメーカーへ働きかける。③ことに石鹼、歯磨メーカーに要望すべき点と提案理由の説明があり、メーカーあて要望書を出すことにする。④現在ブロック結成地区は北海道、北陸、東海、近畿、九州の五地区。結論としては、全国的にブロック結成をすすめることとし、各地区話し合いの場の足がかりとすべきであるとし、未結成地区に働きかけると同時に、九月にはすでに結成済みのブロック代表者第一回会議を開くことになった。具体的には東日本地区の場合には大山会長、西日本地区の場合には蛭子副会長がこの応援をする。

⑤西川氏から次の提案理由説明があり、メーカーに対しスーパリーはその土地の問題から仕入れるようメーカー側からも話しかけてもらうとの趣旨とあわせて納入価格についても配慮されるようとの要望書を出すことになった。提案理由①大量仕入機構は仕入れを一元化し、価格を引き下げて販売させる企画であるから、メーカーとの取引に目的があることは必然である。従つてメーカーの方途如何によつて、この機構がわれわれ卸業者のみならず販売店全般に与える影響は甚大である。②メーカーに対し、その趣旨を要望することとする。

また懇親会席上、再販協北村幹事長は「再販協議会で調査していた全国のスーパリー実態はようやくまとまり、全国三〇六店のスーパリーに対する主な納入問屋は五店にしばられる。大量仕入機構については、これに直結する本舗はあるまいが、東西の大問屋に交渉があると思う。この納入価格が全国スーパリー、小売の標準価格となるので重大な関心を持つている」と発言、これに対して西川氏から緊急動議があり、全卸連として次の決議を行なった。

決議 再販協議会が目下実施しつつあるスーパリー小売店間の売価差額短縮の新運動に対し、全卸連はこれが短期に奏効することを要望すると共に全面的にこれを支持し協力する。



全卸連第二回常任理事会は九月 全卸連昭和三十七年度第二回常任理事会は、九月に開かれることが、第一回常任理事会の席で決定された。

### 大阪デパート筋お中元贈答石鹼のすべり出し

【大阪発】デパート関係から聞くところによると、今年の中元贈答石鹼のすべり出しは一般的に悪いようだ。まだ本格的に売れていないようだが、予想ではこの二十二日の日曜がピークと思われていたが、八月の第一週日曜ごろになりそうである。一部には近鉄のように、この二十日現在昨年比四割強の伸びをみせているところもあり、順調に売れているのは、近鉄、阪神、大丸といったところ。全体からみれば、今のところデパートの伸びは昨年比一八%の伸びが最高、やはり不況ムードで引べの感が濃い。しかし石鹼はこれから本格的な動きをみせる——と各店とも期待している。今年の特徴は化粧石鹼からホームセツトものに移行しつつあり、洗剤の伸びも同じく化粧より率がいいことだ。値頃は三百—五百円級がよく動き、千円級は洗剤でよく売れている。しかも銘柄は有名メーカー品に集中し、二—三千円級の高級石鹼はぼつぼつ売れ始めている。

### 大阪化粧品卸組合、乱売対策委員会を開催

【大阪発】大阪化粧品卸組合では、七月十八日午後三時半から蛭子商店内組合三階会議室で乱売対策委員会を開催。七月初めにスーパー、乱売店など約十八軒について調査した市場価格の結果につき検討するとともに、その資料を該当本舗に提出、これが善処を要望するとともに、その経過につき月末までに報告を求めるとし、そのほか歯磨の取引価格について懇談協議した。

▼出席者 Ⅱ角堂（蛭子） 福田（大粧） 神鳥（二六） 高木（高木） 北川（宇野達）

### 727本舗熱海で東北地区販売促進協議会

【大阪発】セブントーセブン本舗で、七月二十、二十一日の両日、熱海富士屋ホテルで東北地区販売促進協議会を開催。次の事項につき協議検討した。①昭和卅七年下半年販売政策について、(1)月別販売企画の検討(2)各種セミナーの検討(3)新製品の検討(4)卅八年度販売政策の検討。

▼出席者 Ⅱ東北・北海道東粧、東京セブン商会、水戸・吉田屋商店、足利・丸京商店、平吉田商店平支店、神奈川・小沢大二商店、静岡・東部佐忠商店、静岡西部・中津川商店、名古屋・林守一商店、小田茂商店、名古屋セブン商会、岐阜・岐阜清商会、高山美身堂（本舗側）村山店長、小林営業部長、担当セールス。



## 四国四県の販売情勢―ブロック大会で報告

【大阪発】全小連四国ブロック第二回大会（既報）で、各県連理事長が行なつた四県現状報告は次の通りである。

高知（浜田猛久氏）県連傘下組合員は高知市内三四、安芸二七、須崎八、山田地区一〇窪川地区四、計八三名である。県下のスーパーは「高知スーパー」と「主婦の店」の二系統があり、全部で三五―六店に及んでおり、両系統とも各支店の拡張に火花を散らしている現状だ。今年の四月二十五日に資生堂が「大橋通センター」に入り、続いて五月十日には「高知スーパー」に入つたが、正価で売られている。組合側では役員会議を開き、資生堂販社に抗議したが、同販社は本社の方針だという。あとのスーパーには入れるなど申入れ、同販社も当分入れないといつていた。組合側としては資生堂以外の各制度品販社、代理店にもスーパーには入れないよう警告した次第だ。

愛媛（近藤弘氏；松山組合理事）昨年八月二十七日、正式に県連を結成、現在まで県連大会を二回開いた。結成当時の傘下組合員合計は一二〇名だが、現在一四四名に増えた。未加入地区は新居浜、西条の二地区だが両地区とも近く単位組合を結成する運びになつており、一昨日（十七日）の県連大会には西条から代表が出席したので、両地区の加入実現も近いと思う。県連では五月に化粧品まつりを行なつた。そのほか、松山地区はニッサンオペラ石鹼、ヒノキ新薬、特選歯刷子、脱脂綿の共同仕入を行うほか、旅行会、親睦会も開いており、宇和島組合では共同宣伝を実施、八幡浜組合も親睦会を開くなど各組合とも活潑に運営している。

スーパーマーケットは四国でも最も発達しており、資生堂がスーパーに入れるという話も出ている。これに対しては県連以外に、それを抑制しようという有志の動きが出ている。

香川（山下武雄氏）県下組合は十組合、組合員数は計一八七名だ。現在、小豆島だけ未結成だが、同島は業者が点在しているので結成の見込みはうすい。県連では昨年の三月、九月と今年の三月、高松市で小間物見本市を開いたが、回を追つて成績が向上し、大阪方面の商社からも期待されている。この九月には見本市と化粧品まつりを開く予定である。スーパーは、県内に二〇店あり、坂出のスーパーには資生堂が入つている。スーパーでの化粧品価格は一般小売店と同じだが、石鹼歯磨日用品は向うのほうが安い。それ以外に難かしいのは団体関係で、価格はわれわれより一割安く、員外者利用の率が高い。鉄道物資部の場合は、売上げの七〇％は一般消費者という。

(3)

昭和 37 年 7 月 24 日 (火)

徳島（森田光次郎氏）六組合で県連を構成、組合員総数は一〇〇名、二、三の地区が組



合未結成だが、早く単位組合をつくりたい。県下のスーパー、主婦の店は一八〇店あり、一般品は二・三割引、歯磨では二・二・五割引、甚しい場合は四割引が出ている。化粧品の場合は、われわれの業態にはさほど影響を及ぼしているとはいえないが、歯磨石の影響は大きく、客の六割はスーパーに食われている。また、徳島の駅前近く二、三店、大きなスーパーが出来るといわれている。これは百貨店系統だが、百貨店法の規制を避けスーパーと銘うつて開店するとも聞いている。

### 全小連本部の考え方（無収益商品）——杉崎専務表明

【大阪発】さる十九日、徳島市で開かれた全小連四国ブロック第二回大会に出席した全小連杉崎専務理事は、同大会の議案「無収益商品の市場秩序回復について」と「コーター制の撤廃」の審議に関連して、大要次の通り、本部の考え方、活動状況をのべた。

①歯磨については、さる六月十六日に東西歯磨本舗と懇談し、販売界の利益確保対策を申し入れたが、一つの方法として、小売にクーポン（卸にも別のクーポン）を出してもらおうという構想を話し合った。クーポンの発行は別会社でやればどうかという意見も出した。なお、この構想は東西歯磨工業会で検討中だが、近くもう一度われわれとこれについて会談する予定である。②（コーター制撤廃に関して）抱合せ販売は違法であり、薬業界では禁止されているが、化粧品業界では、交換が出来るということで合法スレスレで実施されているわけだ。われわれとしては、コーター制のいつせい廃止はムリだと考え、積み重ね方式をとり、本舗との話し合いには常にその方針で臨んでいる。一般に、契約額のうち、自由註文の量が最近増えているが、これも積み重ね方式の成果だと思う。（同議案を全小連大会に提出することについて）今度の大会では、議案を極力しぼって、二、三の問題について突込んだ話し合いをやりたい。その一つが、制度品問題で「制度のユルミ」について対策を協議したいが、このコーター制撤廃は、その中にくり入れて討議することになると思うので了承願いたい。

従来、制度品本舗との契約は、本舗の権利、チェーンの義務のみ偏よつた傾向が極めて強く、現在起つている制度品に関する諸問題を、解決するには、こうした偏よつた契約内容を改めることが先決だと考え、各本舗に契約の改更をせまっている次第だ。八月はじめに制度品本舗会とまた会談するが、これとともに一本舗、一本舗に当つていく方針である。

セールスポイント 井田両国堂からセールスポイント七月号が発行された。内容は商品構成の再編成をトップに中込専務の随筆、やあこんにちわ各メーカーの最新の企画発表など八ページ。



## 近畿化粧品工業会、新旧会長交代の懇談会

【大阪発】近畿化粧品工業会では、七月二十八日午後五時半、理事及び在阪業界記者団を招き、前会長岡井正衛氏、新会長田代竹司氏が出席、会長交代に際しての懇談会を行う。

### 週刊現代「金儲けの道」欄でライオン株を推奨

週刊現代七月二十九日特大号「金儲けの道教えます」のらんに、「年内に倍になる可能性のある株に投資しよう、その適格銘柄としてはライオン歯磨があげられる」という記事がのつているが、今回のBM社との提携、ホワイトライオンの大ヒットなどがその理由。

### 東宝「メイド・イン・ニッポン」に業界もPR

宝塚歌劇(星組)七月公演「メイド・イン・ニッポン」は輸出振興推進運動に協賛するブランド・ショウとして政府からも称賛され、各界の注目を浴びているが、業界からはカネボウ化粧品が協賛、ラッキーカードにより毎日の入場者に抽せんでソワドレーヌ製品を提供している。また粧工連でもメイド・イン・ニッポンのチラシに広告を入れ、さきに決定した当せん標語を使い、プログラムにも資生堂、カネボウ、ジュジュが大きく広告を入れている。

### 東京装身具工業会、秋の新作展示会開催

東京装身具工業会では、八月九、十の両日、東京・浅草橋東京装粧会館でTSK秋の新作展示会を開催する。参加店次の通り。

杉本、木間商店、天野春商店、藤省、丸晴、丸昌、松浦商店、柳沢王髪、アキラ、ウチダ、クラフト、村田装身具、ラッキーカー商会、金子商行、渡辺浩一郎商店、渡辺装身具、荻村恵一商店、太田産業、堀溝商店、早川、長谷川製作所、春宮、岩崎真一商店、今牧商店、石川商店、岩部商店、伊藤商事。

### 山野千枝子女史が目白台アパートの美容室担当

山野千枝子女史は、近く文京区関口台町に開設される住友不動産目白台アパートの美容室を担当することになり、八月一日午後二時から四時まで同アパート一階に関係者を招いて披露を行なう。同美容室は赤外線バスなどの設備を持つ画期的美容サロン。

### 平林たねさん

(東京装粧品協同組合専務理事平林実氏母堂)二十二日午前十時三十分東京都北区志茂四ノ八の自邸で死去。行年七十八。二十四日午前十時—十一時の間自宅で告別式を執り行なう。



## 高砂香料初の優勝—関東香料野球十七回大会

関東香料野球連盟第十七回大会の決勝戦（高砂香料対清美化学）は、二十二日午後一時から洲崎・江東区々営球場で開始、両軍敢闘の結果三対一で高砂香料が初優勝をとげた。

## 資生堂からミラクルPポリ袋など四品発売

資生堂セールス部では、セールス商品として次の四品を新発売した。

ミラクルPポリ袋入り 現在のミラクルPカートン入り及び缶入りに加え、市場の要望に答えてポリ袋入りを発売、一〇〇円。デザインは現在のカートン入りと同じ。

ポアン剃刃スライドバック さびない剃刃として好評を得ているポアン剃刃のスライドバックで、携帯に便、使用後ケースの横に刃を入れる個所が設けてある。十枚入、一五〇円  
ポアンかみそり婦人用 現在のポアンかみそりを婦人の襟足、眉そりに適するように改良しさらに安全性に重点を置いたサツクつきの製品、一函五本入りで、柄はオレンジ、レッド  
バイオレット、グレー、ブルーの五色、五本入り、一〇〇円。

パール歯刷子フリッター ハンドルがきらきら輝やくような感じのフリッター（銀箔入り）で、原料は特にドイツから輸入したもの。SK式真空滅菌装置で完全消毒、毛は最高のナイロン使用。五〇円。

## クリタ商事からタイルの洗剤「ピリカ」発売

クリタ商事株式会社並びに栗田工業株式会社では、経営多角化の一端としてこのほど洗剤部門に進出、界面活性剤を応用した、トイレ・タイルの洗剤「ピリカ」を発売した。ハイゼックス容器、四五〇CC入り、小売一〇〇円、一打段ボール詰、一梱四打入り。

## オペラ・ネイルカラフルの中吊を国鉄全線に

オペラ本舗では、新しい時代にマッチした新しいアイデアの「マニキュア」オペラネイルカラフル”のPRとして、車内吊り美麗ポスターを七月十八日から八月二日まで、東京関係国鉄全線（京浜、中央、山手、横須賀、常盤、横浜、南武、総武、青梅）に掲示する。

## フレツクルから「ハイ・セット」 速乾性セット ローション

フレツクル特殊化粧料本舗では、販売店の要望に応え、速乾性セットローションの企画をつづけて来たが、この程、特殊な処法による新製品を完成、近く発売する。商標名は、フレツクル”ハイ・セット”。ゼリー状一三〇G入二〇〇円、ローション振出し瓶入一六〇CC入二〇〇円。手軽なセットを楽しめるよう約十分間で乾く点が大きな特長。

電話番号変更 柳屋セールス大阪支店の電話は、八月三日午後六時から次の通り変更。

（九四一）一五八八（代表）一五八九。

訂正 十九日付本紙記事中三十七年三月の化粧品出荷実績は「二二二九・三二一ト」につき訂正致します。



# 日本粧業速報

日刊但し毎週土・日・祝祭日休刊 昭和34年10月27日第三種郵便物認可 定価 1ヵ月 1,000円 6ヵ月 5,200円 (送料共)

発行所

日本粧業会出版部

東京 中央区日本橋馬喰町3-3  
電話 兜町 09146(代表) -9番  
大阪 東区内本町橋詰町30番地  
本町橋ビル 電話 東01568番  
編集印刷発行人 竹内孝

昭和三十七年七月二十五日(水曜日)第六七九号

## 第七回道小連大会開かる

組織強化、共同大売出しなど協議

第七回北海道化粧品小売連盟大会は、廿三日午後一時半から定山溪温泉パレスホテルで盛大に開かれた。出席者は道内各地小売組合から四四名、本舗二三名、卸業者一三名、来賓五名、報道関係六名、計九一名の多数に及び、会場には今大会のスローガンとして①団結で守ろう業界秩序②近隣同業まず握手③笑って話そう製配販④無自覚な競争で自滅するなどがはりめぐらされ、暑さも吹きとばす熱意を盛上げて閉会した。

大会は当番組合(小樽)菊池氏の司会により(旭川)小林道小連副理事長の開会挨拶、(小樽)和賀道小連理事長の挨拶、出席者の紹介が行われた後、議長に当番組小樽組合増田理事長を推し議事に入った。

①全小連大会経過報告(函館・佐藤氏)、②道小連の組織強化について(道小連下妻専務Ⅱ札幌)、今年度事業として(道小連ニュース(隔月)発行)未結成地区に組合結成の経営等の指導に研究部門を設置と発表③道小連推奨品の決定について(函館・佐藤氏)④全道を一丸とする共同売出しについて(室蘭・平石氏)⑤最近のスーパー進出に対する小売商の今後のあり方(札幌・荒川氏)⑥小売商の提携強化について(余市・小林氏)⑦乱売に巻きこまれるな(江別・有元氏、釧路・渋谷氏、小樽・直江氏)⑧薬事法について(小樽・菊池氏)から次々と意見の発表が行われ、大会の空気を盛上げ、宣言決議の起草委員を決定、三時半議事を終了した。

ついで来賓の祝辞にうつり①北海道衛生部長(代)②札幌市商工課長(代)③道卸連寿原理事長④粧工連田代会長⑤全小連杉崎専務理事⑥本舗代表ピアス坂本専務⑦業界紙代表本紙竹内主幹の各氏からそれら祝辞をおくり、祝電披露の後、当番組小樽組合増田理事長謝辞をのべ、中野副理事長(札幌組合長)の閉会の挨拶によつて五時閉会した。

それより記念撮影を行い、懇親宴を催し、廿四日は午前九時から第七回道小連定時総会を開き、本年度の予算決算等を決定した。

### 中山太陽堂東京支社、湯島にビル建設移転

クラブ本舗中山太陽堂東京支社は、八重洲五ノ七の一带に総合ビルが建設されるので、文京区湯島に百坪余の替地を確保、地上四階、地下一階のビルを建設の上、移転することになった。完成は明年になる模様。



### カネボウ本舗、輸出会議から功労賞を受く

【大阪発】カネボウ本舗鐘淵紡績株式会社はさる五月十一日、池田首相を議長とする「輸出会議」から「輸出ナンバーワン」の榮譽に輝く「輸出功労賞」を受けた。これは本年度制定された「輸出会議令」にもとずき同会議が実施した第一回の表彰で、同社は全産業中昭和三十三年から三十六年までの四年間を通算して最高の輸出実績をあげ、輸出振興に多大の貢献をしたことによるもの。法人の受賞は同社一社だけだった。同社はこの四年間に五百七十四億円の輸出実績を記録しており、その内訳は三十三年百十二億、三十四年百二十八億、三十五年百七十一億、三十六年百六十三億で、この数字は全産業中でも法人としては最高のもの。繊維産業中でも同社の輸出実績は約三割を占めて最高であった。

### サンスターから「サラット粒状」を新発売

#### 増資と広島工場建設など記者団に発表

【大阪発】サンスター歯磨本舗では、七月廿三日午後三時から業界記者団を高槻市の同社会議室に招き、新製品サラット粒状の発表と増資及び広島工場建設の意図を発表した。

山下宣伝課長司会で、山下専務からサラット粒状新発売の目的、小林研究部長から品質、安福研究課長から具体的説明あり、ついで中村庄吉常務は営業方針を、宮田次長は広告方針をそれぞれ説明、ついで今井常務からさきごろの増資の説明、小林常務から広島工場建設計画について発表が行われた。

〔本舗側出席者〕山下専務、中村(庄)常務、小林研究部長、宮田業務部次長、安福研究課長、山下宣伝課長、塚尾サンスター商事第一課長ら。

**サラット粒状** 低起泡性洗剤第二弾として発表したもの。粉石鹼やソープレスソープより進歩した非イオン洗剤。ABS(アルキルベンゼン)を全く使用しないソフトタイプで、特長として①驚くほどおちのよい洗浄力、②ジャマな泡だちをおさえる③すすぎは一回で十分④新蛍光剤配合ですばらしい仕上り⑤TTC配合⑥いちばん経済的……などの点をあげている。五五〇G、一〇〇円卸八ガケ。

なお発売サービスとして二十三コに現品一コ添付。また愛用者サービスとして計量カップを添付。出荷は八月中旬都内、関東。同下旬関西、九州、九月上旬中京、東北、北海道となつている。

**増資** 七月九日の取締役会で四億を七億に増資決定。有償一対〇・六、無償一対〇・一、公募四十万株。八月卅一日現在の株主に割当、申込十月十二日から廿四日まで、払込十一月一日。使途 歯磨の合理化、洗剤の増産設備。

**広島工場建設計画** 歯磨、洗剤及び傍系のサンスター化学の接着剤などの原材料の生産を目的とし、現在広島県大野町附近で土地買収中。



## カネボウ、全国販社会議結果と新製品の発表

【大阪発】カネボウ化粧品本舗鐘淵紡績株式会社化粧品総部では、二十三日午前十時から鐘紡本部で業界紙記者会見を行ない、さる二十一日同本部で開いた三十七年度第二回全国販社会議結果を報告、新製品敏感肌用化粧品アンセントシリーズ六種とオリーブ製品三種を発表したあと、業界事情について懇談した。本舗側からは鴨井販売部長代理、小川業務部長、横山企画課長、田中販売課長らが出席した。

全国販社会議結果は次の通り(鴨井部長代理発表) Ⅱ①さきに発表のソワドレーヌ製品は比較的順調に市場に出ているので、今後の育成方法を検討した②下期の拡売目標にそつて系列強化策を協議、各地に推進協力店「モデルショップ」を作り、系列強化をはかることを決めた。③クイーン会の来年度の記念品について販社の意見を聞き、候補品を検討した(記念品の発表は八月下旬に行なうが、従来のA賞の上に「シルク賞」(絹の洋服生地一着分)を新設することは決定済み。その他A賞からD賞までそれぞれカネボウ繊維製品となる模様)

## カネボウからアンセント六種オリーブ三種

【大阪発】カネボウ化粧品本舗では、さきに発売のソワドレーヌ製品に引続き、商品強化の一環として新製品敏感肌用化粧品アンセントシリーズ六種及びオリーブ製品三種を完成八月発売する。

▽アンセント製品 肌の弱い人、かぶれやすい人のための無香化粧品で、厳選された純良な原料を使用、高度な技術で特に清潔に作られたもの。輸出の伸びも期待しており、デザインも輸出向になつている。

次の六種がある。①ビオクリム・アンセント(四五G、六〇〇円)②ビオクリンミルク・アンセント(一二〇cc、五〇〇円)③ビオクリムメイキャップ・アンセント(二五G五〇〇円)④ビオミルク・アンセント(一二〇cc、六〇〇円)⑤ビオローション・アンセント(一二〇cc、五〇〇円)⑥ビオマツサージ・アンセント(六〇G、五〇〇円)  
▽オリーブ製品 春夏向きのレモンシリーズに続く、秋から冬向きの化粧品で、次の三種がある。①オリーブクリーム(五〇G、三〇〇円)②オリーブスキンミルク(一二〇cc、四〇〇円)③オリーブスキンローション(一二〇cc、三〇〇円)

## カネボウ、栄養クリーム系六製品を準備

【大阪発】カネボウ本舗では、クリーム季にそなえ、栄養クリーム系統の新製品六品の発売を準備中である。この新製品は「絹の肌をつくる」シルキーシリーズと呼ばれる。発売は九月の予定。

## カネボウ、東南ア現地駐在員を再教育

【大阪発】カネボウ本舗鐘紡化粧品総部では、東南アジア各地域への輸出促進をはかるため、来月中旬現地駐在員を呼びもどし、本社で再教育するとともに拡売方策の打合わせを行なう。



## 「鼻の日―八月七日」に業界関係の催し

日本耳鼻咽喉学会の提唱によつて昨年から制定された「鼻の日」(八月七日)に今年は次のような業界に關係する催しも行われる。

展示会Ⅱ匂いの生理に關する展示と香道の実演が八月七日から十一日まで銀座松坂屋六階の催物場で行なわれ、業界關係では日本化粧品工業連合会。日本合成香料工業会、日本香料協会が後援講演会Ⅱ八月七日午後一時から有楽町読売ホールで開催。業界關係では三越化粧品部長細田文一郎氏が「香水について」と題する話しをする。

日本香料協会八、九に見学会 日本香料協会では、八、九の両月に見学会を行なう準備をすすめている。八月は大森アサヒビル新工場。九月は春日部薬草園の予定。

海渡第26回謝恩清遊会は、家族向招待会

海渡では、八月十七、八の両日にわたり、熱海・つるやホテルで第二十六回海渡謝恩清遊会を行なうが、今回は学童の夏休み中に当たるので家族向招待会とし、催し物も「お子様御家族演芸会」「お子様ゼミナール(東大学生による宿題手伝い)」などが予定されている

## 黒竜堂、専属マネキン美容師を集め講習会

株式会社黒龍堂では、七月二十三日から四日間、黒龍専属のマネキン美容師を東京・八重洲口ホテル国際観光に集め皮ふ化学、近代化粧などについての講習会を開催。

全鹼連会報 (第五号) 通常總會を八月二十二日東京で開催の案内、三重組合からの質問状と本部の回答、中部ブロック会の模様、日誌、各地組合だよりなど、八ページ。

花椿 (八月号) 「影」を主題にした特集。都築道夫の影絵シヨート・シヨート「影たち」影絵は日本、中国、ジャワ、タイ、トルコなどのものを紹介。メンズコーナーは「DX氏登場」その他美容記事豊富。

カネボウ化粧品ニュース (NO一五) 恒例の業界のうごきをトップに、店舗自己診断講座は福沢三郎氏の「私は相手にしてくれないの」、カネボウ化粧品セール、新製品案内ケーシー博士の夏休みなど、四ページ。

せいはいつ新聞 (ケンシ精香KK発行) トップは加川莊三郎氏(ケンシ整髪チエーン会長、全理連理事長)の「環営法改正の今後」と題する論文で、環営法第二次改正案が八月の臨時国会ではたして成立するかどうかを案じながら、全理連の今後の同法成立猛促進運動展開方針につき、固い決意と抱負を披瀝している。そのほか全国各地のケンシ整髪チエーン会のニュース、朝潮の断髮式、ヘアースタイル研究会など。



# 日本粧業速報

日刊(但し毎週土・日・祝祭日休刊) 昭和34年10月27日第三種郵便物認可 定価 1ヵ月 1,000円 6ヵ月 5,200円 (送料共)

発行所

日本粧業会出版部

東京 中央区日本橋馬喰町3-3  
電話 兜町 0146(代表) -9番  
大阪 東区内本町橋詰町30番地  
本町橋ビル 電話 東01568番  
編集印刷発行人 竹内孝

昭和三十七年七月二十六日(木曜日)第六八〇号

## 盛んな道卸連大会と総会

「価格対策委員会」を新たに設置

第三十七期北海道卸粧業連合会の大会並びに総会は、定山溪温泉定山溪ホテル新館大広間で、二十四日午後一時半から開かれた。出席者は道内卸業者四五名、メーカー五五名(化粧品四〇、地元メーカー一八、装粧品七)、業界紙四名、来賓三名(道小連)の計一〇七名の多数に及び盛會裡に開會された。

**化粧品部会** まず化粧品部会、石鹼部会を合せて開會。化粧品部

會長大総一郎氏から開會挨拶をかねて価格問題によつて道内化粧品流通界は危機にひんしていると指摘、議長席につき議事に入り島野(栄司)事務局長から化粧品部会、石鹼部会の庶務概要の報告が行われ、三十六年度決算報告に対し佐藤功氏(小町屋商事)の監査報告があり、三十七年度予算案と共に原案通り可決した。

**第三議案** 昨年発表した北海道問屋の経営白書のその後の経過報告並びに新政策実施本舗に対する感謝と未実施本舗に対し実施要請の件(小樽組合提案佐藤功氏説明)これに対し本舗側から柳屋藤原営業部長、エリザベス矢本義治、牛乳石鹼齋藤弘三郎各氏から答弁、地域差マージンをまだ認めていない本舗に対し、これが実施を強く要望した。

**第四議案** 函館市内は最近スーパーストア、デイスカウントハウス等の増加により、市場の情勢は漸次悪化の傾向にあり、この際一般化粧品メーカー、石鹼、歯磨メーカーの新販売政策を強力に実施し違反店に対しては速かにこれが対策をとられんことを要望する(函館提案)

**第五議案** 新制度政策完全実施の件(札幌組合提案、星直流氏説明)  
**第六議案** スーパー対策委員会設置の件(小樽組合提案、本間誠一氏説明)

**第七議案** 右関連事項について(旭川組合提案、西衛氏説明)  
以上四議案を一括上提、対策委員会を設けて新政策実施本舗に強力な協力を求め、ビシビシと違反店の摘発を行うため、価格対策委員会または新政策推進委員会を設置の討論を行った。まず昨年来の新政策実施本舗から真意を聞き、クラブ田代社長、ピアス坂本専務、



ウテナ渡辺販売部長、ジュジュ田中販売部長、キスミール鈴木営業部長、柳屋藤原営業部長の各氏からそれ〴〵本舗の所信を披歴した。

これより石鹼部会長南里勇氏議長席につき、全鹼連との接触状況を説明、石鹼の価格維持のための委員会設置について本舗側の意見をきき、ライオン石鹼宇佐美、ミツワ石鹼溜、ライオン歯磨荻野、サンスター山下各氏からそれ〴〵本舗の所信をのべ、大氏が議長となり価格対策委員会の設置を表明、次の委員を決定した。

(函館) 中村福粧堂、大加十全堂(小樽) 寿原薬粧。小町屋商事、黄地商店(札幌) 丸日連合、寿原支店、石田本店、小町屋支店、大加十全堂出張所(旭川) 第一文化堂、クラウン商事、石倉商店(帯広) 竹中商店(釧路) 丸文橋本商店(北見) 丸協商事(室蘭) 鈴木康収堂(岩見沢) 山崎商事。

ついで大会決議を行い全卸連に通告することに決定。八月廿二日札幌市興亜ビル三階ホールを会場として開く経営者幹部のゼミナール(講師明大三上教授)の件を決定。役員改選については全員一期重任と決定。午後四時半閉会の挨拶を釧路・橋本雄介氏がのべて化粧品部会を閉会した。

決議 新取引制度を推進し、これが実施の完璧を期するための機関として、道卸連化粧品部会内に価格対策委員会を設置し、関係メーカーの協力を得て本道業界の安定と繁栄を確保する。右決議する。

昭和三十七年七月二十四日

北海道卸粧業連合会

### 装粧品部会

道卸連装粧品部会第二期総会は、化粧品部会終了少憩の後、部会員二十四名、本舗四名出席して、午後四時四〇分から同所で開会。副部会長(第一文化堂)西衛氏の開会挨拶、部会長(小六百貨卸問屋)小六秀義氏挨拶の後、島野事務局長の事務報告、小樽・本間誠一氏から三十六年度決算、三十七年度収支予算案を報告、いづれも原案通り決定して議事にうつり、①共同仕入れの件(札幌・梶谷産業梶谷辰雄氏提案理由説明)研究委員会を設け、各地区毎に一、二名の委員を設け研究することに決定。②返品問題(小樽田中利一氏提案理由説明)「返品は二週間以内の場合に限り仕切り価格で入帳し、それ以後は時価相場で入帳させて頂きます」とPRし、年に三回ぐらい装粧品部会として小売店の注意を喚起することとし、小樽・黄地壮輔氏の閉会挨拶によつて五時五〇分閉会した。

### 総会並びに大会

午後六時から定山溪ホテル新館大広間で開催。島野事務局長の開会挨拶、寿原会長から挨拶をかねメーカー、卸業者の協力を強調して議長席につき、島野氏から庶務概要を報告、議事にうつり決算報告に対し監事佐藤功氏の監査報告があつて原案通り可決。三十七年度予算案も原案通り可決。ついで北海道担当十年以上のセールス(パ



ピリオ) 渡辺(花王) 松永(牛乳) 斎藤(井筒) 広川(助川商店) 三浦(丹頂) 丸山(中西商店) 中島(宮田商店) 園木(脇田商事) 松山(伊藤商店) 百々瀬の十氏を表彰に決定化粧品部会、装粧品部会での決議事項を大、小六両部会長から報告、会則一部変更を決定役員改選については全員重任に決定。明年の道卸連大会は札幌・小樽両組合幹事とで、七月十八日定山溪ホテルで開催と決定、議事を終つた。ついで来賓の祝辞として粧工連会長(クラブ) 田代社長、モンブラン歯刷子石田商事社長、業界紙代表本紙竹内主幹の各氏が所感をのべ、副会長の閉会の辞によつて七時終了した。

### 道小連大会宣言決議で、結束と決意を強調

北海道化粧品小売連盟大会における宣言・決議は起草委員に一任されたが、懇親会において(小樽)堀内一亮氏から次の通り発表された。

**大会宣言** 第七回全道化粧品小売業者大会に際し吾等は急速なる販売革命の滲透により小売業者の過当競争は愈々その極限に達せんとす。自重冷静よく業界の動向を凝視し、道小連の本来の使命達成に高度な英智を結集し、不退転の決意のもとに、緊迫せる経済変動に対処せんことを期す。右宣言す

昭和三十七年七月二十三日

全道化粧品小売業者大会

**決議** 一、小売業者生存権の基本は今更ながら業界秩序の弛緩を肅正しこれに障害となるあらゆるものを厳正に排除する。

一、小売業者の存亡今日程急なるはなく全道化粧品業者一人残らず道小連傘下に結集せよ。

一、組合推奨品の確立は緊急の要事にして具体化と実現に全力を集中する。

昭和三十七年七月二十三日

全道化粧品小売業者大会

### 道小連議事

北海道化粧品小売連盟第七回定時総会は、前日の大会に引きつゞき二十四日午前九時半から定山溪パレスホテルで開催。札幌組合藤野照之助氏の司会で和賀理事長の挨拶、臨席の全小連杉崎専務理事から、全小連本部当面の諸問題について説明①スパー問題②制度品の制度のゆるみ、これに対する見解を発表、次いで道薬事課芹沢係長から道小連組織の拡大、企業合同に対する見解を語り、これに対し出席各地代表から質疑の後、議長に釧路・渋谷房雄氏を推して議事に入った。

**第一議案** 三十六年度事業報告(下妻専務理事) 札幌(二) 第二議案 三十六年度決算(本間朝利氏) 札幌(二) 報告(六) 六二、八二四円を原案通り可決。第三、第四議案 三十七年度収入予算、事業計画(下妻専務報告) については佐藤氏(函館) 他各地代表から意見の開陳あり、収入計画を伴う新事業計画の再検討を理事会に一任、また未加入の千歳、苫小牧、砂川、三笠、芦別、赤平、歌志内の七市(九〇店)の入会を勧誘することになった。第五議案 会計年度変更(六月一日から五月末日まで)と決定。第六議案 制度品部会結成の件 時期尚早と決定。次期大会は道卸連大会との関係もあり、組合長会議に一任して議事を終了。前専務理事佐藤豊秋氏に対する感謝状並に記念品を贈呈、藤野氏(札幌)の閉会挨拶によつて二日間にわたる大会、総会の幕をとじた。



## 四大本舗突如欠席―大阪石鹼価格協議大会

【大阪発】大阪府石鹼日用品卸協同組合（辻中理事長）では、去る二十四日午後五時半から中之島中央公会堂三階集会室に組合員（代表者と販売担当社員二名）約百名を招いて、化粧石鹼価格維持協議大会を開催。当日は価格改訂と再販契約実施の四大メーカー出席のもと、各本舗から新制度について説明があるはずのところ突然各メーカーとも欠席となった。まず大阪商工会議所経営改善普及員・馬島日出男氏の「これからの従業員のあり方」という講演があり、辻中理事長から卸業界の現状報告、四大メーカー（花王、牛乳、資生堂、ミツワ）石鹼価格維持体制の強化、新制度についての経過説明があり、先ず第一段階としてスーパーおよび大口消費安売店に対しては、三十円売り一梱現金の場合打二九五円三コ売八十円、一コ売り三十円とし、五十〇は打四九五円、三コ売一三五円、一コ売り五十円とすることに本舗と話し合いが付き、これ以下の場合出荷を停止することに決定した旨報告。出席会員に今日の卸業界の苦悩を訴え、新政策を強力に推進するよう協力を願い、同八時散会。

## ボンズからスキンフレツシュ（三五〇円）発売

ボンズでは、新製品「ボンズ・スキンフレツシュ」（三五〇円）を発表した。「特色」特殊成分ポリアンサチユレート配合の新らしいタイプの化粧水。使用後の肌にしつとりとうるおいを与える「使用法」クレンジングやマツサージの後、また十分に時間のない時の手早いクレンジングに使う。綿にしませて下から上へなであげるように拭きとり、再び綿を変えてたゞくようにしてつける。

## 邦舞家花柳寿美園さん女優として初出演

プラスマン化粧料本舗日本製菓販売株式会社社長竹内寿恵女史の令嬢日本舞踊家花柳寿美園さんは、九月にサンケイホールで公演する新劇「出家とその弟子」に遊女浅香の役で女優として出演することになった。これにはもちろん踊りはなく俳優としての初舞台になるわけである。

## スモカの有田販売部長常務に

スモカ歯磨本舗販売部長有田太平氏は、この程取締役会の決定にもとずき販売部長兼務のまゝ常務取締役に就任した。

大阪エヤゾール工業電話変更 大阪エヤゾール工業の電話番号は八月一日午後五時半から次の通り変更される。

大阪（四七一）代表九〇五一―四番。



# 日本粧業速報

日刊(但し毎週土・日・祝祭日休刊) 昭和34年10月27日第三種郵便物認可 定価 1ヵ月 1,000円 6ヵ月 5,200円 (送料共)

発行所

日本粧業会出版部

東京 中央区日本橋馬喰町3-3

電話 兜町 09146(代表) -9番

大阪 東区内本町橋詰町30番地

本町橋ビル 電話 東001568番

編集印刷発行人 竹内孝

昭和三十七年七月三十日(月曜日)第六八二号

## 総額の百分の一まで可

景品類の価格の最高額は原案どおり

公正取引委員会では、「不当景品類および不当表示防止法」のうち懸賞による景品類の提供に関する事項の制限については、十六日東京、十八日大阪で公聴会を開き検討していたが、主要条文である第三条(景品類の価格の総額について)を次のように決定した。懸賞により提供する景品類の価格の総額は懸賞に係る取り引き予定総額の百分の二(案では百分の一)を越えてはならない。ただし商店街などの連合懸賞景品の場合は百分の三(案では百分の二)その他の内容については、景品類の価格の最高額などを含めて、表現に若干の改正はあつたが原案通りとなつてい

## 東京卸価格安定対策常任委員さまる

東京化粧品歯磨卸組合役員と再販実施本舗及び再販協議会との価格安定対策具体案に関する協議会は、去る二十七日午後二時二〇分から四時まで、日粧三階会議室で開かれ、組合側十四名、本舗側十名再販協北村、中村各氏が出席した。

当日は①卸価格の安定を第一とする組合側と本舗側との意見調整②本舗側の指示する卸価格の再確認③組合側価格安定対策常任委員の決定④毎月卸、本舗の担当者が例会を開く件⑤都内各地区の価格安定担当本舗の発表⑥価格安定の実施方法⑦経費の捻出方法、などにつき協議された。主な発言は次の通り。

大山理事長 一般品も成績が上向いている折から更に業界安定のために本舗の力をおかりして、お互いの利益を擁護したい。

北村幹事長 再販協議会としても、組合側のご意向は大変時期的にもいいし、充分話合つていい線を出してゆきたい。

武川委員 二三年前から再販委員会との提携により市場価格の安定を計つて来たが、他の面からの価格の乱れが目立つて来ている。価格安定は組合最大の仕事であるが、流通経路の価格の操作は我々のみでは出来ない。メーカーのご協力も得て安定を計りたい。

中村再販常任幹事 卸価格の安定化は、メーカーの決めた価格を守ることにある。流通経路の明確化が第一条件であるが、各自の受持地区で、小売店の価格は正と平行して卸の価格安定を計りたい。

中込委員 チラシ配布店にはメーカーと価格安定対策委員がこれに当り、乱売小売店には納入問屋とメーカーが説得に当るようにしたい。タテのケースでの話し合いを行いたい。

当日の決定及び発表事項①組合側価格安定対策常任委員として井田両国堂(連絡委員)、花生堂、東京堂、花王堂、大粧堂、二見商店が決定、他の組合役員全員は価格安定対策委員②本舗側受持部署は千代田区ピカソ、中央区モナ、港、文京、台東各区、ペリリオ、墨田、江東、足立各区柳屋、葛飾、江戸川各区キスミー、新宿、中野、杉並各区ジュジュ、三鷹地区黒龍、品川区明色、大田、世田谷各区ウテナ、目黒区明色、渋谷区ウテナ、豊島区ピラス、練馬区クラブ、板橋ピラス、荒川、北各区クラブ、三多摩黒龍。



## 台風七号による業界関係被害は軽微

【大阪発】二十七日午後和歌山県南部に上陸、近畿地方を縦断した台風第七号による被害は、中心が阪神地区をそれたために比較的少なく、また、台風が通過した和歌山、奈良、滋賀各県の業界関係の被害も全般的に軽微の模様である。

和歌山の上陸地点に近い田辺市の被害状況について同市射場商店では「午前八時から十時までと、午後三時頃の二回に亘つて相当ひどく風が吹いたが、風による被害はたいしたこととはなく、雨量が多かつたので、山からの流水で市内一部地区に浸水（駅前から安津町にかけての被害が比較的大きい）、うちの店はヒザ位まで浸水して一部商品をぬらした。しがし全般的にたいしたことはなく、他の卸、小売店の被害も思つたより軽微だつた」と語つていた。

大日本除虫菊紀州、日高両工場及び花王石鹼和歌山工場の被害は全くなし。

和歌山市内の被害状況について、同市小売組合前島理事長は「市内の被害はなかつた。各地の状況も割合に軽微の模様、田辺市小売業界の状況は目下問合せ中である」という事であつた。なお、奈良、和歌山両県の被害は殆んどなかつた模様。奈良県中谷玉水堂中谷社長談「県下卸、小売店共被害は安外少く、五条町では吉野川が一時増水したが、危険は去つた。南部地区では、一部屋根がわらが飛んだところもあつたが、業界関係の被害はない模様である」。西川商店談「午前十時三〇分現在県下業界関係の被害は未だ聞いていないが各地とも無事だと思ふ」

## 東京堂浅香専務志村商店の相談役を兼任

東京・横山町志村商店では、この程、東京堂専務取締役浅香源二氏を相談役に迎えて、機構の刷新と左の如く人事異動を行つた。これは両社互いに提携して商品によつては共同仕入れを行い企業の合理化を計り、大量生産に対応する大量販売時代に合つた間屋企業をつくりあげようというもの。

これについて志村商店では、「メーカーの系列化推進と小売店の大型化に対応して卸企業としても大型化をはかつてゆかなければならない。お互いに同等の資格で緊密な提携のもとに現代の経済状況にマッチした企業にしてゆきたい。今回のケースは合併とか、資本の導入などと云う事では全くなく、両社の提携は、先代からの懸案であり、それを具体化したにすぎない。」（川島専務、志村常務談）、また東京堂でも「相談役として志村商店の経営面にアドバイスする程度で今後両社の方針は変更されることはない」と語つている志村商店社長志村好江、本店営業所長・常務取締役志村邦雄、堅川営業所長川島清一、相談役浅香源二、同城森章。



## 油脂工業会、首都圏工業等の制限に関して要望

日本油脂工業会では、五月十六日に公布された改正法律「首都圏の既成市街地における工業等の制限に関する法律」について、この改正は企業の実態を無視した一方的な法律であり、わが油脂加工工業の進展上もその影響するところ極めて大きいとして、有機二課あて次の点を要望した。

①施行日は同法の許す限度即ち十一月十六日とすること②本法施行前に既に建築許可申請の受理されたものについては新設、増設を認めること③第八条の許可の基準について解釈を企業の実情にそくするようにし、増設については第八条第四項の「その他政令で定める場合に該当するとき」を適用して政令で増設については三十四年九月三十日までに届出のあつた作業場には三十%限度を認めるようにうたうこと④第八条の許可の基準については新設と増設については区別して考え、増設の許可基準をゆるやかにしてほしい。

## 浴用二六%の増加、油脂工業会理事会月例統計等報告

日本油脂工業会第一四二回理事会は、二十六日午前十時から帝国ホテル二階会議室で行なわれた。「報告事項」①月例統計報告Ⅱ六月の出荷実績は石鹼合計で前月に比べ四%増。品種別では、浴用が前月比三六%と大巾に増加している。石鹼、洗剤の合計では、前年一六月に比べて生産一〇%、出荷七%増。②首都圏の既成市街地における工業等の制限に関する法律Ⅱ人口が首都に集中することを避ける理由から昭和三十四年に制定されたものであるが、三十七年五月十六日にさらにきびしく一部改正が行なわれた。それによると既成市街地での工場の施設の新設および増設はほとんど不可能になつている。これに対し油脂工業会は別項の陳情書を有機二課あて提出したことを報告。③広告宣伝のための賞金品に対する源泉徴収についてⅡ三十七年度の所得税法改正により、七月一日以降広告宣伝のために支払う賞金等の十五万円以上について一〇%源泉徴収を実施することになつた。④懸賞販売制限について。⑤淀川の水質基準について。⑥牛脂取引改善に関する件。⑦油脂加工会社の経営分析。⑧通産省軽工業局長との懇談会。⑨その他。

〔協議事項〕①自由化の輸入原料関税減免について。②その他。

## 家庭用合洗工業会、中性洗剤問題で百貨店側と懇談

日本家庭用合成洗剤工業会では野菜・食器用中性洗剤問題について過日、日本消費者協会山崎専務理事と懇談を行なつたが、さらに二十八日午後二時日本橋クラブに都内デパート仕入関係者を招き、工業会側から丸田会長、本郷生産委員長、須崎販売委員長らが出席して同様話し合いを行なつた。



## 油脂工業会、牛脂取引改善策を米国業者へ申入れ

日本油脂工業会では、資材同友会を中心として牛脂取引引き改善策をすすめているが、その一資料として最近のクレーム発生状態を次のようにまとめた。昨年九月～十二月のクレーム件数七・七%、クレーム数量七・二%。今年一月～四月のクレーム件数一四・七%、クレーム数量一五・三%。同工業会では、このように多量のクレームが発生するのは、揚げファイナルという現行の決済方法に原因があるとして、これをシツプ・ファイナルにきりかえるべきだと米国業者側へ申し入れを行なっている。

## 会長に東海林氏、全日本石鹼協会総会

全日本石鹼協会総会は、二十六日午後帝国ホテルで行なわれ、次の役員とともに今年度は一五〇万円の資金で、石鹼および同原料の取り引き改善とメーカー対商社、メーカー対外商社、同メーカーとの親睦を図ることを主とした事業を行なうことを決定した。

〔役員〕会長 東海林武雄(旭電化) 理事 宮崎寅四郎(牛乳) 伊藤英三(花王) 本郷慰与男(ライオン) 三輪善雄(丸見屋) 田中豊(第一工業製菓) 井上徳治(鐘化) 三木春逸(ミヨシ) 阿部謙二(日油) 佐藤達郎(工業会) 前田鉄三(三井物産) 安高健祐(丸紅) あと商社側二名。監事 沢井平(資生堂) 竹内昭二(横浜油脂)

日本界面活性剤工業会第一四三回役員会 二十六日午前十時から帝国ホテルで行なわれた〔報告事項〕①諸実績に関する件。②原料に関する件。③倉八軽工業局長と会談の件。④新築油脂工業会館建設協力金に関する件。⑤首都圏整備法に関する件。⑥その他。

〔協議事項〕①社団法人有機合成化学協会より同協会賞表彰候補者推せん方依頼に関する件。②八月度役員会開催期日に関する件。③その他。

日本家庭用合成洗剤工業会第一三回役員会 二十六日午後一時から帝国ホテルで開かれたが、主として合成洗剤の毒性問題について報告があり、協議された。

## 東京化粧品会新役員業界紙と懇談

東京化粧品会では、先に常任理事以上の役員の変動を行つたが、去る二十七日午後七時三〇分から中州の東月荘に在京業界紙十社を招いて新役員の披露、懇談会を開いた。

当日は丸山理事長、針谷、内山副理事長、林専務、岩田、森田、渡辺各常任理事が出席、まず、林専務の司会により、針谷副理事長挨拶のあと、丸山理事長は「鈴木前理事長が健康上の理由で辞任され、不肖私が選任されたが、これからは生、配、販お互いに手をたずさえて業界安定のために努力したい。私個人としては舶来品の流入に対して国産品愛用の線を進めてゆきたいし、我々が生きるためにはどうしても組織ある団結を固めてゆきたいこれは関係団体に圧迫を加えるのではなくて、乱売、スパー問題などの解決には不可欠の事だと考えている。また、小売協組はお互いに会員でもあるので我々も強く協力してゆくつもりである」と発言、業界紙を代表して週刊化粧品加藤主幹があいさつ、内山副理事長閉会の辞をのべ、森田常任理事の音頭で一同乾盃、懇談を遂げ、九時過ぎ本紙桑原編集長の発声で万才を三唱、散会した。



# 日本粧業速報

日刊但し毎週土・日・祝祭日休刊 昭和34年10月27日第三種郵便物認可 定価 1ヵ月 1,000円 6ヵ月 5,200円 (送料共)

発行所

日本粧業会出版部

東京 中央区日本橋馬喰町3-3

電話 兜町 0146(代表)-9番

大阪 東区内本町橋詰町30番地

本町橋ビル 電話 東01568番

編集印刷発行人 竹内孝

昭和三十七年七月三十一日(火曜日)第六八三号

## 懸賞景品類制限、告示さる

九月一日から施行、それ以前終了取  
引附随の提供 適用せず

公正取引委員会では、不当景品類および不当表示防止法第三条の規定により、懸賞による景品類の提供に関する事項の制限について、次のように定め三十日告示した。なおこの制限は昭和三十七年九月一日から施行されるが、この告示の施行前にすでに終了した取引に附随して行なう景品類の提供については適用しない。

### 懸賞による景品類の提供に関する事項の制限

一、懸賞により提供する景品類の価格の最高額は、一万円または当該懸賞に係る取引の価格の二十倍のうちいずれか低い額をこえてはならない。ただし、懸賞に係る取引の価格が五万円以上十万円未満の場合においては三万円をこえない額、十万円以上の場合においては五万円をこえない額とすることができる。

二、一定の地域における小売業者もしくはサービス業者の相当多数または一定の地域において一定の種類の事業を営む事業者の相当多数が、共同して、懸賞により景品類を提供する場合には、一の規定にかかわらず、当該景品類の価格の最高額は、十万円をこえない額とすることができる。ただし、この場合において、財団法人東京オリンピック資金財団との契約にもとづき、懸賞に係る取引による収益の一部を昭和三十九年に開催されるオリンピック東京大会の資金として財団法人東京オリンピック資金財団に拠出するときは景品類の価格の最高額は、二十万円をこえない額とすることができる。

三、懸賞により提供する景品類の価格の総額は当該懸賞に係る取引の予定総額の百分の二をこえてはならない。ただし二の規定により懸賞を行なう場合における景品類の価格の総額は、予定総額の百分の三をこえない額とすることができる。

〔備考〕この告示で懸賞とは、次に掲げるものをいう。①取引の相手方に対して抽せん券を与え、くじの方法により景品類を提供すること。②商品もしくはこれを証する物を抽せん券として用い、くじの方法により景品類を提供すること。③商品もしくはこれを添付した物または商品もしくはは役務の取引があつたことを証する物を添付した物または商品もしくはは役務の取引があつたことを証する物を提示させ、くじの方法により景品類を提供すること。④取引の相手方に対して文字、絵画、符号等を記載した符票を与え、当該符票のうち、異なる種類の符票の特定の組み合わせ(字合せ、絵合せ、カード合せなど



をいう)を提示した者に対して景品類を提供すること。⑤商品のうち一定個数のものに景品類が添付されているが、取引の際、当該取引に係る商品には添付されているかどうかは相手方に判別できないような方法により景品類を提供すること。⑥商品のうち一定個数のものに景品類の引換証が添付されているが、取引の際、当該取引に係る商品には添付されていないかどうかは相手方に判別できないような方法により景品類を提供すること。⑦すべての商品に、価額に差等のある景品類が添付されているが、取引の際、いずれの景品類が添付されているかが相手方に判別できないような方法により景品類を提供すること。⑧すべての商品に、価額に差等のある景品類の引換証が添付されているが、取引の際、いずれの引換証が添付されているかが相手方に判別できないような方法により、景品類を提供すること。

## 今後に残された「価格」問題

### 近工新旧会長の披露会で岡井氏強調

【大阪発】近畿化粧品工業会では、七月廿八日午後五時半から、コクサイホテル七階ホールに理事・監事並びに業界記者団を招き、岡井前会長、田代新会長の披露会を開いた。岩井専務理事の司会で、田代新会長から岡井前会長に感謝状並びに記念品が拍手のうちに贈られ、岡井前会長挨拶、田代新会長挨拶があり、晩さんとともに懇談、七時半散会した。岡井前会長挨拶(要旨) 五年間にはいろいろ諸問題もあり、まだ現在に残された問題もあるが、工業会として今日の状態にこられたのは皆さんの結集の力と御同慶に耐えないこれは工業会として若干はずれているが、業界の問題として価格問題が残されている。工業会としては、一般品もあり、制度品・訪販品といろいろの販売制度をとるメーカーがあるので、十分に活躍出来ない面もあるが、工業会をはなれ、一般品メーカーの一員として残念に思う。この問題が今後に残されたが、幸いに明朗活達で経験深い田代会長に後をひきうけて頂き、十分の手腕を振るって頂けるものと安心している。普通なら会長を退いたら顧問とか相談役につくのが常識だが、私は現在業界の第一線に身をおいており、かつ皆さん方の御推せんも頂いたので副会長として働きたい。

### 東京石鹼卸組の常任理事会、全鹼連議案等審議

東京都石鹼洗剤雑貨卸商組合の七月定例常任理事会は三十日正午から日粧会議室で開き、の事項を審議した。「報告事項」事務局からの一般報告。「協議事項」①八月二十二日開催の全鹼連通常総会に提出する議案の件②秋季従業員レクリエーションの件。「出席次者」岩田理事長、柳副理事長、能登屋商店、平木商店、柳屋商店、大茂商店、宝屋商店。なお八月の定例常任理事会には蚊取線香メーカー五社を招いて意見の交換を行なう。



## 近畿化工理事会、消費実態調査の件など協議

【大阪発】近畿化粧品工業会では、七月廿八日午後四時からコクサイホテル七階会議室で理事会を開き、①不当景品類及び不当表示防止法の件②日本化粧品工業連合会に関する件③日本化粧品推奨の件④薬事法の取扱いに関する件⑤化粧品消費実態調査の件などを審議五時半散会した。

## 727で勤続者、社歌、新案などの入選表彰

【大阪発】セブントーセブン本舗では、七月廿七日午前十時から柏原市太平寺のセブン化学で創立記念式典を挙行。宮副社長挨拶に始まり、永年勤続者(五年勤続)九名を表彰、受賞者代表実藤昭二郎氏の答辞あり、社歌、コーンシャルソングの入賞発表に移り、社内応募作品からの入賞表彰があり、また社内提案委員会に提出のアイデア中、会社に対して著るしい功績があつた場合に与えられるセブン賞に該当するアイデア七点に対しても表彰が行われた。

**東京化粧品会新役員挨拶状** 東京化粧品会では、鈴木理事長辞任にともなう新役員が決定したが、理事長丸山美佐男、副理事長古沢森平、同針谷正次、同内山幸三郎、専務理事林辰蔵の各氏連名による新任のあいさつ状を十七日付で関係方面に発送した。

## 女性講師だけの商店従業員講座(中小企業相談所)

東京商工会議所中小企業相談所は、八月一日から十一日まで女性講師による「三十七年夏期商店従業員講座」を恵比寿区民会館(一―六日)、初台青年館(七―十一日)で開催する。講師 東京商工会議所斎藤好子、日本経済新聞社伊勢本尚世、高島屋用品課長石原淑子などの各氏。演題は「店頭販売とサービス」「商店員の優等生になろう」「お客様の心を動かすには」「苦情処理の仕方」「電話のかけ方受け方」「包装の仕方」など店頭で直ぐ役に立つ実務的なものばかり。定員各五十名。締め切り三十一日。

## 都商連で商業経営夏期講座開講(熱海市伊豆山で)

東京都商店街連合会は八月二十二日から二泊三日の予定で熱海市伊豆山・相模屋ホテルで「商業経営夏期講座」を開催する。

▼講師 経企庁指導部長、名古屋大・末松教授ほか有名評論家、大学教授多数出席。▼会費 四千元 ▼定員 五五〇名 ▼申込先は中央区銀座東二の八東京都商店街連合会事務局 (五四二)〇三三。

洛粧(京都小売組合機関紙第二号)国枝理事長の「やつて来た」第二の危機」座談会②「転換期を迎えた最近の諸情勢をめぐって」は国枝、清水、西村氏出席。紙上公開録音(第一回)は「フアイトというべきか、信条というべきか、マックス商法をきく」は関西マックス京都営業所長、同主任岩崎氏が出席。



## 東京卸価格委、再販協、再販四本舗八月九日に会合

東京化粧品齒磨卸組合価格安定対策常任委員と再販協議会及び再販本舗四社との第二回價格安定協議会は、八月九日午後三時から日粧三階会議室で開かれる。

当日の出席者は(組合側)大山、中沢、武井正、副理事長、上田、須藤、品川、松山、二見、中込各委員(再販協)中村常任幹事、(本舗側)ジュジュ、柳屋、明色、ピカソ各社。

## 実業野球大会油脂代表旭電化チーム二日目に出場

全日本実業団野球連盟主催、紅竜旗争奪第十二回全国実業団軟式野球選手権大会は、来る八月八日から十日間、後楽園球場で行なわれるが、組み合わせ抽せんの結果、油脂代表の旭電化は、第一回戦を二日目(九日)第二試合にソーダ代表鉄興社酒田大浜との間で争おう

## 桂屋のツワン髪ダイク発表披露会

みやあ染、白ダイ本舗桂屋では、新製品「ツワン髪ダイ」を発売することになり、三十一日午後五時半、日本橋クラブに業界紙を招いて発表会を行なう。

## 東レから「ケーシー・ブラウス」発売

東洋レーヨンでは、TBSテレビで放送中の「ベン・ケーシー」の主演者ビンセント・エドワーズが着ている診察着にヒントをえて、「ケーシー・ブラウス」を製作し、この秋から大々的に売り出すことになった。

すでに新宿・伊勢丹で試験的に売り出しているが、非常に好評なので、今秋の大ヒットをねらつて、ビンセント・エドワーズのプロマイドを配布するなど強力な宣伝活動を行なっている。今までテレビ番組からヒントを得た製品としてはTBSテレビの「ブロンコ」から「ブロンコ・バッグ」、「ライフルマン」から「ライフル銃」などが売り出されたが、大手メーカーが乗り出したのは初めてのことなので、その成果は各方面から注目されている。「季節をしやれるニットショー」開催 白萩学園(校長萩原まさ女史)では、七月二十九日午後一〜三時、同校二階講堂で、新しい時代の編物をプランとしたニットの新作発表会「季節をしやれるニットショー」を開催。

ルポタン本舗従業員慰安会 夏季社員レクリエーションとして東京湾で簀立を行うため八月五、六の両日休業。

訂正 既報ベルマン本舗新製品ベルマン・ゴールドカーマンは医薬部外品とあるは、医薬部外品許可申請中と訂正します。

なお、発売は八月中旬になる見込み。